Pioneer sound.vision.soul

ビデオ一体型DVDレコーダー

DVR-RT500

G-CODE®
SQPB Hi-Fi STEREO

DVD ビデオのリージョン番号

DVDプレーヤーとDVDビデオディスクには発売地域ごとにリージョンNo.(地域番号)が設けられています。海外で購入したDVDビデオディスクは、リージョンNo.の違いにより再生できない場合があります。本機のリージョンNo.は「2」です。

再生できるDVDビデオディスクのリージョン表示の例：   など

DVDプレーヤーをお持ちのお客様へ

※本機でビデオモード記録したDVD-R/RWディスクをDVDプレーヤーで再生するときは、ファイナライズ(録画終了処理)してください。

VHS

このビデオはVHS方式のビデオです。

VHSマークのついたビデオカセットテープ以外に**S-VHS**方式で記憶されたテープも再生できます。

インターネットによる登録のお願い

http://www3.pioneer.co.jp/

お買い上げの製品について、上記URL「お客様のページ」でお客様登録をお願いします。

この「お客様のページ」は、お客様とのコミュニケーションを目的としたウェブサイトです。新規登録されたお客様にはID・パスワードを発行させていただき、新製品のカタログや取扱説明書のダウンロード、メールマガジンの購読など各種サービスをご利用いただけます。

取扱説明書

もくじ

付属品の確認

リモコン×1

75Ω同軸ケーブル×1

映像/音声コード×1

単4形乾電池×2

取扱説明書（本書）
保証書

ディスクマークとビデオマークについて

本書では使用できるディスクとビデオを次のマークで表示しています。

DVD-VIDEO : DVD-ビデオ	DVD-R : DVD-R
DVD-RW VR : VRモードのDVD-RW	CD : 音楽CDおよびCD-R/CD-RW
DVD-RW Video : ビデオモードのDVD-RW	VCR : ビデオテープ

機能説明

本機ではビデオテープを再生･録画できるほか、DVDビデオディスクの再生、またはDVD-RWディスク、DVD-Rディスクへの録画も可能です。さらに、録画した番組の編集を楽しむこともできます。

再生機能

■臨場感と迫力のあるムービーシアターサウンド

DVD-VIDEO

ドルビーデジタル機器やDTS対応機器に接続すると、臨場感と迫力のあるサラウンドサウンドを楽しむことができます。

■見たいシーンをすぐに再生

DVD-VIDEO　DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

DVDはビデオテープのような巻き戻しが不要なため、見たいシーンを探してすぐに再生することができます。いろいろな検索機能で見たいシーンを探すことができます。

■タイトルメニュー

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

タイトルメニューにはサムネイル画像が表示されるので、再生したいタイトルを素早く見つけることができます。
ファイナライズ処理されたDVD-RWディスク（ビデオモードで録画）やDVD-Rディスクでは、サムネイル画像は表示されません。

■MP3/WMA/JPEG再生

CD

MP3とWMAファイルの再生が可能です。また、JPEGファイルをテレビ画面で再生して、スライドショーで楽しむことができます。

■プログレッシブスキャン

DVD-VIDEO　DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

本機はプログレッシブスキャンシステムに対応しています。お使いのテレビにプログレッシブビデオ入力用のD端子（D2以上）が付いている場合、高画質で映像をご覧になれます。

録画機能

■タイマー録画

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　VCR

日付、時間、チャンネルを選んでお好きな番組を録画することができます。本機では、1か月間で最大8つの番組をタイマー録画で記録することができます。

■ワンタッチタイマー録画

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　VCR

簡単な操作で設定した時間だけ録画できます。

■Gコード録画

予約画面で日時やチャンネルを設定するのが通常のタイマー予約録画。
Gコード予約なら新聞、雑誌などに載っている番組欄の数字（Gコードプログラム番号）を入力するだけの手間いらずです。

G-CODE®

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

編集機能

■オリジナルのタイトルを変えずに録画された映像を編集

DVD-RW VR

オリジナルのタイトルを基にプレイリストを作成しますので、オリジナルのタイトルに影響を与えません。プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは残ります。大切なタイトルが誤って消去されることがないように、プレイリストを作成し、編集することをお勧めします。

■チャプターマーク

DVD-RW VR

オリジナルのタイトルにチャプターマークを追加、また削除したりすることができます。見たいシーンを探すときに便利です。

■シーンの消去

DVD-RW VR

作成したプレイリストまたはオリジナルタイトルから、不要なシーンを削除することができます。

■タイトルの結合

DVD-RW VR

複数のオリジナルタイトルまたはプレイリストを結合し、プレイリストを別に作成することができます。

ダビング機能

■テープからディスク、ディスクからテープへダビング

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　VCR

本機１台のみで、ビデオテープからディスクへ、またはディスクからビデオテープにダビングすることができます。
※コピーガード機能付きのビデオテープまたはディスクでは、ダビングは行えません。

このたびは、パイオニア製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。なお、「取扱説明書」(本書)は、「保証書」と一緒に必ず保管してください。

安全上のご注意(絵表示について)

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています

感電注意

△の記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。

電源プラグをコンセントから抜け

●の記号は、行動を強制したり指示する(必ず実行する)内容を示しています。

分解禁止

⃠の記号は、禁止(やってはいけないこと)を示しています。

警告 [異常時の処理]

プラグを抜け

●万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置

プラグを抜け

- 電源プラグの刃および刃の付近にホコリや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

禁止

- 電源コードの上に重い物を載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を載せてしまうことがあります。

禁止

- 放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

→あおむけや横倒し、逆さまにする。
→押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
→じゅうたんやふとんの上に置く。
→テーブルクロスなどをかける。

禁止

- 着脱式の電源コード(インレットタイプ)が付属している場合のご注意：付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用部品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属したもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。

使用環境

水ぬれ禁止

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

風呂場・シャワー室での使用禁止

- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

禁止

- 表示された電源電圧(交流100ボルト50/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

禁止

この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。

使用方法

水ぬれ禁止

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

- ぬれた手で(電源)プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

禁止

- 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

分解禁止

- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

禁止

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。

接触禁止

- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

注意 誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置

必ず行う

- 電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

禁止

- 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

禁止

- 本機を調理台や加湿器の近くなど油煙、湿気あるいはホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

注意

- テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

禁止

- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

禁止

- 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。(取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。)

禁止

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

禁止

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜け

- 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

禁止

- 本機の上にテレビやオーディオ機器を載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。重い場合は、持ち運びは2人以上で行ってください。

禁止

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

使用方法

禁止

- ディスクを使用する機器の場合、ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

禁止

- レーザーを使用している機器では、レーザー光源をのぞきこまないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

禁止

- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁止

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

手の挟みこみに注意

- お子様がカセットテープ、ディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。

プラグを抜け

- 旅行などで長期間、ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電池

禁止

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示(プラス(＋)マイナス(—)の向き)に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

- 電池は加熱したり分解したり、火や水の中にいれないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。

保守・点検

- 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にホコリがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお掃除費用については販売店などにご相談ください。

- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

結露について

冬期などに本機を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部やレンズ)に水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、本機の電源コードを抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。また夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露が起こることがあります。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが国の方針として決定されています。

2000年 ・・ 2003年 ・・ 2006年 ・・・・ 2011年

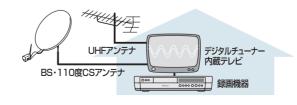
2003年12月 地上デジタル放送

地上アナログ放送 2011年7月終了

2000年12月 BSデジタル放送

BSアナログ放送 2011年までに終了

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

ディスクについて

ディスクの取り扱いについて

ケースからのディスクの取り外しかた
ディスクの端と中央部を持つようにして、ディスクの再生面には手を触れないでください。ケースから取り外すときは、十分ご注意ください。

- ディスクに傷をつけないでください。
- ディスクの再生面を汚したり、ラベル面に紙やセロテープを貼らないでください。
- ディスクを曲げたり、反らせたりしないでください。
- ディスクに熱を加えないでください。

ディスクのお手入れのしかた
ディスクについた指紋やホコリなどにより、音質や画質が低下したり途切れることがあります。柔らかい乾いた布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取ってください。中心部を円状に拭かないでください。
- シンナーやベンジン、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。

レンズのクリーニングについて
レンズにゴミやホコリがたまると、音とびしたり画像が乱れたりすることがあります。このような場合、「保証とアフターサービス」（93ページ）をお読みのうえ、清掃をご依頼ください。市販されているクリーニングディスクを使用するとレンズを破損する恐れがありますので、ご使用にならないでください。

ディスクの保管のしかた
- ホコリ・傷・変形などを防ぐため、必ず専用のケースに入れて保管してください。
- 直射日光の当たる場所、暖房機のそばや湿気のある場所には置かないでください。

再生できるディスク

本機では、規格に適合した以下のディスクをご使用になれます。
規格外のディスクを使用する場合、当社では再生を保証致しません。規格外のディスクの再生が可能な場合でも、画質または音質は保証しません。

メディアの種類	ロゴマーク
DVDビデオディスク	DVD VIDEO
DVD-RW Ver. 1.0、1.1 Ver. 1.1CPRM対応 Ver. 1.1/2xCPRM対応 Ver. 1.2/4xCPRM対応	DVD RW
DVD-R Ver. 2.0 Ver. 2.0/4x/8x	DVD R
音楽CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO
CD-R/CD-RW	COMPACT disc Recordable / COMPACT disc ReWritable

コピーコントロールCDについて
本機は、音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

リージョン番号について

本機はDVDディスクに記録されたリージョン番号に対応するように、設計・製造されています。DVDビデオディスクに記載されたリージョン番号が本機のリージョン番号と一致しない場合、そのディスクを再生することはできません。
- 本機のリージョン番号は「2」です。
- 本機は、ラベルに「2」または「ALL」が記載されたDVDビデオディスクが使用できます。

例:

DVDビデオの操作
- ディスクによっては、いくつかの操作が製作者から禁止されている場合があります。またDVDビデオの操作方法または機能が、この取扱説明書の内容と異なる場合があります。
- ディスクまたは本機で禁止されている操作を行った場合、テレビ画面に「✋」マークが表示されます。ディスクで禁止されている操作の場合は、ディスク付属の説明書を参照してください。
- ディスク再生中にメニュー画面、または操作ガイドが表示された場合は、表示された指示に従ってください。

再生できないディスク

以下のディスクは再生することができません。
誤ってこれらのディスクを再生した場合、スピーカーから大音量が出力され、スピーカー周辺の視聴者の聴覚に異常をきたす場合がありますので、以下のディスクは再生しないでください。
CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、VCD、SVCD、SACD、PD、CDV、DVD-ROM、DVD-RAM、DVD+R/RW、DVDオーディオなど

- パソコン等で作成されたディスクは、記録状態によって再生できない場合があります。

以下のDVDビデオは再生されない場合があります。
- 地域番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオ
- PALまたはSECAM方式のDVDビデオ
- 使用禁止または業務用DVDビデオ

CD-R/CD-RWは、以下の理由により再生できない場合があります。
- ディスクと本機の互換性がない
- ディスクと録音したレコーダーの互換性がない
- ファイナライズ処理されていないディスク

以下のディスクは再生しないでください。再生した場合、故障する場合があります。
- 紙、ラベル、ステッカーなどが貼られたディスク
- 粘着テープを剥がしたあとの粘着部分の残ったディスク
- 特殊な形状のディスク

録画できるディスク

本機で録画する場合、以下のディスクを使用してください。

種類	ロゴマーク
DVD-RW Ver. 1.0、1.1 Ver. 1.1CPRM対応 Ver. 1.1/2xCPRM対応 Ver. 1.2/4xCPRM対応	DVD RW
DVD-R Ver. 2.0 Ver. 2.0/4x/8x	DVD R

「録画用」または「for Video」と記載されているディスクをお使いください。

DVD-RW

- ディスクは約1,000回の消去および録画が可能です。
- Ver. 1.0のディスクに使用できるのは、VRモードのみです。
- Ver. 1.1/1.2のディスクでは、VRモードとビデオモードの選択による録画が可能です。
- VRモードで録画する場合、繰り返して録画と消去ができます。不要なタイトルを消去することで、録画時間を増やすことができます。
- ビデオモードで録画する場合、ディスクが一杯になるまで録画できます。
- ビデオモードは初期化して、すべてのタイトルを消去することにより再び録画可能になります。

DVD-R

- ビデオモードのみディスクに録画できます。
- ディスクが一杯になるまで、録画できます。
- ディスクをファイナライズすることで、他のDVDプレーヤーで再生することができますが、ファイナライズされたディスクに録画することはできません。
- ディスクはファイナライズするまで、録画することができますが、録画した番組を消去できません。

注意

- 本機で録画したディスクを他の機器で再生、追加録画、編集することができない場合があります。
- 本機では8 cm径のDVD-RおよびDVD-RWディスクへの録画は対応していません。
- 本機はCD-RまたはCD-RWへの録画は対応していません。

お知らせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金のお問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂５丁目４番６号
赤坂三辻ビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL03-3560-3107（代）
FAX03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

録画モード

本機はVRモードとビデオモードの2種類のモードでディスクの初期化を行います。
新しいディスクを本機に挿入すると、自動初期化機能によりディスクの初期化が開始されます（23ページを参照）。

VRモード

- このモードはDVD-RWに使用できます。
- このモードでは、繰り返してディスクに録画・編集することができます。
- このモードで録画されたディスクは、他のDVD-RW対応のプレーヤーで再生できます。
- Ver. 1.1/1.2のCPRMディスクを使用する場合、「1回だけ録画可能」な番組を録画することができます（53ページを参照）。

ビデオモード

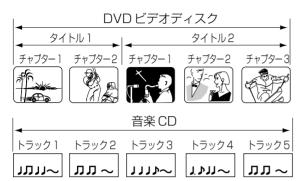
- このモードはDVD-RとDVD-RW（Ver. 1.1/1.2）に使用できます。
- 録画後にディスクをファイナライズした場合、本機で録画されたディスクを他のDVDプレーヤーで再生することができます。
- ファイナライズされていないディスクの録画・編集・再生は本機でのみ可能ですが、編集作業にはいくつかの制限があります。
- このモードでは、「1回だけ録画可能」な番組を録画できません（53ページを参照）。
- 二カ国語放送のテレビ番組を録画する場合、いずれかの言語のみの録画になるため、言語を選択してから録画してください。

各ディスクで使用できる録画モード

使用できる録画モードは、以下の表に示すメディアの種類により異なります。

種類	録画モード	使用できる機能
DVD-RW Ver. 1.0	VRモード	再生、録画、編集（オリジナル/プレイリスト）
DVD-RW Ver. 1.1 Ver. 1.1 CPRM対応 Ver. 1.1/2x CPRM対応 Ver. 1.2/4x CPRM対応	VRモード	再生、録画、編集（オリジナル/プレイリスト）
	ビデオモード	再生と録画、編集（制限付き）
DVD-R Ver. 2.0 Ver. 2.0/4x /8x	ビデオモード	再生と録画、編集（制限付き）

タイトル/チャプター/トラックについて

DVDビデオディスクには、タイトルという大きい区切りとチャプターという小さな区切りがあります。
音楽CDには、トラックという区切りがあります。それぞれの区切りには番号が割り当てられており、タイトル番号、チャプター番号、トラック番号といいます。

VRモードによる録画の場合

1回の録画は1タイトル（1チャプター）に設定されます。ただし、録画を一時的に停止する場合、または編集でシーンを消去する場合、チャプターは自動的に分割されます。チャプター間の時間は指定することができます（27ページを参照）。

ビデオモードによる録画の場合

1回の録画は1タイトルに設定されます。録画の際にチャプターが自動的に設定されます。チャプター間の時間は指定することができます（27ページを参照）。

注意

- タイトル、チャプター、トラックには番号が付けられますが、番号を記録しないディスクもあります。
- DVD-RWへのビデオモードによる録画は、DVDフォーラム2000で承認された新しい規格です。この規格への準拠は、DVDプレーヤーのメーカーごとに異なります。したがって、DVDプレーヤーまたはDVD-ROMドライブの一部のモデルでは、録画されたビデオが再生されません。

他のプレーヤーでのディスクの再生

本機で録画されたディスクをDVD-RWおよびDVD-Rの再生が可能な他のプレーヤーで再生するためにはファイナライズ処理が必要です。
ファイナライズについての詳細は、「ディスク設定」の「ファイナライズ」（23ページ）を参照してください。

VRモードでの録画の場合

VRモードで録画されたディスクはファイナライズしたあとでも、ファイナライズを解除することで録画または編集が可能です（24ページの「ファイナライズの解除」を参照）。
他のプレーヤーでディスクを再生する場合、そのDVDプレーヤーがDVD-RWに対応し、以下のマークがあることを確認してください。

ビデオモードでの録画の場合

ビデオモードで録画されたディスクはファイナライズしたあとは、録画することができません。ファイナライズする前に必要な録画がすべて行われていることを確認してください。ファイナライズのあと、DVDプレーヤーで使用されるタイトルリストが自動的に作成されます。

注意

- ディスクの種類とディスクの空き容量に応じて、ファイナライズの時間には数分から最大1時間を要する場合があります。
- ビデオモードで録画されたDVD-RW Ver. 1.1/1.2のディスクは、ファイナライズ後の録画、編集ができません。ディスクを初期化してすべての内容を消去した場合、再度そのディスクに録画することができます。
- ファイナライズ済みのディスクでも、DVDの状態、あるいは再生に使用するプレーヤーの互換性により再生されない場合があります。
- プレーヤーによっては、ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

著作権について

- 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクは再生することができません。

各部のなまえ

前面

XX 内の数字は参照ページです。

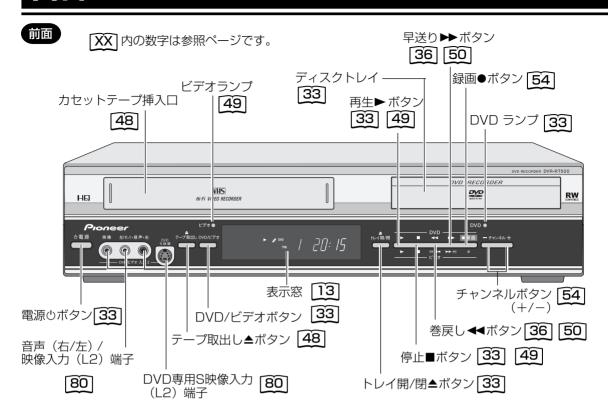
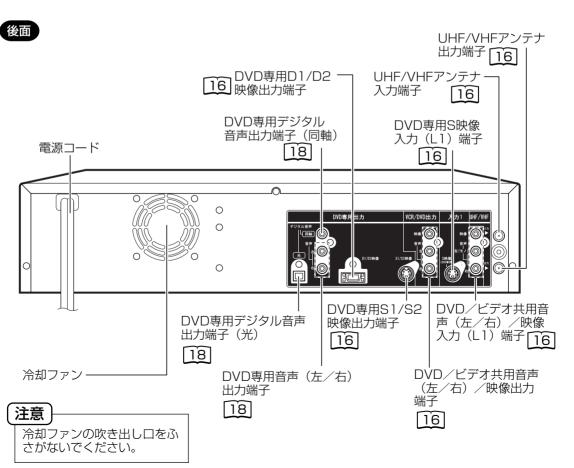
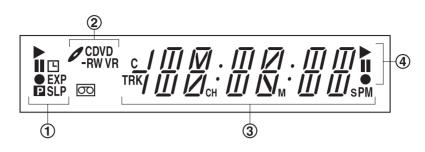
カセットテープ挿入口 48
ビデオランプ 49
ディスクトレイ 33
再生► ボタン 33 49
早送り►► ボタン 36 50
録画●ボタン 54
DVD ランプ 33
表示窓 13
チャンネルボタン（＋/－） 54
電源⏻ボタン 33
DVD/ビデオボタン 33
巻戻し◄◄ボタン 36 50
音声（右/左）/映像入力（L2）端子 80
テープ取出し⏏ボタン 48
停止■ボタン 33 49
DVD専用S映像入力（L2）端子 80
トレイ開/閉⏏ボタン 33

後面

UHF/VHFアンテナ出力端子 16
DVD専用D1/D2映像出力端子 16
UHF/VHFアンテナ入力端子 16
DVD専用デジタル音声出力端子（同軸） 18
DVD専用S映像入力（L1）端子 16
電源コード
DVD専用デジタル音声出力端子（光） 18
DVD専用S1/S2映像出力端子 16
DVD／ビデオ共用音声（左／右）／映像入力（L1）端子 16
冷却ファン
DVD専用音声（左／右）出力端子 18
DVD／ビデオ共用音声（左／右）／映像出力端子 16

注意

冷却ファンの吹き出し口をふさがないでください。

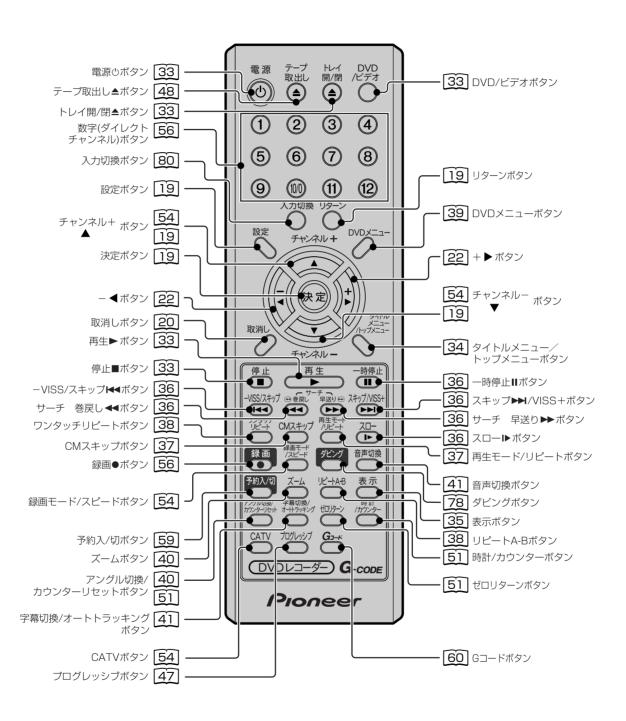
表示窓

番号	表示	表示の意味
①	▶	ビデオ再生中
	❚❚	ビデオ一時停止
	●	ビデオ録画中
	P	プログレッシブモード
	⏲	タイマー録画
	XP/SP/LP/EP	DVD録画モード（リモコンの録画モード/スピードボタンを押すたびに切り換わります）
	SP/EP	ビデオ録画モード（リモコンの録画モード/スピードボタンを押すたびに切り換わります）
②	CD	CDが入っているとき
	CD-R	CD-Rが入っているとき
	CD-RW	CD-RWが入っているとき
	DVD	DVDビデオが入っているとき
	DVD-R	DVD-Rが入っているとき
	DVD-RW	DVD-RWが入っているとき
	VR	VRモードのDVD-RWが入っているとき（ビデオモードのときは表示されません）
	OO	ビデオテープが入っているとき
③	10:00	時計表示（コロン「：」が点滅します）
	01H00M00S	カウンター表示　時分（ビデオ/DVD）/分秒（CD）
	C 36CH	CATVチャンネル
	2CH	テレビチャンネル
	TRK 002	トラック表示（CD）
	PM	時計表示午後（点灯）　午前（消灯）
	L1/L2	L1：外部入力1（後面）、L2：外部入力2（前面）
	Err	エラー表示
④	▶	DVD/CD再生中（点灯）、オートリジューム（点滅）
	❚❚	DVD/CD一時停止
	●	DVD録画中

注意

DVDソフトによっては、正しく表示されなかったり、チャプター番号や再生時間などが表示されないことがあります。

リモコンについて

リモコン

XX 内の数字は参照ページです。

リモコンに乾電池を入れる

単４形乾電池を２本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池のマイナス側を先に入れてください。

1 **電池ぶたを外す。**
電池ぶたを押しながら矢印の方向にずらします。

2 **乾電池を入れる。**
付属の乾電池を、リモコン内部に書かれてある ⊕/⊖ の表示どおりに入れる。

注意
極性(⊕/⊖)を間違えないように入れてください。

3 **電池ぶたを閉める。**
電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。

注意
操作しにくくなったら２本とも電池を交換してください。

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 電池はふつうの使い方で、６か月から１年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなる場合があります。操作しにくくなったら交換してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理をしてください。
- 単４形マンガン乾電池を使用してください。

乾電池の取り扱いについて

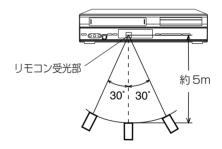
- 乾電池の使い方を誤りますと、液漏れや発熱、破裂する恐れがありますので次のことをお守りください。

⚠ 警告
- 火中へ投入、加熱、分解しない
- ショートさせない
- 充電しない

⚠ 注意
- (⊕/⊖)の表示どおりに入れる
- 指定以外の電池を使わない
- 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 使い切った電池はすぐに取り出す
- しばらく使わないときは取り出しておく

万一液漏れしたら
- 液をよくふき取る
- 液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流す

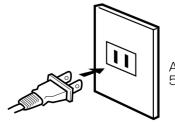
リモコンの正しい使いかた

- 本機前面の**リモコン受光部**の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲でお使いください。

正しく動作させるために
次のような場合、リモコンが誤動作したり、働かないことがあります。
- 本体とリモコンの間に障害物があるとき
- リモコン受光部に直射日光などの強い光が当たったとき

電源について

本機の電源プラグを、ご家庭の壁にある AC 100V(交流 100 ボルト)のコンセントに差し込みます。最後まで確実に差し込みます。

⚠ 警告	表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。

⚠ 注意	● 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

AC100V
50/60Hz

アンテナとテレビの接続のしかた

ご使用になるアンテナ線の種類により、接続の方法が異なります。アンテナ線の種類により市販品の変換プラグを取り付け本機と接続します。アンテナをつなぐときは、必ず電源を切ってください。

1 テレビからアンテナ線を取り外す

部屋のアンテナ端子の種類と、アンテナ線の先端の形状を確かめます。

2 取り外したアンテナ線を本機に接続する

アンテナ線の種類により市販品の変換プラグが必要です。

VHF/UHF混合アンテナ

- 同軸ケーブル（75Ω）プラグ付き
- 同軸ケーブル（75Ω）先バラ
- 平行フィーダー線（300Ω）
- 分波器 UHF VHF → 分波器を取り外す

変換プラグ（市販品）

UHFアンテナ

- 平行フィーダー線（300Ω）

VHFアンテナ

- 同軸ケーブル（75Ω）プラグ付き
- 同軸ケーブル（75Ω）先バラ
- 平行フィーダー線（300Ω）

UHF/VHF 入力端子へ

本機後面

DVD 映像端子の縦横比で自動的にテレビ画面の縦横比を切り換えます。

映像 / 音声出力端子へ

S1/S2 映像出力端

音声出力端子へ

D1/D2 映像出力端子へ

- VHFアンテナとUHFアンテナが別々の場合に、VHFとUHFの両方をご覧になりたいときは、市販品の混合器を使って本機につないでください。
- フィーダー線付変換プラグなどが、すでにケーブルに付いている場合は、プラグを根元から取り外し、市販品の変換プラグを取り付けるか、販売店にご相談ください。

■同軸ケーブルの芯線の出しかた

3C-2V

❶カッターですじを入れて引き抜きます。

中のアミを切り落とさないように軽くすじを入れます。

❷アミを折り返します。

❸白のビニールにすじを入れて引き抜きます。

❹寸法をチェックしてください。

5C-2V

❶カッターですじを入れて引き抜きます。

❷アミを切ります。

❸白のビニールにすじを入れて引き抜きます。

❹寸法をチェックしてください。

アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。このとき、妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。

■変換プラグの取り付けかた

• 同軸ケーブルの場合

❶加工します。

(3C-2V)　(5C-2V)

10 4 10 (mm)　10 4 10 (mm)

❷カバーをはずします。

❸リード線をプラグピンからダミーピンに差し換える。

プラグピン

ダミーピン

❹同軸ケーブルを取り付けます。ペンチでしめ、カバーを閉めます。

ペンチでしめる。

芯線をはさみ巻つける。

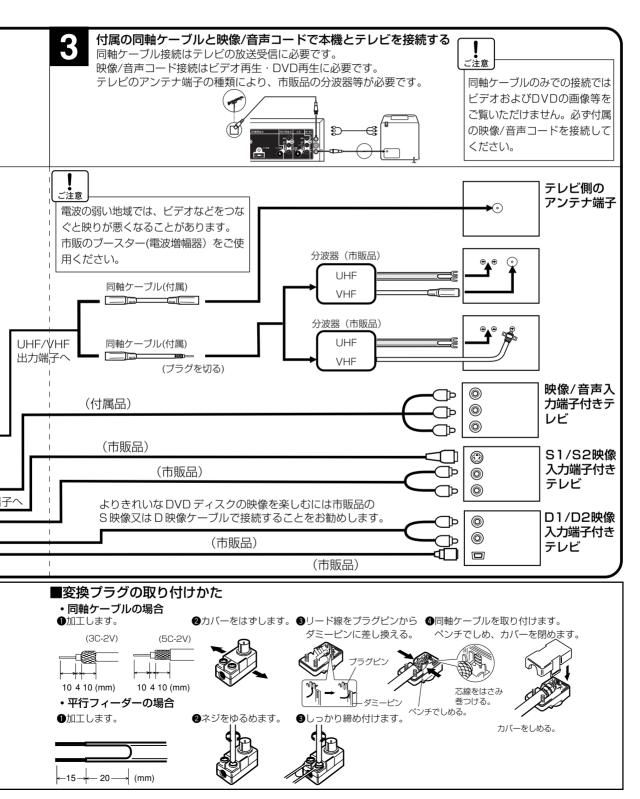
カバーをしめる。

• 平行フィーダーの場合

❶加工します。

15 20 (mm)

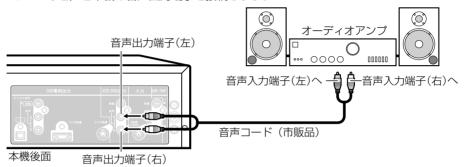
❷ネジをゆるめます。

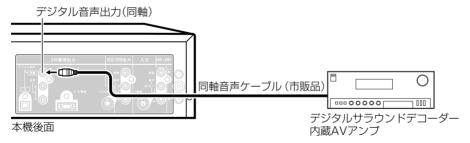
❸しっかり締め付けます。

オーディオアンプ／AV アンプとの接続のしかた

接続する前に

● 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
● 接続の際は、必ず本機及び接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を入れたままの接続は、耳を傷めたり、スピーカーを傷める恐れがあります。
● 接続するプラグは、各機器にしっかり差し込んでください。差し込みが不完全ですと、雑音が発生する恐れがあります。

オーディオアンプとつなぐ

お手持ちのオーディオシステムと接続すると迫力のある音が楽しめます。オーディオアンプの音声入力端子（LINE、AUX、DVD、CD など）と本機の音声出力端子を接続します。

デジタルサラウンドデコーダー内蔵のAVアンプとつなぐ

お手持ちのデジタルサラウンドデコーダー内蔵の AV アンプと本機の DVD 専用デジタル音声出力端子（光または同軸）と接続するとドルビーデジタルサラウンドや DTS を楽しむことができます。
下記のデコーダー内蔵の AV アンプと接続できます。
● ドルビーデジタルデコーダー内蔵の AV アンプ
● DTS デコーダー内蔵の AV アンプ

光デジタルケーブルで接続する場合
光デジタルケーブルを使用して接続する場合は、DVD 専用デジタル音声出力端子（光）のキャップを外し、形状を合わせて奥までしっかり差し込んでください。この端子を使わないときは、ホコリがつかないようキャップを取り付けてください。

ご注意

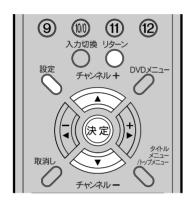
● **DVD専用出力の音声端子は、DVDの音声のみが出力されます。ビデオの音声はVCR/DVD出力の音声端子から出力されます。**
● DVD 専用デジタル出力端子（光または同軸）とドルビーデジタルまたは DTS デコーダーの無い AV アンプとは接続しないでください。過度のノイズが出力されることがあります。耳を傷めたり、スピーカーを傷める恐れがあります。
● DTS 音声は、DVD 専用デジタル出力端子（光または同軸）からのみ出力されます。DTS 音声を楽しむには、DTS デコーダー内蔵の AV アンプが必要です。
● DTS デコーダーによっては、本機の DTS 出力音声を正しくデコードできない場合があります。

設定メニュー

設定メニューには、言語、音声、画像に関するさまざまな設定を操作できる複数のメニューが含まれています。さらに、このメニューには購入直後に設定の必要な時計、チャンネル、その他の項目が表示されます。
各メニューの詳細については、この章の対応する項を参照してください。

設定メニューの使いかた

設定メニューの基本的な操作手順を説明します。設定メニューを操作するリモコンのボタンのガイドが、テレビ画面の下に表示されます。

1

DVDまたはビデオが停止中に、**設定**を押す。

設定メニュー画面が表示されます。

2

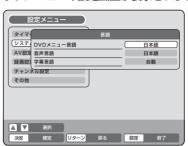
▲／▼で設定したいメニューを選び、**決定**を押す。

サブメニュー画面が表示されます。

3

▲／▼で設定したいサブメニューを選び、**決定**を押す。

サブメニューの設定画面が表示されます。

4

▲／▼で設定する項目を選び、**決定**を押す。

設定できるリスト画面が表示されます。

5

▲／▼で設定する項目を選び、**決定**を押す。

設定は終了しました。

- 前の画面に戻るときは、**リターンボタン**を押してください。
- 設定メニューを終了するときは、**設定ボタン**を押してください。

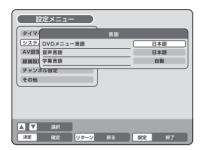
ご注意

- 基本的な設定手順と異なる操作が必要になる項目については、各項目の設定手順で説明しています。
- 緑色で表示されている項目は、選べません。

言語の切り換え

設定メニューとDVDメニューの言語、DVDの音声言語と字幕言語を切り換えることができます。

準　備

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「システム設定」から「言語」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順１～３をご覧ください。

DVDメニュー言語

複数のメニュー言語が記録されているディスクでは、DVD メニューの言語を選ぶことができます。
「DVDメニュー言語」を選び、次の項目から言語を選びます。選んだ言語が優先して表示されます。

日本語：
日本語になります。ご購入時は、日本語に設定されています。

その他：
他のDVDメニュー言語を選びたいときに言語コードを入力し、**決定ボタン**を押します。（81 ページの言語コード一覧表を参照してください。）
- 入力を間違えたときは、**取消しボタン**を押してください。

音声言語

複数の音声言語が記録されているディスクでは、再生するときの音声言語を選ぶことができます。
選んだ音声言語は、電源を切ったり、ディスクを入れ換えても同じ音声言語が選ばれます。
「音声言語」を選び、次の項目から音声言語を選びます。

日本語：
日本語音声になります。ご購入時は、日本語に設定されています。

オリジナル：
そのディスクの初期設定の音声言語になります。

その他：
他の音声言語を選びたいときに言語コードを入力し、**決定ボタン**を押します。（81 ページの言語コード一覧表を参照してください。）
- 入力を間違えたときは、**取消しボタン**を押してください。

字幕言語

複数の字幕言語が記録されているディスクでは、再生するときの字幕言語を選ぶことができます。
選んだ字幕言語は、電源を切ったり、ディスクを入れ換えても同じ字幕言語が選ばれます。
「字幕言語」を選び、次の項目から字幕言語を選びます。

日本語：
日本語字幕になります。ご購入時は、日本語に設定されています。

その他：
他の字幕言語を選びたいときに言語コードを入力し、**決定ボタン**を押します。（81 ページの言語コード一覧表を参照してください。）
- 入力を間違えたときは、**取消しボタン**を押してください。

自動：
- 音声言語で選んだ言語と同じものを自動的に選びます。
- 音声言語と同じ言語の字幕がディスクに記録されていて、音声言語があった場合、再生中に字幕は表示されません。
- 音声言語と同じ言語の字幕がディスクに記録されていて、音声言語がない場合、再生中に字幕が表示されます。

オフ：
字幕を表示しません。

ご注意
ディスクに記録されていない言語を選んでも有効にはなりません。

視聴制限の設定のしかた

ディスクによっては、子供にはふさわしくないものがあります。そのようなディスクの再生を制限することができます。

準　備

●テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
●「システム設定」から「視聴制限」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。

視聴制限を選ぶ

「視聴制限」を選び、レベルオフ、レベル1からレベル8の中から選択します。
本機のレベルをディスクのレベルより小さく設定しておくとこれらのディスクの視聴を制限することができます。
1～8の段階では、「1」が最も制限が厳しくなります。

視聴制限レベルをロックする

1 視聴制限レベルをロックしたい場合は、▼**ボタン**でパスワードを選ぶ。

2 数字ボタン（0～9）で4桁のパスワードを入力する。
●入力を間違えたときは、**取消しボタン**を押してください。
●入力したパスワードを忘れないでください。

3 決定ボタンを押す。
1234 が ---- に変わります。

ロックした視聴制限レベルを解除する

1 上記手順1のパスワードを選び、数字ボタン（0～9）でパスワードを入力する。

2 決定ボタンを押す。
がに変わります。
これで視聴制限レベルを変更できるようになります。
新しいパスワードを入力することもできます。

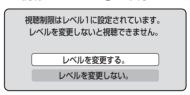
ご注意

●視聴制限レベルは、設定終了後から有効になります。
●ディスクにより視聴制限ができない場合があります。
●ディスクによってはディスクジャケットに「18才未満は見ることができません」と書かれていても、視聴制限情報を記したコードが入っていない場合があります。これらのディスクは年令制限が働きません。
●パスワードを忘れないでください。パスワードを忘れた場合は視聴制限を解除できませんので、カスタマーサポートセンターに相談してください。

視聴制限を一時的に解除する

DVDディスクによっては視聴制限を一時的に解除できます。

1 DVDディスクを再生する（33ページを参照）。

2 視聴制限を一時的に解除することのできるディスクでは、ディスクを読み込んだあと、メッセージ画面が表示されます。「はい」を選び、**決定ボタン**を押すと「視聴制限はレベル1に設定されています。レベルを変更しないと視聴できません。」と表示されます。

3 ▲/▼ボタンで「レベルを変更する」を選び、決定ボタンを押す。

パスワードを設定している場合
パスワード入力画面が表示されます。
●パスワードが分からない場合、または忘れてしまった場合は、「レベルを変更しない」を選びます。設定画面が消えますので、リモコンまたは本体の**トレイ開/閉ボタン**でディスクを取り出します。

パスワードを設定していない場合
再生が始まります。

4 数字ボタン（0～9）でパスワードを入力し、決定ボタンを押す。
●入力を中断する場合は**リターンボタン**を押します。
●正確にパスワードを入力すると、再生が始まります。

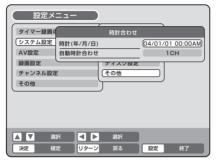
ご注意

●視聴制限の一時的な解除は、ディスクを取り出すまで続きます。
●ディスクを取り出すと、ディスクを入れる前の視聴制限設定に戻ります。

時計の合わせかた

時計を合わせておくと、現在の時刻を画面に表示できます。
リモコンを使って次の手順で現在時刻を合わせます。
時計は 12 時間制(AM/PM)で表示されます。

準　備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「システム設定」から「時計合わせ」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順 1 〜 3 をご覧ください。

たとえば、2004 年 12 月 27 日（月曜日）午前 11 時 30 分に合わせる場合

1 「時計（年 / 月 / 日)」を選び、**決定**を押す。

04/01/01 00:00AM

◀/▶ で設定したい項目（月、日、年、時、分、AM/PM）を選び、▲/▼ で合わせる。

- 間違ったときは**リターンボタン**を押すと、設定前の画面に戻ります。
- 曜日は自動的に設定されます。

04/12/27 11:30AM

2 **決定**を押す。

これで、時計の設定は終了です。

ご注意

- 停電や電源プラグを抜いた状態が30分以上続いた場合は、内蔵時計がリセットされますので最初からもう一度時計合わせをやり直してください。
- 現在時刻を画面に表示しておきたいときは**表示ボタン**を押します。

自動時計合わせ機能

NHK 教育テレビにチャンネルを合わせておくと、毎日正午に内蔵時計の± 3 分以内の誤差を自動的に補正する機能です。

1 「自動時計合わせ」を選び、**決定**を押す。

2 ▲/▼ で NHK 教育テレビ（例えば 3CH）のチャンネルを入力する。

3 **決定**を押す。

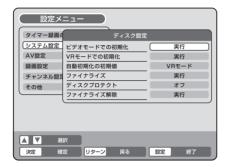
ご注意

- チャンネル設定でNHK教育テレビを設定していない場合は、NHK 教育テレビのチャンネルが選べません。前もって設定しておいてください。
- 自動時計合わせ機能は、本機が電源「切」のときやタイマー録画待機中に働きます。(電源が入っているときは、働きません。)

ディスク設定

ディスクを初期化したり、保護、ファイナライズすることができます。

準 備

● テレビの入力を外部入力に合わせてください。
●「システム設定」から「ディスク設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順１～３をご覧ください。

初期化

録画済みのDVD-RWディスクを初期化できます。
初期化を行なうとディスクの内容をすべて消去します。消去した内容を復元することはできませんので、初期化を行なう前に、ディスクの内容を確認してください。
ビデオモードでディスクを初期化するには、「ビデオモードでの初期化」を選び、VRモードでディスクを初期化するには、「VRモードでの初期化」を選びます。
次の画面が表示されます。

●「はい」を選び、**決定ボタン**を押すと初期化が始まります。
「いいえ」を選び、**決定ボタン**を押すとディスク設定画面に戻ります。
● 初期化中は次の画面が表示されます。

ご注意

● DVD-Rディスクは初期化できません。
● ディスクプロテクトが「オン」になっている場合は、初期化できません。そのような場合は、ディスクプロテクトを解除してから初期化してください（24ページを参照）。

自動初期化

未使用のディスクを入れると、自動的に初期化されます。
DVD-RWディスク（Ver. 1.1/1.2）の場合は、自動初期化のモードを選ぶことができます。
「自動初期化の初期値」で次のモードを選びます。

VRモード：　VRモードで初期化します。
ビデオモード：　ビデオモードで初期化します。

未使用のディスクを入れると、次のメッセージ画面が表示されます。

●「はい」を選び、**決定ボタン**を押すと初期化が始まります。
「いいえ」を選び、**決定ボタン**を押すとディスク設定画面に戻ります。
● 初期化中は次の画面が表示されます。

ご注意

傷のあるディスクや汚れのあるディスクを入れた場合、「ディスクを初期化しますか？」のメッセージ画面が表示されることがあります。このような場合は、「いいえ」を選んでください。

ファイナライズ

本機で録画されたDVDディスクを他のDVDプレーヤーで再生するにはファイナライズを行って互換性を確実にする必要があります。DVD-RWディスクで録画する場合は、ビデオモードで録画してください。
「ファイナライズ」を選ぶと、次のメッセージ画面が表示されます。

ファイナライズしますか？

はい　いいえ

●「はい」を選び、**決定ボタン**を押すとファイナライズが始まります。
「いいえ」を選び、**決定ボタン**を押すとディスク設定画面に戻ります。

ディスク設定（つづき）／その他システムの設定

ご注意

- ファイナライズ中は、カーソルが繰り返し移動します。ファイナライズが完了すると、「ファイナライズが完了しました」が表示されます。
- ファイナライズにかかる時間は、ディスクの種類またはディスクの空き容量によって、数分から約１時間かかる場合があります。
- ファイナライズしたDVD-RW（VRモード）は、ファイナライズを解除することで録画または編集が可能になります。DVD-RW（ビデオモード）またはDVD-Rではこの操作はできません。
- VRモードのディスクでも、DVD-RWに対応していない製品で録画された場合は、再生することはできません。
- ビデオモードでディスクをファイナライズした場合でも、DVDプレーヤーによっては、ディスクを再生できない場合があります。

ディスク保護

録画された内容の消去、編集、または再録画を防止するために、ディスクを保護することができます。
保護ができるのはDVD-RW（VRモード）のみです。
「ディスクプロテクト」を選び、「オン」を選んでディスクを保護します。
ディスクの保護を解除する場合は、「オフ」を選びます。

ファイナライズの解除

ファイナライズ済みのDVD-RW（VRモード）のファイナライズは解除できます。
それ以外のディスクについては、ファイナライズを解除できません。ファイナライズが解除されたディスクで、録画・編集を行うことができます。

「ファイナライズ解除」を選ぶと、次のメッセージ画面が表示されます。

- 「はい」を選び、**決定ボタン**を押すとファイナライズ解除が始まります。
  「いいえ」を選び、**決定ボタン**を押すとディスク設定画面に戻ります。

ファイナライズ解除中です。
しばらくお待ちください。

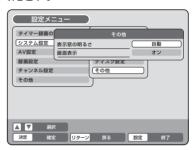
ご注意

- ファイナライズ解除中は、カーソルが繰り返し移動します。
- ファイナライズ解除の時間は、ディスクの種類またはディスクの空き容量によって数分から約１時間かかる場合があります。
- ファイナライズ解除ができないディスクの場合、「ファイナライズ解除」を選ぶことができません。

その他システムの設定

表示窓の明るさを設定したり、画面表示を消すことができます。

準　備

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「システム設定」から「その他」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順１～３をご覧ください。

表示窓の明るさを設定する

本機前面の表示窓の明るさを設定することができます。

「表示窓の明るさ」を選び、次の項目から設定を選びます。

自動： 本機の電源が入っている場合、表示窓を明るく表示します。電源が切れると暗く表示します。
ディマー： 表示窓は常に暗く表示します。
オフ： 本機の電源が入っている場合、表示窓を暗く表示します。電源が切れると消灯します。

テレビ画面の表示を消す

テレビ画面の表示を消したり、出したりできます。

「画面表示」を選び、「オフ」または「オン」を選びます。

オン： テレビ画面に情報を表示します。
オフ： 設定メニューとエラー表示以外は表示しません。

映像の設定

本機に接続したテレビの画面形状(縦・横の比率)に合わせて設定します。
また、映像入力端子（L1 とL2）の種類を選びます。

準　備

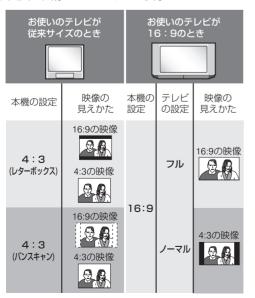
● テレビの入力を外部入力に合わせてください。
● 「AV 設定」から「AV 設定 1」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順１〜３をご覧ください。

テレビ画面サイズを切り換える

接続したテレビの画面形状に合わせて設定します。
「接続するテレビ」を選び、次の項目から選びます。

4:3 パンスキャン：
４：３テレビを本体に接続しているときに選びます。自動的に右端と左端を切り離し、全画面にワイド画像を表示します。

4:3 レターボックス TV：
４：３テレビを本体に接続しているときに選びます。テレビ画面全体に再生画像を表示します。
DVDディスクのワイド画像を再生中は、上下に黒い帯が付いて横長に映像を表示します。

16:9：
ワイド画面テレビに接続した場合に選びます。ワイド画面の画像はフルサイズで表示されます。

> **ご注意**
> 4:3パンスキャンが組み込まれていないDVDディスクは、4:3 レターボックスで表示されます。

スチルモード

DVDの再生を静止する場合に、テレビ画面に表示される画像の種類を設定できます。
「スチルモード」を選び、次の項目から画像の種類を選びます。

自動：
フィールドスチルまたはフレームスチルが自動的に選択されます（通常の使用時）。

フレームスチル：
フレームスチルが設定されます。

フィールドスチルおよびフレームスチルに関する注意:
（480i インターレーススキャンモードの場合）

● フィールド * スチル（240 本）
テレビ画面に１つのフィールド（ビデオ情報の半分）のみが表示されるため、画像は粗いですが揺れがありません。
● フレーム * スチル（480 本）
テレビ画面に２つのフィールドが交互に表示されます。画像が揺れますが、最終的な画質はフィールドスチルよりも高品質になります。

フィールド *: フィールドはフレームの1/2のビデオ情報のことです。1フレーム（画面）は2つのフィールドから構成されます。
フレーム *: フレームはテレビ画面の画像で占められる領域全体を指します。

映像入力端子の切り換え

本機はＳ映像入力端子とビデオ映像入力端子があります。S映像入力端子またはビデオ映像入力端子を使う場合、どちらかを選ぶ必要があります。
「外部１入力」または「外部２入力」を選び、次の項目から選びます。

Ｓ映像：
映像信号の入力はＳ映像入力端子からのみになります。（DVD 専用）

映像：
映像信号の入力は映像入力端子からのみになります。

明るさの設定 / 音声の設定

映像の明るさを変えることができます。

準　備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「AV設定」から「AV設定2」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。

映像の明るさを設定する

映像の明るさのレベルを選ぶことができます。
「明るさ」を選び、次の項目から選びます。

MAX：映像が明るくなります。
STD：標準の明るさになります。
MIN：映像が暗くなります。

音声の設定

準　備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「AV設定」から「音声」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。

DRCの設定

DRC（ダイナミックレンジコントロール）はドルビーデジタルで記録されたディスクを再生している時に、接続したテレビの音量を下げても音声のレベルを調整して聞き易くする機能です。
「DRC」を選び、次の項目からDRCのレベルを選びます。

MAX：ステレオなどと接続しているとき
STD：ディスクに記録されている音量で再生するとき
MIN：テレビと接続しているとき

DRCはダイナミックレンジコントロールの略です。

ご注意

- ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生している時だけ働きます。
- テレビのスピーカーで音声を楽しむ場合は、「MIN」を選ぶことをお勧めします。
- ディスクによっては、DRCのレベルに違いがあることがあります。

外部オーディオ入力

音声入力端子からの入力をステレオまたは左または右チャンネルの音声から選ぶことができます。
「外部音声入力」を選び、次の項目から選びます。

ステレオ： ステレオ音声が入力されます
主音声（左）： 左チャンネルの音声（主音声）が入力されます
副音声（右）： 右チャンネルの音声（副音声）が入力されます

デジタル音声出力の設定

デジタル音声の音声出力の種類を選びます。
「デジタル音声出力」を選び、次の項目から選びます。

ビットストリーム：
デジタルサラウンドデコーダー内蔵のAVアンプと本機のデジタル音声出力（光または同軸）と接続しているとき

PCM：
ステレオアンプと接続しているとき

ご注意

ビットストリームに設定しているときは、音声の切り換えができません。

録画設定

準　備

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「録画設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順１～３をご覧ください。

録画先を選ぶ

タイマー録画を設定するときの、録画先の初期値をビデオにするか、ディスクにするかを選ぶことができます。「録画先の初期値」を選び、「DVD」または「ビデオ」を選びます。

録画モードを選ぶ

タイマー録画を設定するときは、録画モードの初期値を選ぶことができます。
「録画モードの初期値」を選びます。
上記でDVDを選んだ場合は、「XP」、「SP」、「LP」または「EP」から選びます。
ビデオを選んだ場合は、「SP」または「EP」から選びます。

- 録画モードについては、DVDの場合は52ページ、ビデオの場合は48ページを参照してください。

オートチャプター

ディスクに録画するときにチャプターマークを自動で付けることができます。
「オートチャプター」を選び、チャプターマークの間隔を次の項目から選びます。

オフ：　オートチャプターを使いません
5分：　オートチャプターの間隔を5分にします
10分：オートチャプターの間隔を10分にします
15分：オートチャプターの間隔を15分にします
30分：オートチャプターの間隔を30分にします

インデックスピクチャー

DVD-RW（VRモード）のタイトルメニューで表示されるサムネイル映像を設定できます。
「インデックスピクチャー」を選び、次の項目から選びます。

0秒：録画開始点の映像が表示されます。
1分：録画開始点から1分後の映像が表示されます。
3分：録画開始点から3分後の映像が表示されます。

ご注意

サムネイル映像は、ビデオテープでは表示されません。

主/副 録画音声

ディスクのビデオモードに音声多重放送を録画するときの音声を選びます。
「主/副 録画音声」を選び、次の項目から選びます。

主音声：主音声が録音されます。
副音声：副音声が録音されます。

受信チャンネル、ガイドチャンネルの設定

ご使用になる地域の、エリア(地域)コードを合わせるだけで、その地域の受信チャンネル、ガイドチャンネルが自動的に設定できます。ガイドチャンネルの設定は、Gコードを利用した録画予約に必要です。**(オートチャンネル設定)**

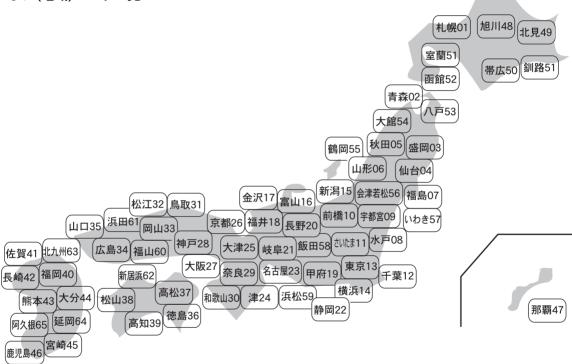
「オートチャンネル設定一覧」(82〜85ページ) ではご希望のチャンネルが受信できないときやお好みの順番で受信したいときは、１チャンネルずつマニュアルで設定してください。**(マニュアルチャンネル設定)**

1 下記のエリア(地域)コード一覧にある都市とその近郊にお住まいの方、29ページをご覧ください。**(オートチャンネル設定)**

2 そのほかの地域にお住まいの方は、29〜30ページをご覧ください。

3 エリアコードを使用しないで受信チャンネル、ガイドチャンネルを合わせたい方やCATVに加入されている方で、ガイドチャンネルを合わせたい方は、30〜31ページをご覧ください。**(マニュアルチャンネル設定)**

4 CATVに加入されている方やCATVを受信されない方で、CATVチャンネルのスキップを設定したい方は31〜32ページをご覧ください。**(CATVのチャンネル設定)**

エリア(地域)コード一覧

- エリア(地域)コード一覧の中にお住まいの地域がない時は、もっとも近い地域を選んでみてください。
- お住まいの地域のエリアコードを選んでも受信できないときは、近県または近隣の地域を選び、再度オートチャンネル設定を行ってみてください。
- オートチャンネル設定(メニュー「自動設定」)はテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、マニュアルチャンネル設定(メニュー「手動設定」)を行ってください。
- マンションなどの共聴システムなどからテレビを受信している場合、チャンネルの割り当てが変更されていることがあります。このような場合は、オートチャンネル設定(メニュー「自動設定」)では設定できません。マニュアルチャンネル設定(メニュー「手動設定」)で個別に設定してください。
- 自動的に設定される受信チャンネル、ガイドチャンネルは82〜85ページの「オートチャンネル設定一覧」をご覧ください。　新たに追加された放送局は、マニュアルで設定してください。
- エリアコードはその地域の目安です。お住まいの地域によっては受信できないチャンネルがあります。このような場合はマニュアルでチャンネルを設定してください。
- 地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更される場合があります。オートチャンネル設定では正しく受信できないチャンネルが発生しますので、マニュアル設定で該当放送局の受信チャンネルを変更してください。

1「エリア(地域)コード一覧」(28ページ)にある都市の方と近郊にお住まいの方

オートチャンネル設定

エリアコードを合わせるだけで82～85ページの「オートチャンネル設定一覧」の受信チャンネル、ガイドチャンネルが自動的に設定されます。

準　備

●テレビの入力を外部入力に合わせてください。
●「チャンネル設定」から「自動設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。

たとえば、京都のエリアコード26に合わせる場合

1 決定ボタンを押す。
エリアコード画面が表示されます。

2 数字（0－9）ボタンで記憶するエリアコードを入力する。
例では、京都のエリアコード「2」「6」を押して26を入力します。

●エリアコードは、28ページを参照してください。
●必要なチャンネルが設定されていない場合は、30ページをご覧ください。

3 決定ボタンを押す。
エリアコード画面に受信できるチャンネルが表示されます。

エリアコード	26				
P	CH	ガイド	P	CH	ガイド
1	1	－－	7	34	34
2	32	80	8	8	8
3	19	19	9	36	36
4	4	4	10	10	10
5	5	－－	11	11	－－
6	6	6	12	12	90

4 設定ボタンを押す。
通常画面に戻ります。
●**数字（0－12）ボタン**を押して放送が受信されているか確認してください。

＊P（ポジション）とは
リモコンの数字ボタンの1－12の番号です。
＊CH（受信チャンネル）とは
放送局が決めているチャンネル番号です。
＊ガイド（ガイドチャンネル）とは
Gコードシステムでの予約録画に使用するチャンネルです。放送局ごとに指定されています。Gコード予約で録画するときはこのガイドチャンネルの設定が必要です。

ご注意

● UHFなどの専用アンテナが取り付けられていない場合は、「オートチャンネル設定一覧」（82～85ページ）に載っているUHF放送などのチャンネルは映りません。

2 そのほかの地域にお住まいの方

「エリア(地域)コード一覧」(28ページ)にない地域の方は、まず隣接地域のエリアコードに合わせます。次に違っている受信チャンネル、ガイドチャンネルを合わせ直します。

準　備

●テレビの入力を外部入力に合わせてください。
●「チャンネル設定」から「自動設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。

たとえば鹿児島県鹿屋市の場合

隣接地域である鹿児島のエリアコード46を合わせると、表1（30ページ）のように各ポジションに自動的に受信チャンネル、ガイドチャンネルが設定されます。その後鹿屋地区の受信チャンネル、ガイドチャンネルにテレビ画面で確認しながら変更します。

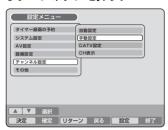
たとえば、鹿児島のエリアコード46で自動設定後、ポジション7の受信チャンネル32を31に変える場合

1 決定を押す。
エリアコード画面が表示されます。

2 数字（0－9）ボタンで記憶するエリアコードを入力する。
例では、鹿児島のエリアコード「4」「6」を押して46を入力します。
●エリアコードは、28ページを参照してください。

3 決定ボタンを押す。
エリアコード画面に受信できるチャンネルが表示されます。

エリアコード	46				
P	CH	ガイド	P	CH	ガイド
1	1	1	7	32	32
2	34	34	8	22	22
3	3	80	9	38	38
4	35	35	10	16	16
5	5	90	11	11	11
6	10	10	12	30	30

4 リターンボタンを押す。

5 ▲/▼ボタンで「手動設定」を選び、決定を押す。
チャンネル設定画面が表示されます。

6 ▲/▼ボタンで変えたいP（ポジション）に合わせる
例では、「7」に合わせます。
● **数字（0－12）ボタン**でも合わせられます。

7 決定ボタンを押す。
チャンネル（CH）の欄がオレンジ色に変わります。

8 ▲/▼ボタンで受信したい放送局のチャンネル番号を選び、決定ボタンを押す。
サーチを開始します。受信状態の良い放送局を受信すると自動的に止まります。止まったチャンネルが受信したいチャンネルと違う場合は、もう一度**▲/▼ボタン**を押します。
例では、「31」を選びます。

● サーチを手動で止める場合は、**▲/▼ボタン**を押します。

9 ▲/▼ボタンでガイドチャンネルを選び、決定ボタンを押す。
例では、「32」のまま変更しません。

ガイドチャンネルを変更する場合
ガイドチャンネルは放送局ごとに指定されています。目的の放送局のガイドチャンネルは82～85ページの「オートチャンネル設定一覧」をご覧ください。

● 設定したいガイドチャンネルの数値がすでに他のP（ポジション）で設定されている場合、同じ数値を設定することはできません。重複している他のガイドチャンネルを**取消しボタン**でスキップさせてから設定してください。

Pの欄がオレンジ色に変わります。
● 他のP（ポジション）の受信チャンネル、ガイドチャンネルを変える場合は、手順6～9を繰り返し行ってください。

10 設定ボタンを押す。
通常画面に戻ります。
● **数字（0－12）ボタン**を押して放送が受信されているか確認してください。

3 エリアコードを使用しないで受信チャンネルを合わせたい方

マニュアルチャンネル設定
UHF放送などの受信チャンネル、ガイドチャンネルを追加、変更したい方、CATVにご加入の方はテレビ画面を見ながら受信チャンネル、ガイドチャンネルを1チャンネルずつ設定します。

たとえば、ポジション3に受信チャンネル37を追加設定する場合

準　備

●テレビの入力を外部入力に合わせてください。
●「チャンネル設定」から「手動設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。

1 決定ボタンを押す。
チャンネル設定画面が表示されます。

（表 1）

■鹿児島のエリアコード46で設定されたチャンネル

ポジション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放送局	南日本	TV熊本	NHK総合	TV宮崎	NHK教育	宮崎放送	鹿児島放送	熊本県民	鹿児島TV	熊本朝日	熊本放送	鹿児島読売
受信CH／ガイドCH	1／1	34／34	3／80	35／35	5／90	10／10	32／32	22／22	38／38	16／16	11／11	30／30

■鹿児島県鹿屋市のチャンネル（例）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
受信CH／ガイドCH	6／1		4／80		2／90		31／32		33／38			25／30

2 ▲/▼ボタンで変えたいP（ポジション）に合わせます。
例では、「3」に合わせます。

● **数字（0－12）ボタン**でも合わせられます。

3 決定ボタンを押す。
チャンネル（CH）の欄がオレンジ色に変わります。

4 ▲/▼ボタンで受信したい放送局のチャンネル番号を選び、決定ボタンを押す。
サーチを開始します。受信状態の良い放送局を受信すると自動的に止まります。止まったチャンネルが受信したいチャンネルと違う場合は、もう一度**▲/▼ボタン**を押します。
例では、「37」を選びます。

●サーチを手動で止める場合は、**▲/▼ボタン**を押します。

5 受信チャンネルで受信した放送局のガイドチャンネルを入力し、決定ボタンを押す。
Pの欄がオレンジ色に変わります。

ガイドチャンネルを変更する場合
ガイドチャンネルは放送局ごとに指定されています。目的の放送局のガイドチャンネルは82～85ページの「オートチャンネル設定一覧」をご覧ください。

●他のP（ポジション）の受信チャンネル、ガイドチャンネルを変える場合は、手順2～5を繰り返し行ってください。

6 設定ボタンを押す。
通常画面に戻ります。
●**数字（0－12）ボタン**を押して追加した放送が受信されているか確認してください。

メモ

CATVの受信は、サービスを行っている地域でのみ可能で、CATV会社との加入契約が必要となります。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、お近くのCATV会社にお問い合わせください。

メモ

マンションなどの共同受信システムの場合、画面の内容とチャンネル表示が一致しない場合があります。管理人または、管理会社にどんな放送が受信できるかお問い合わせください。

4 CATVに加入されている方

CATVのチャンネル設定およびスキップ方法

CATV（ケーブルテレビ）にご加入の方は必ず設定してください。

準　備

●テレビの入力を外部入力に合わせてください。
●「チャンネル設定」から「CATV設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。

1 決定ボタンを押す。
CATV設定画面が表示されます。

2 ▼を押す。

チャンネル順に自動的にサーチを始め、放送のあるチャンネルで止まります。
他に設定したいチャンネルがあるときは、**▼ボタン**を繰り返し押してすべてのチャンネルを設定します。

- **▲ボタン**を押すと逆の順序でサーチを始めます。
- 放送のないチャンネルは自動的にスキップ（飛び越し）して、「---」が表示されます。
- CATVを受信されていない方はCATVチャンネルを自動的にスキップ（飛び越し）して、すべてのチャンネル表示を「---」に変えます。この設定により、**▲/▼ボタン**のボタン操作の際、CATVチャンネルはスキップします。
- 受信したくない放送を受信した場合は、**▲/▼ボタン**を押して受信したくないチャンネルを選び、**取消しボタン**を押します。受信した放送はスキップされ、「---」表示に変わります。

3 設定ボタンを押す。

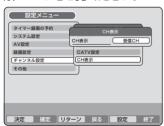
通常画面に戻ります。

- **CATV、数字（0 – 9）ボタン**を押して設定したチャンネルが受信されているか確認してください。

チャンネル（CH）表示

画面に表示させるチャンネル番号を、リモコンの数字(ダイレクトチャンネル)ボタンと同じ番号と放送局のチャンネル番号のどちらかを選択できます。

準　備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「チャンネル設定」から「CH表示」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順１～３をご覧ください。

チャンネル（CH）表示の設定

「CH 表示」を選んで、次の項目を選びます。

受信 CH	：放送局のチャンネル番号で表示します。
リモコン CH	：リモコンの数字ボタン 1-12 の番号で表示します。

その他の設定

スライドショー

スライドショーを設定すると、設定した時間間隔でテレビ画面に表示されたJPEGファイルを自動的に送ってみることができます。

準　備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「その他」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順１～３をご覧ください。

スライドショーの設定

スライドショーの時間間隔を選ぶことができます。
「スライドショー」を選んで、次の項目を選びます。

オフ	：スライドショーを行いません。
５秒	：５秒間隔で、送ります。
10秒	：10秒間隔で、送ります。
15秒	：15秒間隔で、送ります。

再生のしかた

DVD-VIDEO　DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　CD

準　備

- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。
- **DVD/ ビデオボタン**を押して DVD ファンクションにします。(DVD ランプが点灯します。)

1

リモコンまたは本体の **トレイ開 / 閉**でディスクトレイを開ける。

2

ディスクをトレイに置く。
ディスクのラベル面を上にし、ガイドのくぼみに合わせて置いて下さい。

3

再生、リモコンまたは本体の **トレイ開 / 閉**を押す。

ディスクトレイが自動的に閉まります。

読み込み中

画面表示が「⏏」から「読み込み中」に変わり、再生が始まります。

- ディスクによっては自動で再生が始まらないものもあります。
- ディスクがメニュー機能を持っている場合、**トップメニューボタン**を押すと画面上にメニュー画面が表示されます。この場合は、▲/▼/▶/◀ **決定ボタン**を使いメニューを操作します。
（ディスクの仕様によりメニュー画面が表示されないことがあります。）

※ディスクによっては、トラック名やタイトル名などが正しく表示されない場合があります。

ご注意

- もし、再生できないディスクを入れた場合、「このディスクは再生できません」、「リージョンコードが違います」、「視聴制限がかかっています」がそのディスクのタイプにより画面に表示されます。場合によっては、再度、ディスクをチェックします（9 ページと 21 ページを参照してください)。
- ディスクによっては再生を始めるまで、1 分間程かかることがあります。
- 片面ディスクの読み取り面を上にし、**再生ボタン**または本体の**トレイ開 / 閉ボタン**を押した場合、「読み込み中」が表示されます。そして、「ディスクが入っていません」が画面上に続いて表示されます。正しく入れ直してください。
- DVD ディスクによってはディスク制作者の意図により再生状態が決められており、本機はディスク制作者が意図した内容に従って再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。DVDディスク付属の取扱説明書を参照してください。
- 画面の右上に禁止マーク「✋」が表示される場合があります。ディスクで使用できない機能、または本機で禁止している機能の操作を行ったときに表示されます。これは故障ではありません。
- DTS エンコード対応の音楽用 CD を再生する場合、音声出力に大きなノイズが発生します。オーディオシステムに予測される損傷を防ぐために、本機の音声出力をアンプに接続する場合に、事前に適切な措置をとる必要があります。

再生を止めるには

リモコンの**停止ボタン**を押す。
⏹マークが表示されます。
オートリジューム機能により、もう一度**再生ボタン**を押すと止めたところから再生が始まります。
停止ボタンを２度押したり、ディスクを取り出すと、この機能は解除されます。

ディスクを取り出すには

リモコンまたは本体の**トレイ開 / 閉ボタン**を押す。
ディスクトレイが開きます。
ディスクを取り出したあとは、リモコンまたは本体の**トレイ開 / 閉ボタン**でディスクトレイを閉めます。

- 本機の電源を切るとディスクトレイも自動的に閉まります。

タイトルを選んで再生する

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

録画済みのディスクはタイトルメニューから、タイトルを選んで再生することができます。

準　備

● テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
● 録画済みのディスクを入れます。
● **DVD/ ビデオボタン**を押して DVD ファンクションにします。（DVD ランプが点灯します。）

1

タイトルメニュー / トップメニューを押してタイトルメニューを表示する。

●オリジナルタイトルやプレイリストがたくさんある場合
DVD メニューボタンを押して画面右上に「VR ORG」または「VR PL」を表示させてから、**タイトルメニューボタン**を押します。「VR ORG」が表示されているときは、オリジナルタイトルの一番上、「VR PL」が表示されているときは、プレイリストの一番上のタイトルが選ばれて表示されます。

2

▲/▼ で再生したタイトルを選ぶ。

3

決定を押して再生を始める。

ご注意

● タイトルメニューを表示せずに**再生ボタン**を押した場合、最初のタイトルが再生されます。
● タイトルメニューはタイトルの再生の他に、さまざまなディスクおよびタイトルの編集にも使用できます（64ページを参照）。
● プレイリストを作成する場合、タイトルメニューにオリジナルのタイトルとプレイリストが表示されます（64ページを参照）。
● ディスクに収録されたタイトルが8を超える場合、次のページまたは前のページに移動できます。◀**ボタン**を押して▼または▲**ボタン**を押すと、次 / 前のページが表示されます。通常の操作に戻る場合は ▶ **ボタン**を押します。
● タイトルメニューが表示されている間は、ビデオファンクションに切り換えることができません。ビデオファンクションに切り換える場合は、**タイトルメニュー / トップメニューボタン**を押してタイトルメニューを消してから、**DVD/ビデオボタン**を押します。

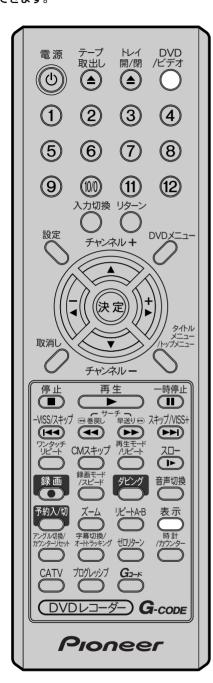
ご注意

● ビデオモードで録画されたディスクの場合、タイトルメニューに「録画日」、「録画時刻」、「チャンネル」、「録画モード」が表示されません。
● ビデオモードで録画したディスクをファイナライズすると、他の DVD プレーヤーでも再生することができるようになります。ファイナライズ後のタイトルメニューにはサムネイル画像と録画情報は表示されません。

ディスク情報を見る

DVD-VIDEO DVD-RW VR DVD-RW Video DVD-R

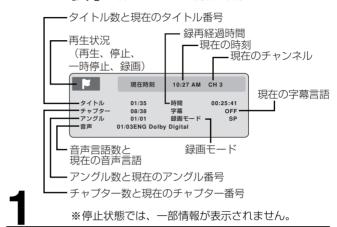
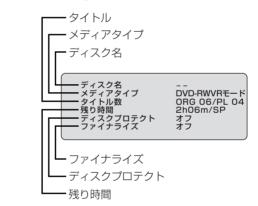
ディスクの情報は画面に表示して見ることができます。

準　備

● テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
● 録画済みのディスクを入れる
● **DVD/ ビデオボタン**を押して DVD ファンクションにします。（DVD ランプが点灯します。）

1

表示を押してディスク情報を表示する。

※停止状態では、一部情報が表示されません。

2

表示を押して次の情報を表示する。

※録画中の残り時間表示は実際の残り時間とは異なる場合があります。残り時間を表示したい場合、録画を中止してディスク情報を表示してください。

3

表示を押して情報を消す。

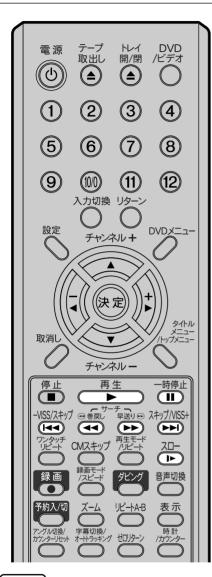
ご注意

● 表示される情報は、ディスクの種類によって異なります。
● ディスクの種類または操作状況によって、一部の情報が表示されない場合があります。

便利な再生

DVD-VIDEO　DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　CD

ご注意

ボタンを押してから動作するまでに少し時間がかかる場合があります。

ご注意

- 本機は無期限にテレビ画面上に設定メニューや静止画を表示できます。設定メニューや静止画を長時間表示したままにしておかないでください。テレビ画面に致命的ダメージを与える恐れがあります。特に投射型テレビはダメージを受けやすいテレビです。
- **早送り**と**巻戻しボタン**は、MP3/WMA/JPEGのディスクでは使用できません。
- コマ送りとスロー再生は音楽CDではできません。
- 逆方向のコマ送りとスロー再生はできません。

ピクチャーサーチ

再生中に**早送り**または**巻戻し**を押す。

2倍速再生になります。

さらにボタンを押すたびに、再生する速さが4段階に変わります。

ボタンを押すたびに ▶▶ から ▶▶▶▶▶（◀◀ から ◀◀◀◀◀）まで順に切り換わります。

- **再生ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。
- 音楽CDは2段階の速さに変わります。

静止画再生

再生中に**一時停止**を押す。

- **再生ボタン**を押すと通常の再生に戻ります

II

コマ送り再生

静止画再生中に**一時停止**を押す。

押すたびに、画像をコマ送りします。

- **再生ボタン**を押すと通常の再生に戻ります

II▶

スロー再生

静止画再生中または通常再生中に**スロー**を押す。

1/2倍速になります。

さらにボタンを押すたびに、スローモーションの速さが1/4倍、1/8倍の順に変わります。

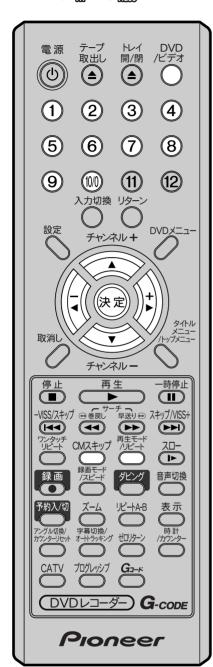
- **再生ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。
- **一時停止ボタン**を押すと静止画再生に戻ります。

チャプター/トラックの頭出し

再生中に**スキップ（▶▶I）**または**スキップ（I◀◀）**を押して、見たい場所（または聞きたい曲）を探す。

押すたびに、チャプターまたはトラックが送られます。

CMをとばして見る / 見たいシーンを探す

DVD-VIDEO　DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

ご注意

再生モード画面の表示中は、ビデオファンクションに切り換えることができません。ビデオファンクションに切り換える場合は、**再生モードボタン**を押して再生モード画面を消してから、**DVD/ ビデオボタン**を押します。

CMをとばして見る（CMスキップ）

この機能は再生中にCMをとばすときに使用してください。

再生中に **CMスキップ**を押す。
約30秒後の位置から再生を始めます。

ご注意

DVDビデオディスクでは、CMスキップが働かないことがあります。

見たいシーンを探す

ディスクに記録された時間、チャプターまたはタイトルを指定して探すことができます。

1

再生モードを押して再生モード画面を表示する。

2

◀/▶ で「タイムサーチ」、「チャプターサーチ」または「タイトルサーチ」選び、**決定**を押す。

タイムサーチ：　再生したい位置の時間を入力する。
チャプターサーチ：　再生したいチャプターの番号を選ぶ。
タイトルサーチ：　再生したいタイトルの番号を選ぶ。

上記は、チャプターサーチを選んだ例です。

●「リピート」は、38ページ「タイトル/チャプターを指定して繰り返し再生する」を参照してください。

3

タイムサーチを選んだ場合、**数字（0 － 9）**で再生したい時間を入力する。
チャプターサーチ、タイトルサーチを選んだ場合、▲/▼ で番号を選ぶ。

4

決定を押して指定した位置から再生する。

繰り返し再生のしかた

DVD-VIDEO DVD-RW VR DVD-RW Video DVD-R CD

ワンタッチリピート

約 10 秒前のシーンに戻って再生を始めます。

再生中に**ワンタッチリピートボタン**を押す。
約 10 秒前に戻って再生します。

ご注意

- ワンタッチリピートボタンを押したときに、タイトルの先頭からの再生時間が 10 秒未満の場合、タイトルの先頭に戻ってから再生されます。
- ディスクによっては、ワンタッチリピートは働きません。

範囲を指定して繰り返し再生する（リピートA-B再生）

1 再生中に繰り返し再生したい範囲の始点（A）で**リピートA-B** を押す。

A–

2 繰り返し再生したい範囲の終点（B）で**リピート A-B** を押す。

A–B

自動的に始点（A）に戻り、指定した範囲（A-B）の繰り返し再生が始まります。

●通常の再生に戻すには、リピート A-B ボタンを押します。テレビ画面に「OFF」が表示されます。

タイトル/チャプターを指定して繰り返し再生する

1 **リピート**を押す。

再生モード画面が表示されます。

2 **◀/▶** で「リピート」選び、 **決定**を押す。

3 **▲/▼** で「タイトル」または「チャプター」を選ぶ。

オフ：　通常の再生に戻ります。
チャプター：同じチャプターを繰り返し再生します。
タイトル：　同じタイトルを繰り返し再生します。

4 **決定**を押す。

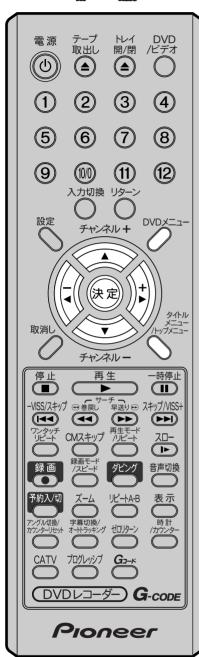
チャプターまたはタイトルを繰り返し再生します。

●通常の再生に戻すときは、手順３で「オフ」を選びます。

ご注意

- ディスクによっては繰り返し再生ができない場合があります。
- リピート A-B 再生では、始点（A）と終点（B）の近くでは字幕が、表示されないことがあります。
- ディスクによってはリピートA-B再生ができない場合があります。
- ワンタッチリピート、リピートA-B再生、タイトル/チャプターの繰り返し再生は、MP3/WMA/JPEG ファイルでは使用できません。
- 再生モード画面の表示中は、ビデオファンクションに切り換えることができません。ビデオファンクションに切り換える場合は、**リピートボタン**を押して再生モード画面を消してから、**DVD/ ビデオボタン**を押します。
- ワンタッチリピート、タイトル/チャプターの繰り返し再生は CD ではできません。

タイトル選択 /DVD メニューの操作

DVD-VIDEO　DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

タイトル選択

ディスクによっては、2 つ以上のタイトルが記録されています。そのディスクにタイトルメニューが記録されている場合､好きなタイトルを選ぶことができます。

1 再生中に**タイトルメニュー / トップメニュー**を押す。

タイトルメニューが表示されます。

●再び再生を始めるには、再度、**タイトルメニュー / トップメニューボタン**を押します。

2 **▲/▼/◀/▶** で好きなタイトルを選ぶ。

3 **決定**を押す。

選んだタイトルの再生が始まります。

DVDメニュー

ディスクによっては、DVD メニューを使ってディスク内容を選ぶことができます。

これらのディスクは、DVD メニューを使って字幕言語や音声言語を選ぶことができます。

1 再生中に **DVD メニュー**を押す。

DVD メニューが表示されます。

●再び再生を始めるには、再度、**DVD メニューボタン**を押します。

2 **▲/▼/◀/▶** で好きなタイトルを選ぶ。

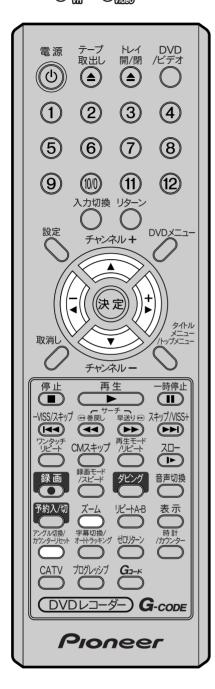
3 **決定**を押す。

次のメニュー画面があるときは、完了するまで手順２と手順３を繰り返します。

ご注意

- DVD ディスクによっては、タイトルメニューを選ぶことができない場合があります。
- DVD ディスクによっては、ディスク付属の取扱説明書内で“タイトルメニュー”が単に、“タイトル”または“メニュー”という名前で呼ばれる場合があります。

アングル切り換え / 映像を拡大する

DVD-VIDEO　DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

アングル切り換え

複数のアングルが記録されているディスクでは、好きなアングルに切り換えて見ることができます。（DVD-ビデオのみ）

1

再生中に**アングル切換**を押す。

現在のアングルが表示されます。

アングル1/3

●アングルが 1 つしかない場合は、アングル 1/1 と表示されます。

2

好きなアングルになるまで**アングル切換**を繰り返し押す。

●DVD ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、アングルを変更できない場合があります。

映像を拡大する（ズーム再生）

画面の一部を拡大できます。
拡大する位置も変更できます。

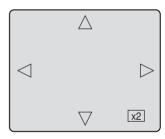
1

再生中に**ズーム**を押す。

中心部が拡大されます。

ズームボタンを繰り返し押すと、さらに大きく拡大できます。

2

▲/▼/◀/▶ でズームポイントを移動する。

映像を上下左右に移動できます。

●通常の再生に戻すには、画面表示が ”×1 ” になるまで**ズームボタン**を繰り返し押します。

ご注意

● DVD ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、アングルを変更できない場合があります。
● ズーム再生中は、一時停止、スロー再生、サーチまたはスキップをすることができます。

音声を切り換える / 字幕の表示を切り換える

DVD-VIDEO

音声を切り換える

複数の音声が記録されているディスクでは、好きな言語や聞きたい音声方式に切り換えることができます。

1 再生中に**音声切換**を押す。
現在の音声が表示されます。

音声 1/8 JPN Dolby Digital

2 好きな音声になるまで**音声切換**を繰り返し押す。
表示は数秒後に消えます。

音声 2/8 ENG Dolby Digital

字幕の表示を切り換える

ディスクに字幕が記録されていれば、再生画面に字幕を表示できます。複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、好きな字幕に切り換えることができます。

1 再生中に**字幕切換**を押す。
現在の字幕設定が表示されます。

字幕オフ

2 好きな字幕になるまで**字幕切換**を繰り返し押す。
表示は数秒後に消えます。

字幕 1/32 ENG

●字幕を表示させないときは、「オフ」が表示されるまで、繰り返し**字幕切換ボタン**を押す。

ご注意

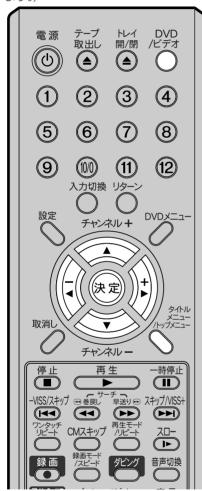
- ボタンを繰り返し押しても、希望する言語が聞こえてこない場合、その言語はディスクに記録されていません。
- 音声または字幕の言語の変更は、ディスクトレイを開くと解除されます。ディスクの再生を再開すると、初期設定言語または使用可能な言語に切り換わります。
- ディスクによっては、複数の言語が記録されていても字幕を切り換えることができない場合があります。DVD再生中に、ディスクトレイを開閉したり、タイトルを変更した場合、字幕言語が切り換わることがあります。
- 場合により、字幕言語を変更しても、すぐに切り換わらないことがあります。

CDの便利な操作

CD

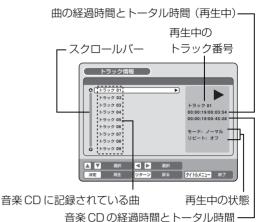
トラック情報画面でいろいろなCDの操作ができます。

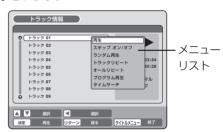
準　備

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 音楽CDを入れる
- **DVD/ビデオボタン**を押してDVDファンクションにします。（DVDランプが点灯します。）

ご注意

- トラック数が9を超える場合、◀**ボタン**を押してから▲/▼**ボタン**で次/前のページへ切り換えることができます。▶**ボタン**を押すと通常の表示にもどります。
- トラック情報画面の表示中は、ビデオファンクションに切り換えることができません。ビデオファンクションに切り換える場合は、**タイトルメニュー/トップメニューボタン**を押して再生モード画面を消してから、**DVD/ビデオボタン**を押します。

タイトルメニュー/トップメニューを押す。

トラック情報画面が表示されます。

▶ を押す。

メニューリストが表示されます。

選んだトラックを再生する

1. ▲/▼ **ボタン**を押して再生したいトラックを選び、▶ **ボタン**を押す。
2. メニューリストから▲/▼ **ボタン**を押して「再生」を選び、**決定ボタン**を押す。
   選んだトラックの再生が始まります。

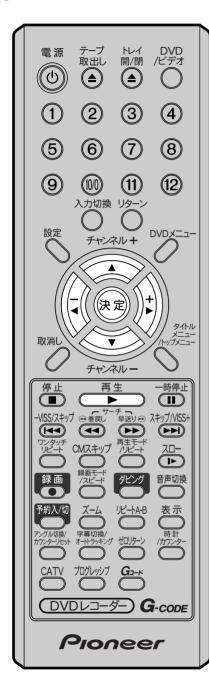
再生しないトラックを指定する

1. 停止中に、▲/▼**ボタン**を押して再生しないトラックを選び、▶ ボタンを押す。
2. メニューリストから▲/▼ **ボタン**を押して「スキップ オン/オフ」を選び、**決定ボタン**を押す。
   選んだトラックをとばして再生します。（「☒」が表示されます。）

- 再生しないトラックの指定を解除する場合、▲/▼ **ボタン**を押して、「☒」表示のトラックを選び、▶ **ボタン**を押します。▲/▼ **ボタン**を押して「スキップ オン/オフ」を選び、決定を押すと解除されます。

ランダム再生

1. メニューリストから▲/▼ **ボタン**を押して「ランダム再生」を選び、**決定ボタン**を押す。
   トラックの順番がランダムに入れ換わります。
2. **再生ボタン**を押す。
   入れ換わった順でトラックの再生が始まります。

- ランダム再生を解除する場合、メニューリストから「ランダム再生」を選び、**決定ボタン**を押します。

ご注意

CD-R/CD-RW に記録された MP3、WMA ファイルでは、メニューリストに「ランダム再生」、「タイムサーチ」は表示されません。

選んだトラックを繰り返し再生する

1 **▲/▼ ボタン**を押して繰り返し再生したいトラックを選び、**► ボタン**を押す。

2 メニューリストから**▲/▼ボタン**を押して「トラックリピート」を選び、**決定ボタン**を押す。

3 **再生ボタン**を押す。
選んだトラックの繰り返し再生が始まります。

● 繰り返し再生を解除する場合、メニューリストから「トラックリピート」を選び、**決定ボタン**を押します。

すべてのトラックを繰り返し再生する

1 メニューリストから**▲/▼ボタン**を押して「オールリピート」を選び、**決定ボタン**を押す。

2 **再生ボタン**を押す。
すべてのトラックの繰り返し再生が始まります。

● 繰り返し再生を解除する場合、メニューリストから「オールリピート」を選び、**決定ボタン**を押します。

プログラム再生する

トラックを好きな順番で再生できます。

1 メニューリストから**▲/▼ボタン**を押して「プログラム再生」を選び、**決定ボタン**を押す。

2 **▲/▼ ボタン**を押して順番を変えたいトラックを選び、決定ボタンを押す。
トラック番号の右側に、「►」が表示されます。

3 **▲/▼ボタン**を押して移動先トラック番号を選び、決定を押す。
手順2で指定したトラックが、指定したトラック番号の位置に動きます。

4 手順２と３を繰り返して、順番を変えたいトラックを指定します。
手順2で指定したトラックが、指定したトラック番号の位置に動きます。

5 **再生ボタン**を押す。
入れ換えた順番で、再生が始まります。

● プログラム再生を解除する場合、メニューリストから「プログラムモードの終了」を選び、**決定ボタン**を押します。

指定した時間から再生する

1 再生中にメニューリストから **▲/▼ ボタン**を押して「タイムサーチ」を選び、**決定ボタン**を押す。

2 **▲/▼ ボタン**または **◄/► ボタン**を押して再生経過時間を選び、決定ボタンを押す。
指定した再生経過時間から再生が始まります。

MP3/WMA/JPEG を再生する

MP3とWMAファイルの再生ができます。JPEGファイルはスライドショーでテレビ画面に表示して見ることができます。
記録された状態によっては再生できない場合があります。

MP3/WMA/JPEGファイル再生のご注意：

● MP3/WMA/JPEG ファイルのディスクは、ISO9660により標準化されたディスクです。
● MP3/WMA/JPEG ファイルのディスクのディレクトリ名とタイトル名は、ISO標準化ファイル名と一致する必要があります。
● 本機は1ディレクトリあたり200ファイルの読み出しが可能です。1ディレクトリに200を超えるファイルが収められている場合、最大200ファイルが読み出され、残りのファイルは省略されます。
● 本機は1ディスクあたり最大50ディレクトリの認識が可能です。
● MP3/WMAファイルのディスクを複製を目的とした再生に使用することはできません。
● MP3/WMA/JPEG ファイルのディスクは再生に使用することはできますが、記録用には使用できません。
● ディスクに音声トラックとMP3/WMA/JPEGファイルの両方が収録されている場合、音声トラックのみが再生されます。
● 本機はMP3/WMA/JPEG ファイルの読み込みに、その構造によって1分以上かかる場合があります。
● 「Joliet記録仕様」で録音された音楽は再生できます。長いファイル名は短くされます。
● 「HFS (Hierarchical File System)」で録音された音楽ファイルは、再生できません。
● 使用したCD-R/RWライティングソフト、およびタイトル名の付け方によっては、ファイルメニュー画面にタイトル名が正しく表示されない場合があります。

準 備

● テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
● MP3、WMA またはJPEG ファイルが記録されているディスクを入れます。
● **DVD/ ビデオボタン**を押して DVD ファンクションにします。（DVD ランプが点灯します。）

ファイルメニューを操作する

1

タイトルメニュー / トップメニュー
を押す。

ファイルメニュー画面が表示されます。

2

ディスクに記録された MP3/WMA/JPEG ファイルとフォルダーがファイルメニュー画面に表示されます。
●フォルダー内のファイルを表示する場合は、フォルダーを選んで**決定ボタン**を押します。

ファイルの種類を選んで表示する

ファイルの種類を選んで、ファイルメニュー画面に表示することができます。

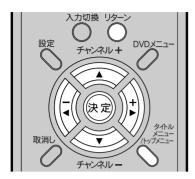
1

▶を押して、「ファイル選択」を選び**決定**を押す。
リストが表示されます。

音楽ファイル：MP3 と WMA ファイルのみを表示します。
画像ファイル：JPEG ファイルのみを表示します。
全てのファイル：すべてのファイルとフォルダーを表示します。

2

種類を選び、**決定**を押す。
選んだ種類のファイルが表示されます。

CD

MP3 ファイルのディスク

- MP3ファイルには拡張子「.mp3」が必要です。
- 規格、サンプリング周波数およびビットレート:
  MPEG-1 Audio
  32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
  32 kbps ～ 320 kbps（固定ビットレートまたは可変ビットレート）
- 高品質音声の推奨録音設定は、サンプリング周期44.1 kHz、固定ビットレート128 kbps です。

WMA ファイルのディスク

- WMA ファイルのディスクを作成するときは、コピーライト機能をオフにしてください。
  DRM（Digital Rights Management）ファイルは再生できません。
- WMAファイルには拡張子「.wma」が必要です。
- 規格、サンプリング周波数およびビットレート:
  WMA Ver. 7 または 8
  32 kHz、48 kbps
  44.1 kHz、48 kbps ～ 192 kbs
  48 kHz、128 kbps ～ 192 kbs
- モノラル、48 kHz、48 kbps で記録されたファイルは本機で再生できません。

MP3/WMAファイルを再生する

1

▲/▼を押して MP3 または WMA ファイルを選ぶ。

- トラック数が 9 を超える場合、 ◀ **ボタン**を押してから▲/▼で次 / 前のページへ切り換えることができます。 ▶ **ボタン**を押すと通常の表示にもどります。

2

決定を押す。

- ▶ **ボタン**を押してから「再生」を選んで、**決定ボタン**を押しても操作できます。

トラック情報画面が表示され選んだファイルの再生が始まります。

トラック情報画面の詳細は、42 ページの「CD の便利な操作」を参照してください。

- ファイルメニュー画面に戻す場合は、**リターンボタン**を押します。
- MP3/WMA ファイルの再生を中止する場合は、**タイトルメニュー / トップメニューボタン**を押します。

JPEGファイルを再生する

1

▲ / ▼を押して JEPG ファイルを選ぶ。

●トラック数が 9 を超える場合、 ◀ **ボタン**を押してから▲ / ▼で次 / 前のページへ切り換えることができます。 ▶ **ボタン**を押すと通常の表示にもどります。

2

決定を押す。

●▶ **ボタン**を押してから「再生」を選んで、**決定ボタン**を押しても操作できます。

ルートディレクトリ（一番上の階層）またはフォルダー内のサムネイル画像が表示されます。
▲ / ▼ / ◀/▶ で、スライドショーで最初に表示する画像を選びます。

3

決定を押して選んだ画像を表示する。

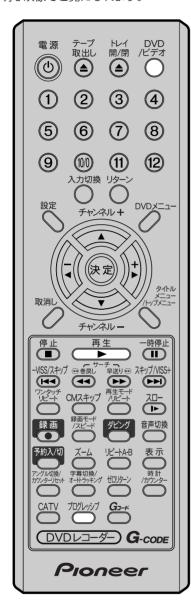
●スライドショーの間隔を設定している場合は、表示した画像から自動的にスライドショーが始まります（32 ページを参照）。
●画像を拡大する場合は、**ズームボタン**を押します。
●**アングル切替ボタン**を押すたびに、90° づつ画像を回転できます。
●サムネイル表示に戻す場合は、**リターンボタン**を押します。
●スライドショーを中止する場合は、**タイトルメニュー / トップメニューボタン**を押します。

JPEG ファイルのディスク

● JPEG ファイルには拡張子「.jpe」、「.jpeg」、「.jpg」が必要です。

プログレッシブ再生

DVD-VIDEO DVD-RW VR DVD-RW Video DVD-R

従来のインターレース方式に比べ、高密度で鮮明な映像でご覧になれます。

メモ

インターレース（飛び越し走査）方式

● 奇数走査線と偶数走査線を交互に表示する方法で、480i（i：インターレース）といわれています。

プログレッシブ（順次走査）方式

● 奇数走査線と偶数走査線を同時に表示する方法で、480p（p：プログレッシブ）といわれています。

準　備

● D1/D2映像入力端子付きプログレッシブ対応テレビと本機をD1/D2 接続コードで接続します。（16、17 ページ）

● **DVD/ ビデオボタン**を押して DVD ファンクションにします。

プログレッシブ映像の再生

1

停止中に、**プログレッシブ**を押す。

表示窓にプログレッシブ表示「P」が点灯します。

また、画面に「Pon」と表示されます。

P　DVD　00H 00M 00S

2

再生ボタンを押す。

プログレッシブ映像での再生が始まります。

●プログレッシブモードを解除するには

停止中に「プログレッシブ」ボタンを押してください。表示窓のプログレッシブ表示「P」が消灯します。

また、画面に「Poff」と表示されます。

ご注意

● ディスクによっては、画面が途切れたり、映像が二重にぶれて見えることがあります。このときには、プログレッシブモードを解除してください。
● DVD/ビデオ共用映像出力端子から映像を出力するとき、プログレッシブモードで再生すると、画面がまっ暗になります。このときには、プログレッシブモードを解除してください。
● 本機に完全に対応していないプログレッシブ対応テレビまたは高品位テレビでは、DVD ディスクを再生したとき不自然に表示されます。このような場合、プログレッシブモードを解除してください。
● 次のような場合は、プログレッシブモードの切り換えができません。
　・本機がビデオファンクションのとき。
　・DVD ディスクが再生中のとき。
　（停止してから操作してください。）

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

● 現在一部のプログレッシブ対応テレビは本機と完全な互換性が取れていないため、画像に乱れが生じる場合があります。プログレッシブ再生時に不具合が生じた場合は本機の出力をインターレースに切り換えてください。また、当社のプログレッシブ対応テレビと本機との互換性についてご質問のある場合はカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

本機と互換が取れている当社のプログレッシブテレビ
(2004 年 8 月現在)

PDP-505HDL、PDP-435HDL、PDP-505HDS、PDP-435HDS、PDP-435SX、PDP-503HD、PDP-503PRO、PDP-433HD-U、PDP-433HD-S、PDP-A503HD、PDP-A433HD-U、PDP-A433HD-S、PDP-504HD、PDP-504HD-W、PDP-434HD、PDP-434HD-W、PDP-434BX、PDP-434TX、PDP-504HDV、PDP-434HDV、PDP-615PRO、PDL-30HD

ビデオテープの入れかた / 取り出しかた

VCR

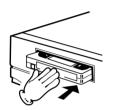
本機はVHSとS VHSのマークの付いたビデオテープがご使用になれます。

SQPB

- VHSまたはS-VHSマークの付いたビデオテープは本機で録画することができますが、S-VHS方式での録画はできません。
- 本機は、S-VHS簡易再生（SQPB: S-VHS QUASI PLAYBACK）機能により、S-VHS方式で録画されたビデオテープを再生できますが、S-VHS本来の解像度は得られません。
- HQ VHSは、VHSと互換性があります。

テープを入れる

テープの中心をテープが自動的に入るまで押します。

SP 00H00M00S

テープのラベル面を手前にし、誤消去防止用のツメを左に合わせて入れます。反対にするとテープを入れることができません。

オートパワーオン

テープを本機に入れると、自動的にビデオファンクションで本機の電源が入ります。

オートプレイ

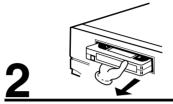
誤消去防止用ツメが折られたテープを入れると、自動的に再生が始まります。

- テープが絡んだ場合は、お買い上げの販売店または裏表紙の修理受付センターにお問い合わせください。

テープを取り出す

本機の電源を切ってもテープを取り出すことができます。

1 本機またはリモコンの**テープ取出し**を押す。

2 テープを取り出します。

オートイジェクト

テープの終わりまで再生すると、自動的にテープを巻戻します。そして始めまで巻戻されるとテープを自動的に取り出します。

誤って消さないために

誤消去防止用ツメをドライバーなどで折ります。

再び録画したいときは

誤消去防止用ツメを折った穴の上にセロハンテープを二重に貼ります。

テープ速度と最大録画時間

テープ速度	ビデオテープ				
	T-160	T-120	T-90	T-60	T-30
SP（標準）	2時間40分	2時間	1時間30分	1時間	30分
EP（3倍速）	8時間	6時間	4時間30分	3時間	1時間30分

T-120以下のビデオテープを推奨します。

ビデオテープを見る

VCR

準 備

● テレビの入力を外部入力に合わせてください。
● **DVD/ビデオボタン**を押してビデオファンクションにします。（ビデオランプが点灯します。）

1

録画済みのテープを入れる。
誤消去防止用ツメの折られたテープを入れると自動的に再生が始まります。

2

再生を押す。
再生が始まります。
「再生 ▶」が約４秒画面に表示されます。

再生▶

再生を止めるには

リモコンまたは本体の**停止ボタン**を１回押します。
テープは本機に入ったままですので、すぐに再生を始めることができます。
「停止■」が約４秒画面に表示されます。

停止■

テープを高速で早送り/巻戻しするには

リモコンまたは本体の**停止ボタン**を押します。

巻戻し
巻戻しボタンを押す。

◀◀巻戻し

早送り
早送りボタンを押す。

早送り▶▶

●早送り／巻戻しを停止するには、**停止ボタン**を押します。
●早送り／巻戻し中に、**再生ボタン**を押すとそこから通常の再生に戻ります。

早送りまたは巻戻し中の確認

早送り(巻戻し)中に**早送り(巻戻し)ボタン**を押し続けると、一時的に早送り再生(巻戻し再生)になり映像を確認することができます。**早送り(巻戻し)ボタン**をはなすと、通常の早送り(巻戻し)に戻ります。

ご注意

● 本機は、録画されたテープに合わせて自動的にSP、EPのテープ速度を判別します。
● テープとディスクは同時に再生できます。**DVD/ビデオボタン**を押すごとにテープ再生とディスク再生を切り換えることができます。

いろいろな再生のしかた

VCR

早送り再生/巻戻し再生

映像を見ながら早送りまたは巻戻しができます。

再生中に**早送り（巻戻し）ボタン**を押します。
もう一度**早送り（巻戻し）ボタン**を押すと速度が早くなります。
ボタンを押すたびに速度が切り換わります。

テープ速度	早送り、巻戻しの速度	
	1 回押す	2 回押す
SP（標準）	3X	5X
EP（3倍速）	9X	15X

● 通常の再生に戻すには、**再生ボタン**を押します。

静止画再生

再生中に**一時停止ボタン**を押します。
● 再生を再開するには、**再生ボタン**または**一時停止ボタン**を押します。

スロー再生

再生中に**スローボタン**を押します。
● 通常の再生に戻すには、**再生ボタン**または**スローボタン**を押します。

静止画再生時とスロー再生時のトラッキング調整
● 静止画再生中に画面がゆれる場合は、**◀/▶ ボタン**を押して調整してください。
● スロー再生中にノイズが出る場合は、**◀/▶ ボタン**を押してノイズが少なくなるように調整してください。

コマ送り再生

再生中に**一時停止ボタン**を押します。
スローボタンを押すごとに、1 コマずつ送られます。
● 通常の再生に戻すには、**再生ボタン**または**一時停止ボタン**を押します。

トラッキング調整… 画面のノイズを取り除く

オートトラッキング調整
テープを入れて再生を始めると、オートトラッキング調整が働き、常に信号を分析しながら再生中の映像品質を最適に調整します。

マニュアルトラッキング調整
オートトラッキング調整でノイズが少なくならない場合は、 **◀/▶ ボタン**で、ノイズが最も少なくなる位置に合わせます。「マニュアルトラッキング」が表示されます。ボタンを短押すると細かく、または押し続けると粗く調整できます。

● オートトラッキング調整に戻すには、**オートトラッキングボタン**を押します。「オートトラッキング」が画面に表示されます。

ご注意
● 早送り（巻戻し）、静止画、スロー、コマ送り再生中、音声は出力されません。
● 早送り（巻戻し）再生中、ノイズが出ることがありますが故障ではありません。
● 早送り（巻戻し）、静止画、スロー、コマ送り再生は、ヘッドとテープを保護するため約 5 分で通常再生に戻ります。
● 逆方向のコマ送りとスロー再生はできません。

繰り返し再生

テープ全体を始めから終わりまで繰り返し再生します。

1 テープ再生中にワンタッチリピートボタンを押す。
「リピートオン」が約 3 秒表示されます。
● **ワンタッチリピートボタン**を押すごとに「リピートオン」と「リピートオフ」が切り換わります。

2「リピートオン」を選ぶと、テープを終わりまで再生し、自動的にテープの始めまで巻戻してから再生を始めます。

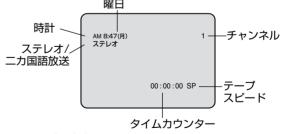
リピート再生を解除するには
ワンタッチリピートボタンを押して、「リピートオフ」を選びます。

CMをとばして見る

再生中に **CM スキップボタン**を押す。
約 30 秒早送りしてから、再生を始めます。
6回まで押して、約180秒早送りすることもできます。

ビデオ操作時の画面を表示する

表示ボタンを押す。
時刻、曜日などの情報が表示されます。

テレビを見ているとき

テープ再生中

表示を消すには
表示ボタンを画面が消えるまで繰り返し押します。

ゼロリターン / インデックスサーチ（VISS）

VCR

ゼロリターン

テープカウンターを使って、見たい場面で巻戻しや早送りを自動的に止めることができます。

1 **表示**を押す。

画面に再生中または録画中のテープカウンターが表示されます。

2 後から見たい場面で**カウンターリセット**を押す。

テープカウンター表示が「00：00：00」になります。（例：録画開始など）

3 **停止**を押して再生を停止、または録画を終了してから**ゼロリターン**を押す。

テープが早送りまたは巻戻され、テープカウンターが「00：00：00」位置で自動的に止まります。

時計表示とカウンター表示を切り換える

時計 / カウンターボタンを押す。

●押すごとに表示窓の時計表示とカウンター表示が切り換わります。

ご注意

カウンターディスプレイの注意

- 00：00：00の位置からテープを巻き戻しするとカウンターの左に「−」が表示されます。
- ビデオテープを入れたときは、自動的にカウンターが「00：00：00」になります(オートカウンターリセット)。
- 録画されていない部分では、カウンターの数字は変わりません。早送りまたは巻戻し中、録画されていない部分ではカウンターが停止します。

VISSの注意

- テープの最初の部分に記録されている番組は、インデックスサーチできないことがあります。
- 隣り合うインデックス信号の間隔が短いと、インデックスサーチするときに信号を検出できないことがあります。
- 古いテープなど品質が悪いテープはインデックス信号を検出できないことがあります。
- インデックスサーチを始める位置がインデックス信号と隣り合っていると、インデックス信号を検出できないことがあります。
- 録画一時停止から録画になったときは、インデックス信号は記録されません。

インデックスサーチ

録音開始位置を探して頭出しする機能です。

インデックス信号の書き込み

録画を始めるたびに自動的にインデックス信号が書き込まれます。

頭出し再生

インデックス信号を使って、見たい場面を素早く探すことができます。今見ている場面から、早送り方向、または巻き戻し方向にあるインデックス信号を最大9か所まで飛び越して頭出しができます。

再生中または停止中にインデックス番号を選ぶ

早送り方向の番組を見たいときは**VISS＋ボタン**を押します。
巻き戻し方向の番組を見たいときは **VISS －ボタン**を押します。
押すたびにインデックス番号が最大９まで増えます。

VISSボタンを押すと早送りまたは巻戻しが始まり、選んだインデックス番号を見つけると、自動的に再生されます。

途中で止めるときは

リモコンまたは本体の**停止ボタン**を押します。

ディスクへ録画する前にお読みください

ディスクに録画する場合に必要な項目を説明します。録画を開始する前にお読みください。

ご注意

録画、編集、初期化、ファイナライズ、またはその他の機能の途中で停電が発生した場合、または AC コードのプラグが外れた場合、録画中の番組は損なわれます。あるいはディスクが再生できなくなることや、関係ないタイトルを作成することがあります。このような場合、当社は番組またはディスクの損失に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

ご注意

次の理由により、録画時間が変わる場合があります。

● テレビの受信状態が悪い場合など、画質が劣る場合。
● 以前に編集したことのあるディスクに録画する場合。
● 静止画または音声のみの記録のあとにビデオを録画した場合。

ディスクの種類

ディスクへの録画にはDVD-RWとDVD-Rのディスクが使用できます。

DVD-RW ディスク

● Ver. 1.1/1.2 のディスクは、VR モードかビデオモードのいずれかで録画用に初期化できます。Ver. 1.0のディスクはVRモードでのみ録画用に初期化できます。
● 高品位の画像および音声は、約 1,000 回、繰り返し記録できます。
● VR モードで初期化したディスクでは、それぞれ最大 99 のオリジナルタイトルおよびプレイリストを作成できます。ビデオモードで初期化したディスクは、最大99のオリジナルタイトルを作成できます。

DVD-R ディスク

● ディスクはビデオモードでのみ録画できます。
● ディスクは 1 回限り録画できます。
● 最大 99 のタイトルを作成できます。

録画モードについての詳細は、10 ページを参照してください。

ビデオモードによる録画の注意

● ビデオモードは、Ver. 1.0 DVD-RW ディスクでは選択できません。
● ディスクの使用可能な残領域は、録画の進行に従い減少します。追加内容は残り時間領域に録画されますが、録画済み領域に上書きすることはできません。
● ビデオモードで新しい DVD-RW を初期化する場合は、自動初期化機能をビデオモードに設定します（23ページを参照）。

録画モード

ディスクへの録画モードは 4 種類あります。録画時間と画質はモードにより異なります。

録画モード	録画時間	画質
XP	約 60 分 ※	高品位映像を録画できます。
SP	約 120 分	標準映像を録画できます。
LP	約 240 分	画質は多少劣化しますが録画時間は長くなります。
EP	約 360 分	録画時間が画質よりも優先されます。

● 上記の録画時間は、4.7GB ディスクを基準にしています。
● DVD への録画は VBR（可変ビットレート）で行われるため、録画時間は録画内容により異なります。
録画時間を知りたい場合は、録画を停止し、ディスクの情報を確認してください（35 ページを参照）。

※ 約60 分は理論値（最大ビットレートで記録し続けた場合）です。本機は VBR で録画が行われるため、初期化後の残り時間表示は約 80 分となります。
但し、実際の録画時間は録画内容により異なります。

ご注意

- DVDディスクに録画する場合は、**録画ボタン**を押してから録画が実際に開始するまで多少時間がかかります。
  録画ボタンは、録画を開始する少し前に押してください。
- 録画中に**停止ボタン**を押しても、録画はすぐに停止しません。録画はVRモードで最長10秒、ビデオモードで最長30秒継続します。
- デジタルビデオ圧縮技術に特有の特性により、素早い動きのあるシーンは大きなブロック状のモザイクが現れる場合があります。

ディスクの残り時間

VRモード

- ディスクに空き容量がある間は録画が可能です(ファイナライズ済みのディスクは、ファイナライズを解除することで録画できます。24ページの「ファイナライズの解除」を参照してください)。
- 不要なタイトルを消去すると、ディスクの空き容量が増加します(ファイナライズ済みのディスクからタイトルを消去する場合は、まずファイナライズを解除します。24ページの「ファイナライズの解除」を参照してください)。

ビデオモード

- ディスクをファイナライズするまで、ディスクに空き容量がある間は録画が可能です(ディスクをファイナライズすると、録画および消去を追加して行うことはできません)。
- 残り時間を増やすことはできません。また録画されたタイトルに上書きすることはできません。
- タイトルを消去することはできません。また録画されたタイトルに上書きすることはできません。
- DVD-RWディスクのビデオモードは初期化することにより、再び録画可能になります。

録画できない画像

一部のDVDビデオおよび放送には、著作権保護のためのコピーコントロール信号が含まれているものがあります。

「録画禁止」

- 録画禁止信号を含む映像を録画することはできません。
- 録画中に映像の途中で録画禁止信号が現れた場合、録画はその時点で一時停止します。録画禁止信号が終了すると、録画が再開されます。
- 本機はコピーガード回路を内蔵しています。著作権保護を目的としたコピーコントロール信号を含むソフトウェアまたは放送番組は録画できません。

「1回だけ録画可能」

1回のみ録画可能の信号を含む番組(映像)は、CPRMに対応するDVD-RWディスクを使用して、VRモードでのみ録画できます。「コピーワンス」とも言います。

テレビ番組を録画する

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　VCR

テレビを見ながら、今見ている番組を録画することができます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画可能なディスクまたはビデオテープを入れます。
- **DVD/ビデオボタン**を押して適切なファンクションを選びます。

1

録画モード/スピードを押して、録画モードを選ぶ。

録画モードが表示されます。**録画モード/スピードボタン**を押すたびに録画モードが変わります。
ビデオ録画モード：SP/EP
DVD録画モード： XP/SP/LP/EP

ビデオファンクション
00:00:00 SP

DVDファンクション
SP

SPはビデオテープの標準録画モードです。EPはSPの約3倍で長時間録画にお勧めします。
DVD録画モードの詳細は、52ページを参照してください。

2

ダイレクトチャンネル（0－12）または**チャンネル＋/－**で録画するチャンネルを選ぶ。

- CATVチャンネルを選ぶには**CATVボタン**を押してから**ダイレクトチャンネルボタン**を押します。

3

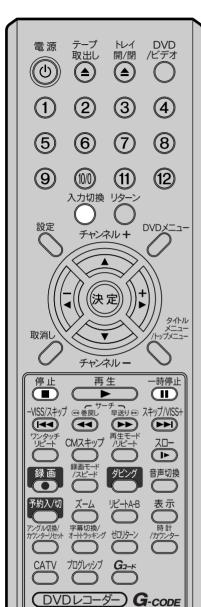
録画を押す。

録画が開始されると、「●」が約4秒画面に表示されます。

ビデオファンクション
12
●録画

DVDファンクション
●

ご注意

- DVDディスクに録画する場合は、**録画ボタン**を押してから録画が実際に開始するまで多少時間がかかります。
  録画ボタンは、録画を開始する少し前に押してください。
  ビデオテープでは、**録画ボタン**を押すとほぼ同時に録画を開始します。
- カセットのツメが折れているテープが入っているときは、**録画ボタン**を押すとカセットが出てきます。

録画を止めるとき

リモコンまたは本体の**停止ボタン**を押します。
画面に「■」が約４秒表示されます。

ビデオファンクション
停止■

DVDファンクション
■

ご注意

DVDに録画しているときは、**停止ボタン**を押しても、録画はすぐに停止しません。録画は VR モードで最長 10 秒、ビデオモードで最長 30 秒継続します。

録画中に不要な場面をカットするとき

一時停止ボタンを押します。
画面に「●II」が表示されます。
録画したい場面になったら**一時停止ボタン**をもう一度押すと録画が再開されます。

ビデオファンクション
●II一時停止

DVDファンクション
II

ご注意

- ビデオ録画で一時停止の状態が約5分間続くと、テープを保護するために、自動的に止まります。
- ビデオ録画で一時停止したとき、チャンネルを変えることができます。（DVD録画の一時停止では、チャンネルを変えることができません。）

録画しながら別の番組を見るとき

テレビの**入力切換ボタン**で「テレビ」を選び、テレビのチャンネルボタンで見たい番組を選びます

自動巻戻し機能

テープの終わりまでくると自動的に巻戻しを行い、テープが出てきます。
（ワンタッチ録画、タイマー録画を除きます。）

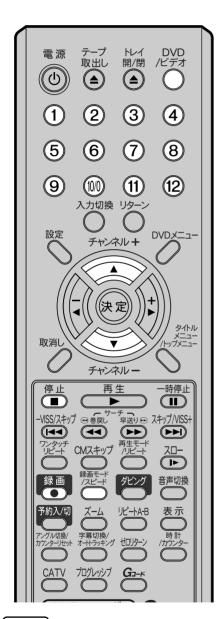
ご注意

ディスクがいっぱいになると、録画を中止し「録画が中断されました」が画面に表示されます。

ワンタッチタイマー録画のしかた

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　VCR

録画ボタンを利用すると、録画が手軽にできます。設定した時間だけ録画できます。

こんなときに便利です。
- テレビを見ているときに来客があった
- テレビを見ていて途中でおやすみになるとき

ご注意

ビデオテープのワンタッチ録画中にＤＶＤディスクを見たいときは、**DVD/ビデオボタン**を押してDVDファンクションに切り換えます。ディスクのワンタッチ録画中も同様にビデオテープを見ることができます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画可能なディスクまたはビデオテープを入れます。
- **DVD/ビデオボタン**を押して適切なファンクションを選びます。

たとえば、２時間録画したい場合

1

録画モード/スピードを押して、録画モードを選ぶ。

録画モードの詳細は、48、52ページを参照してください。

ビデオファンクション：00:00:00 SP

DVDファンクション：SP

2

ダイレクトチャンネル（0－12）または**チャンネル＋/－**で録画するチャンネルを選ぶ。

- CATVチャンネルを選ぶには**CATVボタン**を押してから**ダイレクトチャンネルボタン**を押します。

12

3

録画を繰り返し押して「2：00」を表示する。

録画ボタンを押すたび、録画時間を最長６時間まで指定できます。録画時間が約４秒画面に表示されます。

ビデオファンクション：12 ●ワンタッチ録画 0:30

DVDファンクション：●ワンタッチ録画 0:30

押す回数	録画時間	押す回数	録画時間
１回	通常録画	７回	3:00
２回	-:--	８回	4:00
３回	0:30	９回	5:00
４回	1:00	10回	6:00
５回	1:30	11回	通常録画
６回	2:00		

録画中に録画時間を変更するとき

録画ボタンを押して、希望する時間に合わせます。あらためて画面に表示した時間だけ録画されます。

ワンタッチタイマー録画を途中で止める

リモコンまたは本体の停止ボタンを押すまたは電源を切ります。
「停止■」が約４秒画面に表示されます。

ビデオファンクション：停止■

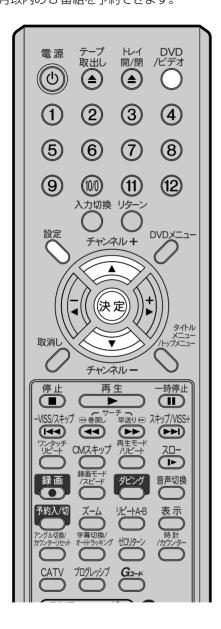
DVDファンクション：■

タイマー録画のしかた

VCR

見たい番組が外出などで見られないときに、タイマー録画を使って留守中でも録画できます。毎日録画や毎週録画を含めて、1か月以内の8番組を予約できます。

ご注意

録画できないテープが入っている場合、ディスクに空きスペースが無い場合は、録画予約中、表示窓のタイマー録画表示「[L]」が点滅します。録画可能なテープまたはディスクに入れ換えてください。

タイマー予約をする

準　備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画可能なディスクまたはビデオテープを入れます。
- **DVD/ビデオボタン**を押して適切なファンクションを選びます。
- 時計が正しく合っているか確認します。

たとえば、12チャンネルのテレビ番組を20日の午後（PM）8時00分から9時30分まで、録画モードをLPで予約する場合

1

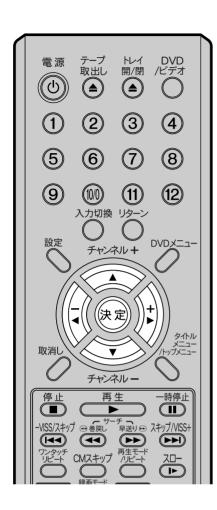
設定を押す。
設定メニューが表示されます。

2

▲/▼で「タイマー録画の予約」を選び、**決定**を押す。
タイマー録画の予約画面が表示されます。

3

▲/▼で「新規予約」を選び、**決定**を押す。
予約情報画面が表示されます。

4

1 ▲/▼ **ボタン**で「予約タイプ」を選び、**決定**を押す。

2 ▲/▼ **ボタン**で「1 回」を選び、**決定**を押す。

5

1 ▲/▼ **ボタン**で「日付」を選び、**決定**を押す。

2 ▲/▼ **ボタン**で録画する日を選び、**決定**を押す。

6

1 ▲/▼ **ボタン**で「開始」を選び、**決定**を押す。

2 録画開始時刻を合わせる。

●◀/▶ **ボタン**を押して、時 / 分を選び、**決定ボタン**を押します。

●▲/▼ **ボタン**を押して、時刻を合わせます。

●終了したら、**決定ボタン**を押します。

7

▲/▼ **ボタン**で「終了」を選び、**決定**を押す。

録画終了時刻の合わせかたは、録画開始時刻の合わせかたと同じです。

8

1 ▲/▼ **ボタン**で「CH」を選び、**決定**を押す。

2 ▲/▼ **ボタン**でチャンネルを選び、**決定**を押す。

●▶ または ◀ ボタンを押すと、外部入力（外部 1 または外部 2）を選ぶことができます。

9

1 ▲/▼ **ボタン**で「録画先」を選び、**決定**を押す。

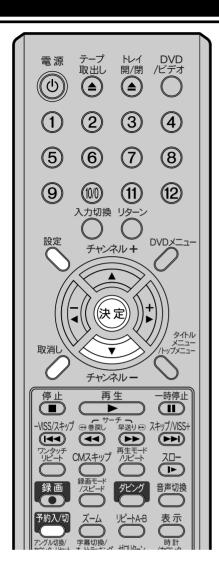
2 ▲/▼ **ボタン**でビデオまたは DVD を選び、**決定**を押す。

10

1 ▲/▼ **ボタン**で「録画モード」を選び、**決定**を押す。

2 ▲/▼ **ボタン**で録画モードを選び、**決定**を押す。

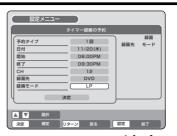
●録画モードは、「録画先」で選んだ内容で表示されます。

●ビデオテープの録画モード、ディスクの録画モードは 48、52 ページを参照してください。

ご注意

● 指定した日付で1回だけのタイマー録画を選ぶ場合、「予約タイプ」で「1 回」を選びます。「予約タイプ」は、毎週の同じ曜日、または月曜日から金曜日までなどの指定が可能です。選べる指定は次のとおりです。

1 回： 指定した日付のみ録画
毎週日： 毎週日曜日に録画
毎週月： 毎週月曜日に録画
毎週火： 毎週火曜日に録画
毎週水： 毎週水曜日に録画
毎週木： 毎週木曜日に録画
毎週金： 毎週金曜日に録画
毎週土： 毎週土曜日に録画
月ー金： 月曜日〜金曜日に録画
月ー土： 月曜日〜土曜日に録画
毎日： 毎日録画

● 録画開始時刻、終了時刻は 12 時間表示です。夜の 12 時は、「0：00AM」、昼の 12 時は、「0：00PM」と表示されます。

● 「録画先」と「録画モード」は、あらかじめ設定しておくことができます。27 ページの「録画設定」を参照してください。

11
▼で「決定」を選び、**決定**を押す。

タイマー予約の設定が完了し、タイマー録画の予約画面が表示されます。

12
他にタイマー予約を設定したいときは、手順３～11を繰り返します。

13
設定を押す。

タイマー録画の予約画面が消えて、通常の表示に戻ります。

14
予約入 / 切を押す。

タイマー録画表示「◫」が表示窓に点灯し、タイマー録画待機状態になります

- ●タイマー録画がディスクのみの場合は、ビデオファンクションに自動的に切り換わります。(DVD ファンクションを選ぶことはできません。)
- ●タイマー録画がテープのみの場合は、DVD ファンクションに自動的に切り換わります。(ビデオファンクションを選ぶことはできません。)
- ●タイマー録画がディスクとテープの場合は、電源が切れます。本機をご利用になりたいときは、**予約入 / 切ボタン**を押してタイマー録画を解除してください。

予約内容の確認/変更

タイマー予約の内容を確認する場合は、手順１と２の操作を行い、「タイマー録画の予約」を選び、タイマー録画の予約画面を表示します。

タイマー予約の内容を変更したい場合は、変更したいタイマー予約を選び、**決定ボタン**を押します。変更の方法は、タイマー予約の操作と同じです。

予約内容の取消し

手順１と２の操作を行い、「タイマー録画の予約」を選び、タイマー録画の予約画面を表示します。

取消したいタイマー予約を選び、**取消しボタン**を押します。タイマー予約がリストから削除されます。

タイマー録画中の録画停止は**予約入 / 切ボタン**を押します。

ご注意

- ● 録画はタイマー予約で設定した開始時刻の少し前から開始します。
- ● ディスクとビデオのタイマー予約を同時刻に設定することはできません。
- ● ビデオテープのタイマー録画中にＤＶＤディスクを見ることができます。ディスクのタイマー録画中も同様にビデオテープを見ることができます。

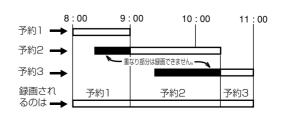
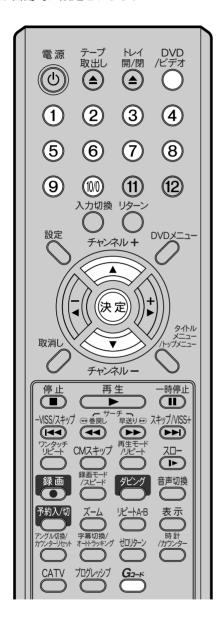
予約時間帯が重なっているとき

タイマー予約は重ならないようにしてください。重なった予約は録画されません。

予約の時間帯が重なると、初めの予約が優先しますので、前の録画が終了したあと、次の録画が始まります。

重なった場合は、先の録画終了後、次の録画はさらに約１分遅れて開始します（前後の予約終了時刻と開始時刻が同じときを含む）。

G コード® で録画予約する

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　VCR

新聞または雑誌などのテレビ欄に記載されているＧコードプログラム番号を入力して録画予約します。Ｇコード番号で予約するとチャンネル/日付け/開始時刻/終了時刻が自動的に設定されます。

準　備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画可能なディスクまたはビデオテープを入れます。
- **DVD/ ビデオボタン**を押して適切なファンクションを選びます。
- 時計が正しく合っているか確認します。

受信チャンネル、ガイドチャンネル設定のお願い

- Ｇコードで予約するためには、受信チャンネル、ガイドチャンネルを正しく設定しておく必要があります。設定方法は 28 ページを参照してください。

1 **Gコード**を押してＧコード予約画面を表示する。

2 **数字（0 − 9）**でＧコード番号を入力する。

3 ▲/▼ で「予約タイプ」を選び、**決定**を押す。
▲/▼ で録画回数を「１回 / 毎日 / 毎週」から選び、**決定**を押す。

ご注意

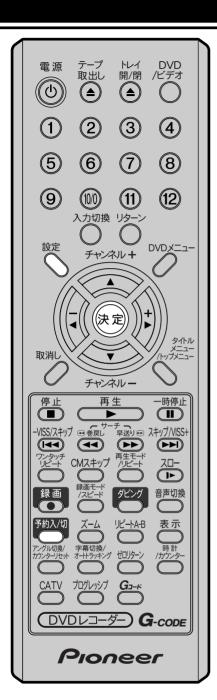
録画できないテープが入っている場合、ディスクに空きスペースが無い場合は、録画予約中、表示窓のタイマー録画表示「Ⓛ」が点滅します。録画可能なテープまたはディスクに入れ換えてください。

4

予約内容の確認をして、**決定**を押す。

5

設定ボタンを押す。

6

予約入 / 切を押す。

タイマー録画表示「⏲」が表示窓に点灯し、タイマー録画待機状態になります

- ●タイマー録画がディスクのみの場合は、ビデオファンクションに自動的に切り換わります。（DVD ファンクションを選ぶことはできません。）
- ●タイマー録画がテープのみの場合は、DVDファンクションに自動的に切り換わります。（ビデオファンクションを選ぶことはできません。）
- ●タイマー録画がディスクとテープの場合は、電源が切れます。本機をご利用になりたいときは、**予約入 / 切ボタン**を押してタイマー録画を解除してください。

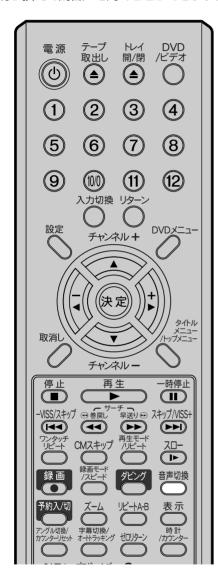
「予約内容の確認 / 変更」、「予約内容の取消し」、「予約時間が重なっているとき」については 59 ページを参照してください。

ご注意

- ● 録画はタイマー予約で設定した開始時刻の少し前から開始します。
- ● ディスクとビデオのタイマー予約を同時刻に設定することはできません。
- ● ビデオテープのタイマー録画中にDVDディスクを見ることができます。ディスクのタイマー録画中も同様にビデオテープを見ることができます。
- ● 予約録画中または予約録画待機中のときは、Gコード予約ができません。
- ● 録画予約の設定をしたときビデオテープが自動的に出てくる場合、ツメの折れたテープが入っている可能性があるので、ビデオテープを交換してください。
- ●「Gコードを再設定してください。」と表示されたときは入力したGコードに間違いがないか、ガイドチャンネルが設定されているか確認してください（28 ページを参照）。

音声を切り換える

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　VCR

本機で二カ国語放送やステレオ放送を録画したテープを再生すると、二カ国語放送は自動的に主＋副音声が再生され、ステレオ放送はステレオで再生されます。音声を切り換えて副音声を聞くことができます。

ご注意

● Hi-Fi ステレオモードで録画されていないテープを再生した場合は、音声はモノラルになります。

聞きたい音声に切り換える　VCR

二カ国語放送やステレオ放送で録画したテープを再生したり、番組を見るときは、**音声切換ボタン**を押して音声の出力を切り換えることができます。
音声出力表示は、約４秒表示されます。

ステレオ

VCR の音声切り換え

音声出力表示	二カ国語放送	ステレオ放送
ステレオ	主＋副音声	ステレオ
左	主音声	左（主）の音声
右	副音声	右（副）の音声
モノラル	主音声	モノラル

● 通常の場合は、Hi-Fi ステレオモードに設定されています。ステレオ音声が聞きにくい場合は、**音声切換ボタン**を押してモノラルに切り換えてください、
● 右チャンネルと左チャンネルの音声を切り換えて、テレビのステレオスピーカで聞くことができます。
● **音声切換ボタン**はモノラル放送の場合は、切り換わりません。

DVDの音声切り換え

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

DVD は二カ国語放送を録画した DVD-RW の VR モードのディスク再生時のみ主音声と副音声および主+副音声に切り換えることができます。DVD-RW のビデオモードおよび DVD-R は設定メニューの「主／副　録画音声」で選択された音声のみ記録しますので、音声を切り換えることはできません（27 ページを参照）。

● DVD-RWのVRモードのディスクに録画した二カ国語放送をデジタル音声出力で聞く場合、設定メニューの「デジタル音声出力」で「PCM」を選択しているときのみ主音声と副音声および主+副音声の切り換えができます。「ビットストリーム」を選択している場合は固定（主＋副音声）になります（26 ページを参照）。
● ステレオ、モノラル放送を録画した場合は、それぞれステレオ、モノラルで再生され、音声を切り換えることはできません。

ディスクの編集

ここでは、DVD-RWディスクに録画された内容を編集する方法について説明します。ただし、編集できる項目は、録画モードにより異なります。VRモードでは、いろいろな編集できますが、ビデオモードでは、編集できる項目は少なくなります。

タイトルメニュー

VR モードのディスクでは、内容が記録されると、日付、時間、チャンネル番号、その他の情報を含めたタイトル名が自動的に作成されます。
ビデオモードのディスクでは、何も録画されていないディスクに初めて録画すると、タイトル名は自動的にタイトル 1 になります。その後、2 番目に録画された内容はタイトル 2 に設定され、以降同様にタイトル名が設定されます。最大99のタイトルが作成されます。タイトルメニューにこれらのタイトルがリスト表示されます。タイトルメニューは、内容を確認した後に再生する場合 (34ページを参照)、またはディスクに録画された内容を確認する場合に使用できます。

オリジナルタイトル

上記で説明したタイトルはオリジナルタイトルと呼ばれます。これらのタイトルは録画ごとに追加されます。VR モードでは、さまざまな編集操作ができます。タイトル名の変更、チャプターマークの追加が可能です。さらに、不要なタイトルを消去してディスクの空き容量を増やすこともできます。

プレイリスト

オリジナルタイトルに基づいてプレイリストを作成できます。映像を結合したり、不要な映像を消去することができます。
プレイリストでの編集はオリジナルタイトルに影響しません。重要なタイトルが間違って消去されないように、プレイリストを作成し、編集することをお勧めします。
プレイリストを作成した場合、タイトルメニューにはオリジナルタイトルとプレイリストの両方が表示されます。

編集可能な項目

編集可能な項目は、オリジナルタイトルとプレイリストでは異なります。ビデオモードのディスクの場合、タイトル名のみを編集できます。それぞれの編集可能な項目は次のとおりです。

編集項目	VR モード		ビデオモード
	オリジナル	プレイリスト	オリジナル
再生	○	○	○
チャプターマークの追加	○	×	×
チャプターの結合	○	×	×
映像の消去	○	○	×
タイトルの消去	○	○	×
タイトル名の変更	○	○	○
プレイリストの作成	○	×	×
タイトルの結合	×	○	×

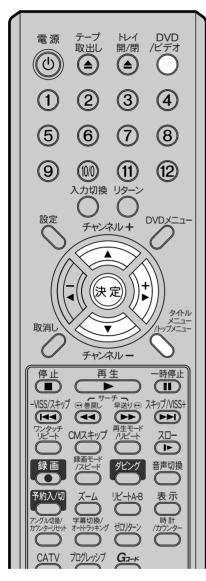
※ ビデオモードでディスクをファイナライズした場合、タイトルリストが作成され、タイトルメニューを使用できません。また、ディスク名、タイトル名の変更はできなくなります。

ご注意

- 本機では他の DVD レコーダーで録画・編集されたディスクを録画・編集することはディスクの記録状態によってできない場合があります。
- ディスク保護が設定されたディスクを編集・録画することはできません。このような場合、操作を始める前に、必ずディスク保護を解除してください（24 ページを参照）。
- 映像を消去した場合、消去した範囲が実際の消去範囲と異なることがあります。

プレイリストを編集する

DVD-RW VR

オリジナルタイトルを基にプレイリストを作成したり、編集することができます。

ご注意

- プレイリストは、VR モードの DVD-RW ディスクのみで作成できます。ビデオモードのDVD-RWディスク、DVD-Rディスクでは作成できません。
- ディスクに 8 を超えるタイトルがある場合、次のページまたは前のページに移動できます（34 ページを参照）。
- タイトルメニューが表示されている間は、ビデオファンクションに切り換えることができません。ビデオファンクションに切り換える場合は、**タイトルメニュー/ トップメニューボタン**を押してタイトルメニューを消してから、**DVD/ビデオボタン**を押します。

準 備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画してある VR モードの DVD-RW ディスクを入れます。
- **DVD/ ビデオボタン**を押して DVD ファンクションを選びます。（DVD ランプが点灯します。）

プレイリストを作成する

1

タイトルメニュー / トップメニューを押す。
タイトルメニューが表示されます。

2

▲/▼ でプレイリストの基にするオリジナルタイトルを選び、 ▶ を押す。
編集メニューが表示されます。

3

▲/▼ で「プレイリスト作成」を選ぶ。

4

決定を押す。
編集メニューが消えて、作成されたプレイリストがリストの下に青色で表示されます。

作成されたプレイリスト

タイトル名を変更する

1 **タイトルメニュー / トップメニュー**を押す。
タイトルメニューが表示されます。

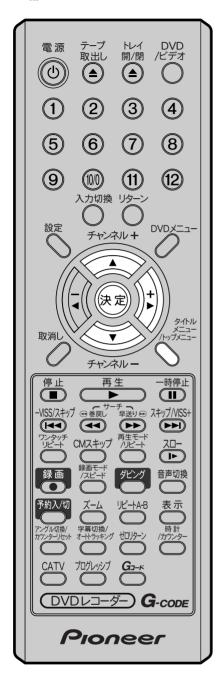
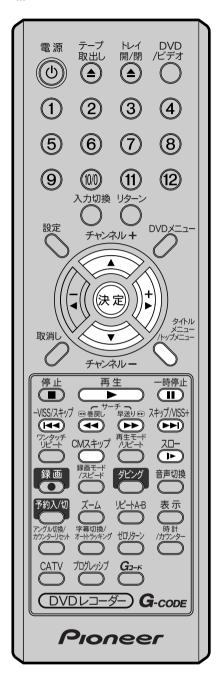
2 タイトル名を変更したいプレイリストを選ぶ。

1. **▲/▼ ボタン**でプレイリストを選ぶ。
2. **▶ ボタン**でプレイリストの編集メニューを表示する。
3. **▲/▼ ボタン**で「タイトル名変更」を選ぶ。

3 **決定**を押す。
文字入力画面が表示されます。

4 文字入力画面を使用してタイトル名を入力する。

5 **タイトルメニュー / トップメニュー**でタイトルメニューに戻る。

ご注意

- タイトル名は、全角文字最大 32 文字（半角文字最大64文字）まで入力できます。長いタイトル名は省略されます。
- 文字入力画面の使いかたは、「文字入力のしかた」（76ページ）を参照してください。

不要な場面を消去する

作成したプレイリストの不要な場面を消去することができます。プレイリストから不要な場面を消去しても、オリジナルタイトルの場面は消去されません。

1

タイトルメニュー / トップメニューを押す。

タイトルメニューが表示されます。

2

映像を消去したいプレイリストを選ぶ。

1 **▲/▼ ボタン**でプレイリストを選ぶ。

2 **► ボタン**でプレイリストの編集メニューを表示する。

3 **▲/▼ ボタン**で「タイトル編集」を選ぶ。

3

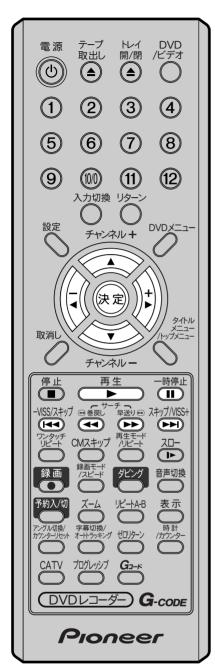
決定を押す。

タイトル編集画面が表示されます。

4

決定を押して、タイトル編集画面上のプレイリストを再生する。

●操作ボタン（**早送り、巻戻し、スキップ－、スキップ＋、再生、一時停止、スロー、CM スキップ**）で消去したい場面の開始位置を探します。

5

消去したい場面の開始位置で「開始点」を選び、**決定**を押す。

開始位置の静止画が左の小画面に表示されます。

●開始位置を簡単に合わせるには、「開始点」が選ばれているときに開始位置を探します。

6

消去したい場面の終了位置で「終了点」を選び、**決定**を押す。

終了位置の静止画が右の小画面に表示されます。

7

消去する場面を確認する。

●**▲/▼ ボタンで**「プレビュー」を選び、**決定ボタン**を押します。消去したあとの映像が再生されます。

●操作ボタン（**早送り、巻戻し、スキップ－、スキップ＋、再生、一時停止**）を、再生中に使用できます。

8

開始位置と終了位置を調整する。

●開始位置を調整するには、「開始点調整」選び、**決定ボタン**を押します。 **◀/▶ ボタン**押して 1 コマずつ調整します。

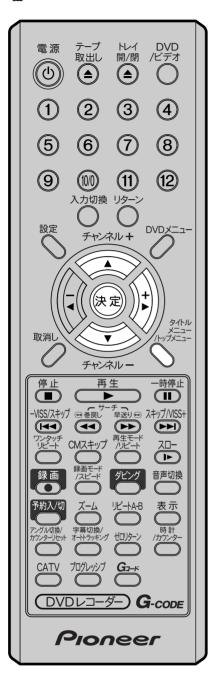
●終了位置を調整するには、「終了点調整」選び、**決定ボタン**を押します。**◀/▶ ボタン**押して 1 コマずつ調整します。

9

消去する場面を決定したら、**▲/▼ ボタン**で「編集終了」を選び、**決定**を押す。

●チャプターマークが消去する場面に自動的に追加されます。

ご注意

場面の確認（手順7）、または開始点と終了点の調整（手順8）を省略しても問題はありません。

タイトルを結合する

複数のオリジナルタイトルまたはプレイリストを結合してプレイリストを作成できます。タイトルの結合には、最初にプレイリストを作成します。プレイリストにタイトルを結合することにより、複数のタイトルが結合されたプレイリストが作成されます。

1 **タイトルメニュー / トップメニュー**を押す。

タイトルメニューが表示されます。

2 結合するタイトルのプレイリストを選ぶ。

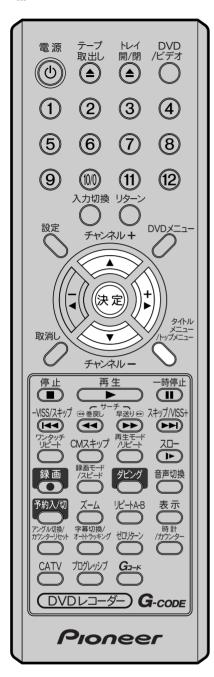
1. **▲/▼ ボタン**でプレイリストを選ぶ。
2. **► ボタン**でプレイリストの編集メニューを表示する。
3. **▲/▼ ボタン**で「タイトル結合」を選ぶ。

3 **決定**を押す。

タイトルメニューから結合したいタイトルを選びます。

4 **決定**を押す。

プレイリストに選んだタイトルが結合されます。

複数のタイトルを結合するとトータルの録画時間が表示されます。

プレイリストを消去する

作成したプレイリストを消去できます。プレイリストを消去しても、オリジナルタイトルは消去されません。

1

タイトルメニュー / トップメニューを押す。

タイトルメニューが表示されます。

2

消去したいプレイリストを選ぶ。

1. **▲/▼ ボタン**でプレイリストを選ぶ。
2. **► ボタン**でプレイリストの編集メニューを表示する。
3. **▲/▼ ボタン**で「タイトル消去」を選ぶ。

3

決定を押す。

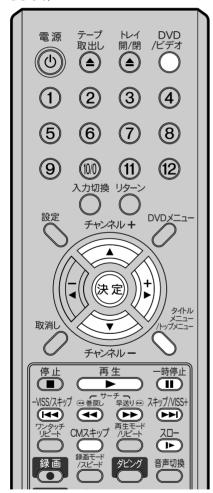
選んだプレイリストが消去されます。

オリジナルタイトルを編集する

DVD-RW VR

VRモードのDVD-RWディスクでは、複数の項目を編集できます。ビデオモードのDVD-RWディスクでは、タイトル名のみ編集できます。

準　備

● テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
● 録画済みのDVD-RWディスクを入れます。
● **DVD/ ビデオボタン**を押して DVD ファンクションを選びます。（DVD ランプが点灯します。）

ご注意

● 録画時はチャプターマークが自動的に追加されます。
● ディスクに 8 を超えるタイトルがある場合、次のページまたは前のページに移動できます（34 ページを参照）。

チャプターマークを追加する

チャプターマークをオリジナルタイトルに追加できます。チャプターマークは1つのディスクに999、1つのタイトルに 99 まで作成できます。

1 **タイトルメニュー / トップメニュー**を押す。

タイトルメニューが表示されます。

2 チャプターマークを追加したいオリジナルタイトルを選ぶ。

1 **▲/▼ ボタン**でオリジナルタイトルを選ぶ。

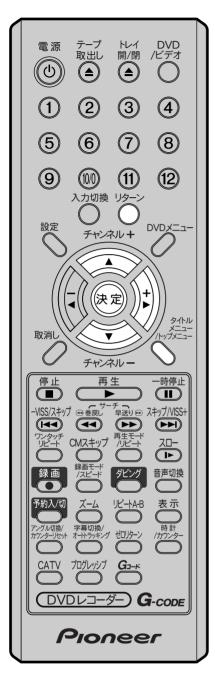
2 **▶ ボタン**でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。

3 **▲/▼ ボタン**で「チャプターマーク追加」を選ぶ。

3 **決定**を押す。

チャプターマーク追加画面が表示されます。

4 **再生**を押して、チャプターマークを追加したい場面を探す。

● 再生中は、操作ボタン（**早送り、巻戻し、スキップー、スキップ＋、再生、一時停止、スロー、CM スキップ**）で探します。

1 チャプターマークを追加したい場面で、**決定ボタン**を押す。

チャプターマークを追加した場面は緑色で表示されます。

2 チャプターマークを続けて追加したい場合は、1を繰り返す。

これで、チャプターマーク追加は完了です。

●タイトルメニューを表示するには、**リターンボタン**を押します。

●通常の表示に戻るには、**タイトルメニュー / トップメニューボタン**を押します。

5

追加されたチャプターマーク

チャプターを結合する

追加したチャプターマークを削除することにより、チャプターどうしを結合することができます。

1 **タイトルメニュー / トップメニュー**を押す。

タイトルメニューが表示されます。

2 チャプターを結合したいオリジナルタイトルを選ぶ。

1 **▲/▼ ボタン**でオリジナルタイトルを選ぶ。

2 **► ボタン**でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。

3 **▲/▼ ボタン**で「チャプター結合」を選ぶ。

3 **決定**を押す。

チャプター結合画面が表示されます。

１つ目のチャプターマークが赤色で表示され、２つ目のチャプターの先頭が静止画で表示されます。

ご注意

● 不要な場面を消去して自動的に追加されたチャプターマークは、削除することができません。

オリジナルタイトルを編集する（つづき）

4

1 **スキップ＋ / スキップ−ボタン**を押して、消去したいチャプターマークを選ぶ。

●赤色が選ばれているチャプターマークです。

2 **決定ボタン**を押す。

チャプターマークが消去され、消去したチャプターマークの前のチャプターに結合されます。

3 チャプターマークを続けて消去したい場合は、**1**と**2**を繰り返す。

●タイトルメニューを表示するには、**リターンボタン**を押します。

●通常の表示に戻るには、**タイトルメニュー / トップメニューボタン**を押します。

オリジナルのタイトル名を変更する

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

1

タイトルメニュー / トップメニューを押す。

タイトルメニューが表示されます。

2

タイトル名を変更したいオリジナルタイトルを選ぶ。

1 **▲/▼ ボタン**でオリジナルタイトルを選ぶ。

2 **► ボタン**でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。

3 **▲/▼ ボタン**で「タイトル名変更」を選ぶ。

3

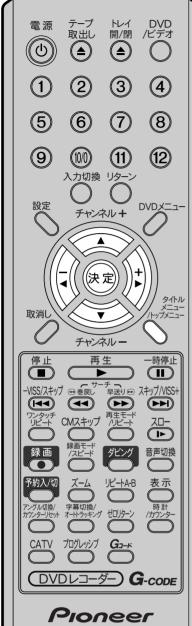
決定を押す。

キーボード画面が表示されます。

タイトル名の入力方法は、プレイリストと同じ操作です。「タイトル名を変更する」（65 ページ）の手順４と５を参照し、タイトル名を入力します。

ご注意

タイトル名は、VRモードで全角文字最大32文字（半角文字最大64文字）まで、ビデオモードで全角文字最大15文字（半角文字最大30文字）まで入力できます。長いタイトル名は省略されます。

DVD-RW VR

ご注意

- オリジナルタイトルから場面を削除すると、そのタイトルから作成したプレイリストが削除されます。
- 数分続いている場面を削除するだけで、ディスクの空き容量が増えます。
- 削除した場面に、チャプターマークが自動的に追加されます。そのチャプターマークは、チャプター結合で削除することができません。

不要な場面を消去する

オリジナルタイトルの不要な場面を消去することができます。消去する前に確認してください。消去するともとに戻りません。
不要な場面を消去すると、ディスクの空き容量を増やすことができます。

1 **タイトルメニュー / トップメニュー**を押す。

タイトルメニューが表示されます。

2 不要な場面を消去したいオリジナルタイトルを選ぶ。

1 ▲/▼ **ボタン**でオリジナルタイトルを選ぶ。

2 ► **ボタン**でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。

3 ▲/▼ **ボタン**で「タイトル編集」を選ぶ。

3 **1** **決定ボタン**を押す。

次のメッセージ画面が表示されます。

このタイトルを編集しますか？
編集すると、このタイトルで作成した
プレイリストが削除されます。

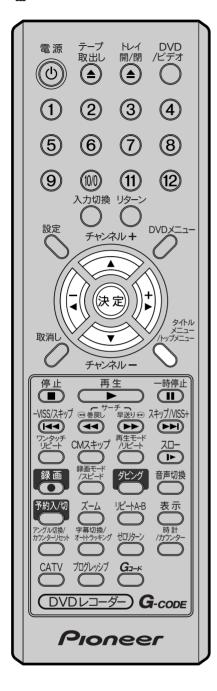
はい　いいえ

2 ◄/► **ボタン**で「はい」を選び、**決定ボタン**を押す。

タイトル編集画面が表示されます。

●「いいえ」を選んで、**決定ボタン**を押すとタイトルメニューに戻ります。

4 不要な場面の消去方法は、プレイリストと同じ操作です。

「不要な場面を消去する」（66 ページ）の手順４～９を参照し、不要な場面を消去します。

オリジナルタイトルを消去する

オリジナルタイトルを消去することができます。
消去する前に確認してください。消去するともとに戻りません。
オリジナルタイトルを消去すると、ディスクの空きを増やすことができます。

1 **タイトルメニュー / トップメニュー**を押す。

タイトルメニューが表示されます。

2 消去したいオリジナルタイトルを選ぶ。

1 **▲/▼ ボタン**でオリジナルタイトルを選ぶ。

2 **► ボタン**でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。

3 **▲/▼ ボタン**で「タイトル消去」を選ぶ。

3

1 **決定ボタン**を押す。

次のメッセージ画面が表示されます。

2 **◄/► ボタン**で「はい」を選び、**決定ボタン**を押す。

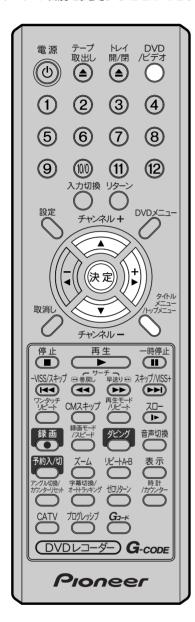
オリジナルタイトルが消去されます。

●消去したく無い場合は、「いいえ」を選んで、**決定ボタン**を押します。

ディスク名を変更する

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

ディスクの名前を変更することができます。

ご注意

● タイトル名は全角文字最大32文字（半角文字最大64文字）まで入力できます。長いファイル名は省略されます。

準 備

● テレビの入力を外部入力に合わせてください。
● 録画済みのディスクを入れます。
● **DVD/ビデオボタン**を押してDVDファンクションを選びます。（DVDランプが点灯します。）

1 **タイトルメニュー/トップメニュー**を押す。

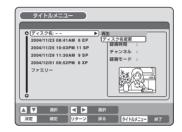
タイトルメニューが表示されます。

2

1 **▲/▼ボタン**で「ディスク名」を選ぶ。
2 **► ボタン**で編集メニューを表示する。
3 **▲/▼ボタン**で「ディスク名変更」を選ぶ。

3 **決定**を押す。

文字入力画面が表示されます。

4

文字入力画面を使用してタイトル名を入力する。
●文字の入力しかたは、「文字入力のしかた」（76ページ）を参照してください。

5 **タイトルメニュー/トップメニュー**でタイトルメニューに戻る。

文字入力のしかた

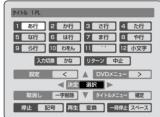
DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R

文字入力をするときは、文字入力画面が表示されます。それぞれの左側の表示はリモコンのボタンに対応しています。

文字入力画面の種類

文字入力画面は、3種類あります。**入力切換ボタン**を押して切り換えることができます。

かな入力画面

ひらがなやカタカナ、漢字、数字などを入力する画面です。

英字入力画面

アルファベットを入力する画面です。

記号 / 数字入力画面

記号 / 数字を入力する画面です。

文字の入力方法

文字の入力方法は **▲/▼/◀/▶ ボタン**で選ぶ方法と**数字ボタン**で入力する方法の２種類あります。
ここでは、**数字ボタン**で入力する方法を例に説明します。

ひらがな、記号の入力方法

1 入力したい文字に対応したリモコンのボタンを押す。

- 「あ行」の文字を入力する場合は、**数字ボタン**の１を繰り返し押します。
  押すごとに、「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」→「あ」と順に切り換わります。
- **濁点、半濁点を入力する場合**
  数字ボタンの 11 を押します。
  「ば」または「ぱ」と入力したい場合は、**数字ボタン**の６で「は」を入力したあとに、**数字ボタン**の 11 を押します。
  押すごとに、「ば」→「ぱ」→「は」と切り換わります。
- **小文字を入力する場合**
  数字ボタンの 12 を押します。
  「っ」と入力したい場合は、**数字ボタン**の4で「つ」を入力したあとに、**数字ボタン**の12を押します。
- **記号を入力する場合**
  停止ボタンを押します。
  押すごとに、記号「ー」「、」「。」「・」「？」「！」「「」「」」「／」を選ぶことができます。
- **スペースを入力する場合**
  一時停止ボタンを押します。

2 タイトルメニューボタンを押して文字を確定する。
選んだ文字が確定され、全角文字で入力されます。

漢字、カタカナ、半角の文字を入力する

1 入力したい文字に対応したリモコンのボタンを押す。

2 **再生ボタン**を押す。
選んだ文字の漢字、カタカナ、半角文字の変換候補画面が表示されます。

3 **DVDメニューボタン**を押して入力する漢字、半角文字の候補が表示されている画面を選ぶ。

4 **▲/▼/ボタン**で入力する漢字（または半角文字）を選び、**決定ボタン**を押す。
選んだ漢字（または半角文字）が入力されます。

- たとえば、「運動会」と入力したい場合は「うんどうかい」と入力して、**再生ボタン**を押して変換すると候補をしぼって選ぶことができます。

英字、記号/数字を入力する方法

入力切換ボタンを押して文字入力画面を切り換えることができます。

1 入力切換ボタンを押して、文字入力画面を切り換える。
ボタンを押すごとに、英字入力画面→記号/数字入力画面→かな入力画面に切り換わります

2 入力したい文字に対応したリモコンのボタンを押す。
- **例）「A」「B」「C」を入力したい場合**
  数字ボタンの 1 を繰り返し押します。
  押すたびに、「A」→「B」→「C」→「A」と順に切り換わります
- **小文字を入力したい場合**
  数字ボタンの 12 を押します。

3 タイトルメニューボタンを押して文字を確定する。
選んだ文字が全角文字で入力されます。

●半角の文字を入力したい場合
文字を入力したあとに次の操作を行ってください。

1 入力切換ボタンを押して、文字入力画面を切り換えます。
入力したい文字に対応したリモコンのボタンを押す。

2 再生ボタンを押す。

3 ▲/▼ ボタンで半角文字を選び、決定ボタンを押す。

入力した文字を削除する

入力した文字を間違えた場合は、入力した文字を削除することができます。
取消しボタンを押す。
最後に入力した文字が一文字削除されます。つづけて文字を削除したい場合は、**取消しボタン**を繰り返し押してください。

●文字を指定して削除する場合
設定ボタンまたは**DVDメニューボタン**を押して、削除したい文字の後ろにカーソルを動かしたあとに、**取消しボタン**を押します。

入力した文字をディスクに記録する

入力した内容を確認して、その名前でよければディスクに記録します。

1 タイトルメニューボタンを押す。
メッセージ画面が表示されます。

2「はい」を選んで、決定ボタンを押す。
入力した文字が記録され、タイトルメニューに戻ります。
- 「いいえ」を選ぶと、文字入力画面に戻ります。

文字入力を止めたいときは

1 リターンボタンを押す。
メッセージ画面が表示されます。

2「いいえ」を選んで、決定ボタンを押す。
タイトルメニューに戻ります。

▲/▼/◀/▶ボタンを使って文字を入力する場合

1 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して入力したい文字を選ぶ。
- 「あ行」の文字を入力する場合は、「あ行/1」を選び、**決定ボタン**を繰り返し押します。
  押すごとに、「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」→「1」→「あ」と順に切り換わります。

2 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して「確定」を選び、決定ボタンを押す。
選んだ文字が確定され、全角文字で入力されます。
- その他の操作の場合も、▲/▼/◀/▶ **ボタン**で選んでから**決定ボタン**を押します。

テープをディスクにダビングする

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　VCR

ビデオテープの内容をディスクに録画することができます。

準　備

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 再生するビデオテープと録画先のディスクを入れます。
- 再生するビデオテープは、誤消去防止用ツメを折って、誤って消去しないようにしてください。
- 録画先のディスクの空きが十分にあることを確認してください。

1

DVD/ビデオを押してDVDファンクションにする。

DVDランプが点灯します。

2

録画モード/スピードを押して録画モードを選ぶ。

- **録画モードボタン**を押すたびに、「SP」、「LP」、「EP」、「XP」の順に切り換わります。
- 録画モードは、テレビ画面と本体の表示窓に表示されます。
- 録画モードについては、52ページを参照してください。

3

DVD/ビデオを押してビデオファンクションにする。

ビデオランプが点灯します。

ビデオ

ご注意

ビデオランプが点灯することを確認してください。

4

ダビングを押す。

DVDファンクションに自動的に切り換わります。
ビデオが再生待機状態、DVDが録画待機状態になり、次のメッセージが表示されます。

5

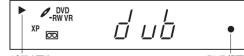
◀/▶で「はい」を選び、**決定**を押す。

ダビングを開始します。

ビデオ⇒DVD ダビングしますか？
はい　いいえ

6

- ダビングをしたくないときは、「いいえ」を選んで**決定ボタン**を押します。

ダビング中は、ビデオ再生、DVD録画、「dub」が表示窓に表示されます。

ビデオ再生　DVD録画

- **時計/カウンターボタン**を押すことにより録画タイトルの経過時間が表示されます。
- ダビングを中止するときは停止ボタンを押します。

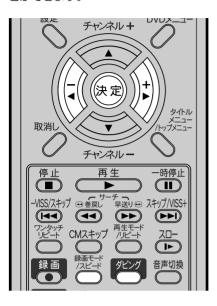
ご注意

- 次の場合は、ダビングできません。
  - 録画防止機能のついたビデオテープ。
  - ディスク保護が設定されている。
  - ディスクに空きが無い。
- 次の場合は、ダビングを中止します。
  - ビデオテープが終わりまで再生して停止した。
  - ディスクの空きが無くなった。
  - ビデオテープの信号が無信号のとき。
- テレビ番組または映画などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ディスクをテープにダビングする

DVD-RW VR / DVD-RW Video / DVD-R / VCR

ディスクの内容をビデオテープに録画することができます。

ご注意

- 次の場合は、ダビングできません。
  －録画防止機能のついたディスク。
  －テープの誤消去防止用ツメが折れている。
- 次の場合は、ダビングを中止します。
  －ディスクが終わりまで再生して停止した。
  －ビデオテープの残りがなくなった。
- テレビ番組または映画などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

指定したタイトルまたはプレイリストのみのダビング

ディスクに記録されたタイトルを指定して、またはプレイリストのみをダビングする場合は、必要なタイトルまたはプレイリストの再生を開始し、そのあとすぐに**ダビング、停止、一時停止**のいずれかのボタンを押します。**ダビングボタン**を押した場合、上記の手順５から始めてください。**停止**または**一時停止ボタン**を押した場合は、上記の手順４から開始してください。タイトルまたはプレイリストの最初の数秒間は録画されない場合があります。タイトルまたはプレイリストの再生が終了したあと、ダビングが停止します。

準　備

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 再生するディスクと録画先のビデオテープを入れます。
- 録画先のビデオテープの残り時間が十分にあることを確認してください。

1

DVD/ビデオを押してビデオファンクションにする。

ビデオランプが点灯します。

2

録画モード/スピードを押して録画モードを選ぶ。

- **録画モードボタン**を押すたびに、「SP」、「EP」が切り換わります。
- 録画モードは、テレビ画面と本体の表示窓に表示されます。
- 録画モードについては、48ページを参照してください。

3

DVD/ビデオを押して、DVDファンクションにする。

DVDランプが点灯します。

DVD

ご注意

DVDランプが点灯することを確認してください。

4

ダビングを押す。

- DVDファンクションに自動的に切り換わります。DVDが再生待機状態、ビデオが録画待機状態になり、次のメッセージが表示されます。

5

◀/▶で「はい」を選び、**決定**を押す。

DVD⇒ビデオ ダビングしますか？

はい　いいえ

ダビングを開始します。

- ダビングをしたくないときは、「いいえ」を選んで**決定ボタン**を押します。

ダビング中は、DVD再生、ビデオ録画、「dub」が表示窓に表示されます。

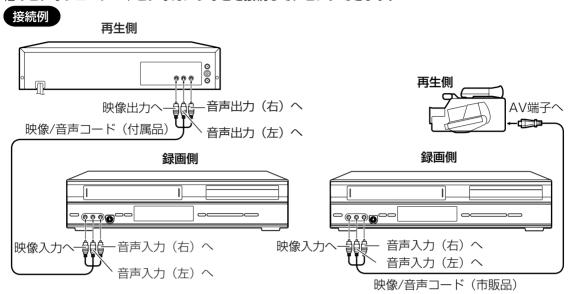
ビデオ録画　DVD再生

- **時計/カウンターボタン**を押すことによりテープカウンターが表示されます。
- ダビングを中止するときは停止ボタンを押します。

他のビデオ機器からダビングする

DVD-RW VR　DVD-RW Video　DVD-R　VCR

他のビデオレコーダーやビデオカメラなどを接続してダビングできます。

接続例

本体背面の音声/映像入力端子（L1）に接続することもできます。さらに、前面および背面の各S映像入力端子は、ディスクへの録画に使用できます（S映像入力端子は、ビデオテープへの録画には使用できません）。

準　備

本機を録画用のビデオとして接続する場合

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 外部入力1（外部入力2）の入力モードを選びます（映像は25ページ、音声は26ページを参照）。
- 誤消去防止用ツメが折られていないテープまたは十分な空きがあるディスクを入れます。
- テープに録画する場合はビデオファンクションに、ディスクに録画する場合はDVDファンクションにします。

1 入力切換ボタンを押して、「外部2」（または「外部1」）を選ぶ。

外部１（L1）: 背面の入力端子
外部２（L2）: 前面の入力端子
L2（またはL1）の表示を表示窓で確認します

2 録画モード / スピードボタンを押して、録画モードを選ぶ。

ビデオテープ : SPまたはEP（48ページを参照）
ディスク : SP、LP、EPまたはXP（52ページを参照）

- **録画モードボタン**を押すたびに、「SP」、「LP」、「EP」、「XP」の順に切り換わります。
- 録画モードは、テレビ画面と本体の表示窓に表示されます。
- 録画モードについては、48、52ページを参照してください。

3 本機の録画ボタンを押す。

4 録画が開始してから再生側の再生ボタンを押す。

ダビングを中止するときは**停止ボタン**を押します。

ご注意

- 本機を再生側として使用する場合、画面に表示されるマークまたは文字も映像としてダビングされます。画面に表示を出さないようにするには、24ページの「テレビ画面の表示を消す」を参照してください。
- テレビ番組または映画などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録画禁止のビデオまたはDVDディスクをダビングすることはできません。

言語コード一覧表

“音声言語”、“字幕言語”、“DVDメニュー言語” のその他の言語を設定するためのコードです（20ページを参照）。

言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード
アイスランド語	1929	カンボジア語	2123	タジク語	3017	ブルガリア語	1217
アイマラ語	1135	ギリシア語	1522	タタール語	3030	ブルターニュ語	1228
アイルランド語	1711	キルギス語	2135	タミル語	3011	ベトナム語	3219
アゼルバイジャン語	1136	グアラニー語	1724	チェコ語	1329	ヘブライ語	1933
アッサム語	1129	グジャラト語	1731	チベット語	1225	ペルシャ語	1611
アファル語	1111	グリーンランド語	2122	ティグリニア語	3019	ベロルシア語	1215
アブハジア語	1112	グルジア語	2111	テルグ語	3015	ベンガル(バングラ)語	1224
アフリカーンス語	1116	クルド語	2131	デンマーク語	1411	ポーランド語	2622
アムハラ語	1123	クロアチア語	1828	ドイツ語	1415	ポルトガル語	2630
アラビア語	1128	ケチュア語	2731	トウイ語	3033	マオリ語	2319
アルバニア語	2927	コーサ語	3418	トルクメン語	3021	マケドニア語	2321
アルメニア語	1835	コルシカ語	1325	トルコ語	3028	マダガスカル語	2317
イタリア語	1930	サモア語	2923	トンガ語	3025	マライ(マレー)語	2329
イディッシュ語	2019	サンスクリット語	2911	ナウル語	2411	マラッタ語	2328
インターリングア語	1911	ジャワ語	2033	ネパール語	2415	マラヤーラム語	2322
インドネシア語	1924	ショナ語	2924	ノルウェー語	2425	マルタ語	2330
ウェールズ語	1335	シンド語	2914	ハウサ語	1811	モルダビア語	2325
ヴォラピュック語	3225	シンハラ語	2919	バシキール語	1211	モンゴル語	2324
ウォロフ語	3325	スウェーデン語	2932	パシュト語	2629	ヨルバ語	3525
ウクライナ語	3121	ズール語	3631	バスク語	1531	ラオ語	2225
ウズベク語	3136	スコットランド(ゲール)語	1714	ハンガリー語	1831	ラテン語	2211
ウルドゥー語	3128	スペイン語	1529	パンジャブ語	2611	ラトビア(レット)語	2232
エストニア語	1530	スロバキア語	2921	ビハール語	1218	リトアニア語	2230
エスペラント語	1525	スロベニア語	2922	ビルマ語	2335	リンガラ語	2224
オーリヤ語	2528	スワヒリ語	2933	ヒンディー語	1819	ルーマニア語	2825
オランダ語	2422	スンダ語	2931	フィジー語	1620	レトロマンス語	2823
カザフ語	2121	セルビア語	2928	フィンランド語	1619	ロシア語	2831
カシミール語	2129	セルボクロアチア語	2918	ブータン語	1436	英語	1524
カタロニア語	1311	ソマリ語	2925	フェロー語	1625	韓国(朝鮮)語	2125
ガリチア語	1722	タイ語	3018	フランス語	1628	中国語	3618
カンナダ語	2124	タガログ語	3022	フリジア語	1635	日本語	2011

オートチャンネル設定一覧

■29～31 ページの手順で**エリア（地域）コード**を設定すると、各チャンネルポジションに自動的に受信チャンネル、ガイドチャンネルが設定されます。

都道府県	都市	エリアコード（地域）	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル									
			1		2		3		4		5	
			放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル
北海道	札幌	01	北海道放送	1/1			NHK総合	3/80	TV北海道	17/17	札幌テレビ	5/5
	旭川	48			NHK教育	2/90			TV北海道	33/17		
	北見	49			NHK教育	2/90						
	帯広	50	北海道TV	34/35					NHK総合	4/80		
	釧路	51			NHK教育	2/90			TV北海道	29/17		
	室蘭	51			NHK教育	2/90			TV北海道	29/17		
	函館	52	テレビ北海道	21/17					NHK総合	4/80		
青森	青森	02	青森放送	1/1			NHK総合	3/80	青森朝日	34/34	NHK教育	5/90
	八戸	53			岩手放送	2/6	TV岩手	37/35	青森朝日	31/34	札幌テレビ	12/5
岩手	盛岡	03	東北放送	1/1	めんこいTV	33/33	TV岩手	35/35	NHK総合	4/80		
宮城	仙台	04	東北放送	1/1			NHK総合	3/80			NHK教育	5/90
秋田	秋田	05			NHK教育	2/90					秋田朝日	31/31
	大館	54	青森放送	1/1					NHK総合	4/80	秋田朝日	59/31
山形	山形	06							NHK教育	4/90		
	鶴岡	55	山形放送	1/10			NHK総合	3/80				
福島	福島	07	東北放送	1/1	NHK教育	2/90			テレビュー福島	31/31		
	会津若松	56	NHK総合	1/80			NHK教育	3/90	テレビュー福島	47/31		
	いわき	57	東北放送	1/1	テレビュー福島	32/31			NHK総合	4/80		
茨城	水戸	08	NHK総合	44/80	メトロポリタン	14/14	NHK教育	46/90	日本テレビ	42/4	放送大学	16/16
栃木	宇都宮	09	NHK総合	29/80	メトロポリタン	14/14	NHK教育	27/90	日本テレビ	25/4	放送大学	16/16
群馬	前橋	10	NHK総合	52/80	メトロポリタン	14/14	NHK教育	50/90	日本テレビ	54/4	群馬テレビ	48/48
埼玉	さいたま	11	NHK総合	1/80	メトロポリタン	14/14	NHK教育	3/90	日本テレビ	4/4	放送大学	16/16
千葉	千葉	12	NHK総合	1/80	メトロポリタン	14/14	NHK教育	3/90	日本テレビ	4/4	放送大学	16/16
東京	東京	13	NHK総合	1/80	メトロポリタン	14/14	NHK教育	3/90	日本テレビ	4/4	放送大学	16/16
神奈川	横浜	14	NHK総合	1/80	メトロポリタン	14/14	NHK教育	3/90	日本テレビ	4/4	放送大学	16/16
新潟	新潟	15					新潟TV21	21/21	TV新潟	29/29	新潟放送	5/5
富山	富山	16	北日本放送	1/1	北陸放送	6/6	NHK総合	3/80	石川TV	37/37		
石川	金沢	17	北日本放送	1/1			富山TV	34/34	NHK総合	4/80		
福井	福井	18					NHK教育	3/90				
山梨	甲府	19	NHK総合	1/80			NHK教育	3/90	日本テレビ	4/4	山梨放送	5/5
長野	長野	20			NHK総合	2/80			長野朝日	20/20		
	飯田	58	長野朝日	44/20			NHK教育	3/90	NHK総合	4/80		
岐阜	岐阜	21	東海テレビ	1/1			NHK総合	39/80			中部日本放送	5/5

■地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、「マニュアルチャンネル設定」（30 ページ）で該当放送局の受信チャンネルを変更してください。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル													
6		7		8		9		10		11		12	
放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル
				北海道文化	27/27			北海道ＴＶ	35/35			ＮＨＫ教育	12/90
		札幌テレビ	7/5	北海道文化	37/27	ＮＨＫ総合	9/80	北海道ＴＶ	39/35	北海道放送	11/1		
		札幌テレビ	7/5	北海道文化	59/27	ＮＨＫ総合	9/80	北海道ＴＶ	61/35	北海道放送	53/1		
北海道放送	6/1			北海道文化	32/27			札幌テレビ	10/5			ＮＨＫ教育	12/90
		札幌テレビ	7/5	北海道文化	41/27	ＮＨＫ総合	9/80	北海道ＴＶ	39/35	北海道放送	11/1		
		札幌テレビ	7/5	北海道文化	41/27	ＮＨＫ総合	9/80	北海道ＴＶ	39/35	北海道放送	11/1		
北海道放送	6/1			北海道文化	27/27			ＮＨＫ教育	10/90	北海道ＴＶ	35/35	札幌テレビ	12/5
				北海道文化	27/27					北海道ＴＶ	35/35	青森ＴＶ	38/38
		ＮＨＫ教育	7/90	北海道文化	27/27	ＮＨＫ総合	9/80	めんこいTV	29/33	青森放送	11/1	青森ＴＶ	33/38
岩手放送	6/6	東日本放送	32/32	ＮＨＫ教育	8/90	宮城ＴＶ	34/34	青森テレビ	38/38	岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	31/20	仙台放送	12/12
		東日本放送	32/32			宮城ＴＶ	34/34					仙台放送	12/12
						ＮＨＫ総合	9/80			秋田放送	11/11	秋田ＴＶ	37/37
秋田放送	6/11			ＮＨＫ教育	8/90							秋田ＴＶ	57/37
ﾃﾚﾋﾞｭｰ山形	36/36	さくらんぼTV	30/30	ＮＨＫ総合	8/80			山形放送	10/10			山形ＴＶ	38/38
ＮＨＫ教育	6/90	さくらんぼTV	24/30	ﾃﾚﾋﾞｭｰ山形	22/36							山形ＴＶ	39/38
福島中央TV	33/33	東日本放送	32/32	宮城テレビ	34/34	ＮＨＫ総合	9/80	福島放送	35/35	福島テレビ	11/11	仙台放送	12/12
福島テレビ	6/11	東日本放送	32/32	福島中央TV	37/33	宮城ＴＶ	34/34	福島放送	41/35			仙台放送	12/12
福島中央TV	34/33	東日本放送	62/32	福島テレビ	8/11			ＮＨＫ教育	10/90	仙台放送	12/12	福島放送	36/35
ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	40/6			フジテレビ	38/8	千葉ＴＶ	39/46	テレビ朝日	36/10			テレビ東京	32/12
ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	23/6			フジテレビ	21/8	栃木ＴＶ	31/23	テレビ朝日	19/10	群馬ＴＶ	48/48	テレビ東京	17/12
ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	56/6	放送大学	40/16	フジテレビ	58/8	ＴＶ埼玉	38/38	テレビ朝日	60/10			テレビ東京	62/12
ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6/6	ＴＶ埼玉	38/38	フジテレビ	8/8	千葉ＴＶ	46/46	テレビ朝日	10/10	群馬ＴＶ	48/48	テレビ東京	12/12
ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6/6	テレビ神奈川	42/42	フジテレビ	8/8	千葉ＴＶ	46/46	テレビ朝日	10/10	ＴＶ埼玉	38/38	テレビ東京	12/12
ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6/6	テレビ神奈川	42/42	フジテレビ	8/8	千葉ＴＶ	46/46	テレビ朝日	10/10	ＴＶ埼玉	38/38	テレビ東京	12/12
ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6/6	テレビ神奈川	42/42	フジテレビ	8/8			テレビ朝日	10/10			テレビ東京	12/12
				ＮＨＫ総合	8/80			新潟総合	35/35			ＮＨＫ教育	12/90
チューリップTV	32/32							ＮＨＫ教育	10/90			富山ＴＶ	34/34
北陸放送	6/6	北陸朝日	25/25	ＮＨＫ教育	8/90			ＴＶ金沢	33/33			石川ＴＶ	37/37
北陸放送	6/6					ＮＨＫ総合	9/80			福井放送	11/11	福井ＴＶ	39/39
ＴＶ山梨	37/37	ＴＢＳﾃﾚﾋﾞ	6/6	フジテレビ	8/8			テレビ朝日	10/10			テレビ東京	12/12
ＴＶ信州	30/30					ＮＨＫ教育	9/90	長野放送	38/38	信越放送	11/11		
信越放送	6/11			ＴＶ信州	42/30			長野放送	40/38				
ＴＶ愛知	25/25	岐阜放送	37/37	三重ＴＶ	33/33	ＮＨＫ教育	9/90			名古屋ﾃﾚﾋﾞ	11/11	中京ＴＶ	35/35

オートチャンネル設定一覧（つづく）

都道府県	都市	エリアコード（地域）	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル									
			1		2		3		4		5	
			放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル
静岡	静岡	22	東海テレビ	1/1	ＮＨＫ教育	2/90			静岡第一TV	31/31	中部日本放送	5/5
	浜松	59	東海テレビ	1/1	静岡第一TV	30/31			ＮＨＫ総合	4/80	中部日本放送	5/5
愛知	名古屋	23	東海テレビ	1/1			ＮＨＫ総合	3/80			中部日本放送	5/5
三重	津	24	東海テレビ	1/1	ＴＶ愛知	25/25	ＮＨＫ総合	31/80	毎日放送	4/4	中部日本放送	5/5
滋賀	大津	25			ＮＨＫ総合	28/80			毎日放送	36/4		
京都	京都	26			ＮＨＫ総合	32/80	ＴＶ大阪	19/19	毎日放送	4/4		
大阪	大阪	27			ＮＨＫ総合	2/80	ＴＶ大阪	19/19	毎日放送	4/4		
兵庫	神戸	28			ＮＨＫ総合	28/80	ＴＶ大阪	19/19	毎日放送	18/4		
奈良	奈良	29			ＮＨＫ総合	2/80	ＴＶ大阪	19/19	毎日放送	4/4	ＮＨＫ奈良	51/－－
和歌山	和歌山	30			ＮＨＫ総合	32/80			毎日放送	42/4	ＴＶ和歌山	30/30
鳥取	鳥取	31	日本海テレビ	1/1			ＮＨＫ総合	3/80	ＮＨＫ教育	4/90		
島根	松江	32	日本海テレビ	30/1								
	浜田	61			ＮＨＫ総合	2/80	日本海テレビ	54/1			山陰放送	5/10
岡山	岡山	33	岡山放送	35/35	ＴＶせとうち	23/23	ＮＨＫ教育	3/90			ＮＨＫ総合	5/80
広島	広島	34	ＴＶ新広島	31/31			ＮＨＫ総合	3/80	中国放送	4/4		
	福山	60	NHK総合	1/80			TV新広島	26/31			広島ホーム	24/35
山口	山口	35	ＮＨＫ教育	1/90	九州朝日放送	2/1	ＴＶＱ九州	23/19	山口朝日	28/28	大分放送	5/5
徳島	徳島	36	四国放送	1/1	ＴＶ大阪	19/19	ＮＨＫ総合	3/80	毎日放送	4/4	ＴＶ和歌山	55/30
香川	高松	37	ＴＶせとうち	19/23			ＮＨＫ教育	39/90	毎日放送	4/4	ＮＨＫ総合	37/80
愛媛	松山	38	ＴＶせとうち	23/23	ＮＨＫ教育	2/90	広島テレビ	12/12	広島ホーム	35/35	ＴＶ新広島	31/31
	新居浜	62	ＴＶせとうち	23/23	ＮＨＫ総合	2/80	広島テレビ	12/12	ＮＨＫ教育	4/90	ＴＶ新広島	31/31
高知	高知	39							ＮＨＫ総合	4/80		
福岡	福岡	40	九州朝日放送	1/1	サガテレビ	36/36	ＮＨＫ総合	3/80	ＲＫＢ毎日	4/4	ＴＶＱ九州	19/19
	北九州	63			九州朝日放送	2/1	福岡放送	35/37	サガテレビ	36/36	ＴＶＱ九州	23/19
佐賀	佐賀	41	九州朝日放送	57/1	ＮＨＫ教育	40/90	福岡放送	52/37	サガテレビ	36/36	ＴＶＱ九州	14/19
長崎	長崎	42	ＮＨＫ教育	1/90	九州朝日放送	57/1	ＮＨＫ総合	3/80	ＲＫＢ毎日	4/4	長崎放送	5/5
熊本	熊本	43	九州朝日放送	1/1	ＮＨＫ教育	2/90	熊本朝日	16/16	熊本県民	22/22	長崎放送	5/5
大分	大分	44	九州朝日放送	1/1	テレビ山口	38/38	ＮＨＫ総合	3/80	ＲＫＢ毎日	4/4	大分放送	5/5
宮崎	宮崎	45	南日本放送	1/1			ＴＶ宮崎	35/35				
	延岡	64	南日本放送	1/1	ＮＨＫ教育	2/90			ＮＨＫ総合	4/80		
鹿児島	鹿児島	46	南日本放送	1/1	ＴＶ熊本	34/34	ＮＨＫ総合	3/80	TV宮崎	35/35	ＮＨＫ教育	5/90
	阿久根	65			ＴＶ熊本	34/34			鹿児島放送	23/32	鹿児島読売	17/30
沖縄	那覇	47			ＮＨＫ総合	2/80						

表のみかた

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル													
6		7		8		9		10		11		12	
放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル	放送局名	チャンネル
静岡朝日TV	33/33	ＴＶ愛知	25/25			ＮＨＫ総合	9/80			静岡放送	11/11	ＴＶ静岡	35/35
静岡放送	6/11	ＴＶ愛知	25/25	ＮＨＫ教育	8/90			静岡朝日TV	28/33			ＴＶ静岡	34/35
岐阜放送	37/37	中京ＴＶ	35/35	三重ＴＶ	33/33	ＮＨＫ教育	9/90			メーテレ	11/11	ＴＶ愛知	25/25
朝日放送	6/6	三重ＴＶ	33/33	関西テレビ	8/8	ＮＨＫ教育	9/90	読売テレビ	10/10	メーテレ	11/11	中京ＴＶ	35/35
朝日放送	38/6	京都テレビ	34/34	関西テレビ	40/8	びわ湖放送	30/30	読売テレビ	42/10			ＮＨＫ教育	46/90
朝日放送	6/6	京都テレビ	34/34	関西テレビ	8/8	サンテレビ	36/36	読売テレビ	10/10			ＮＨＫ教育	12/90
朝日放送	6/6	京都テレビ	34/34	関西テレビ	8/8	サンテレビ	36/36	読売テレビ	10/10			ＮＨＫ教育	12/90
朝日放送	20/6			関西テレビ	22/8	サンテレビ	36/36	読売テレビ	24/10			ＮＨＫ教育	26/90
朝日放送	6/6	京都テレビ	34/34	関西テレビ	8/8	サンテレビ	36/36	読売テレビ	10/10	奈良ＴＶ	55/55	ＮＨＫ教育	12/90
朝日放送	44/6			関西テレビ	46/8			読売テレビ	48/10	奈良ＴＶ	55/55	ＮＨＫ教育	26/90
								山陰放送	22/10			山陰中央TV	24/34
ＮＨＫ総合	6/80			山陰中央TV	34/34			山陰放送	10/10			ＮＨＫ教育	12/90
				山陰中央TV	58/34	ＮＨＫ教育	9/90						
		瀬戸内海放送	25/33			西日本放送	9/9			山陽放送	11/11		
		ＮＨＫ教育	7/90			広島ホーム	35/35					広島テレビ	12/12
		ＮＨＫ教育	7/90					中国放送	10/4			広島テレビ	12/12
		テレビ山口	38/38	RKB毎日	8/4	ＮＨＫ総合	9/80	ﾃﾚﾋﾞ西日本	10/9	山口放送	11/11	福岡放送	35/37
朝日放送	6/6	サンテレビ	36/36	関西テレビ	8/8	西日本放送	9/9	読売テレビ	10/10	山陽放送	11/11	ＮＨＫ教育	38/90
朝日放送	6/6	瀬戸内海放送	33/33	関西テレビ	8/8	西日本放送	9/9	読売テレビ	10/10	山陽放送	29/11	岡山放送	31/35
ＮＨＫ総合	6/80	愛媛朝日ﾃﾚﾋﾞ	25/25	伊予テレビ	29/29	西日本放送	9/9	南海放送	10/10	山陽放送	11/11	愛媛放送	37/37
南海放送	6/10	愛媛朝日ﾃﾚﾋﾞ	14/25	伊予テレビ	27/29	西日本放送	9/9	広島ホーム	35/35	山陽放送	11/11	愛媛放送	36/37
ＮＨＫ教育	6/90			高知放送	8/8			ＴＶ高知	38/38			高知さんさん	40/40
ＮＨＫ教育	6/90					ﾃﾚﾋﾞ西日本	9/9			熊本放送	11/11	福岡放送	37/37
ＮＨＫ総合	6/80			ＲＫＢ毎日	8/4			ﾃﾚﾋﾞ西日本	10/9	熊本放送	11/11	ＮＨＫ教育	12/90
ＴＶ熊本	34/34	長崎放送	5/5	ＲＫＢ毎日	48/4	ＮＨＫ総合	38/80	ﾃﾚﾋﾞ西日本	60/9	熊本放送	11/11	ＴＶ長崎	37/37
ＴＶ熊本	34/34	長崎国際TV	25/25	ﾃﾚﾋﾞ西日本	9/9	長崎文化	27/27	熊本放送	11/11	ＴＶ長崎	37/37	熊本県民	22/22
ＴＶ熊本	34/34	ＴＶ長崎	37/37	サガテレビ	36/36	ＮＨＫ総合	9/80	ＴＶＱ九州	19/19	熊本放送	11/11	ＲＫＢ毎日	4/4
南海放送	10/10	ＴＶ大分	36/36	福岡放送	37/37	大分朝日	24/24	ＴＶＱ九州	19/19	テレビ西日本	9/9	ＮＨＫ教育	12/90
		鹿児島放送	32/32	ＮＨＫ総合	8/80	鹿児島ＴＶ	38/38	宮崎放送	10/10			ＮＨＫ教育	12/90
宮崎放送	6/10	鹿児島放送	32/32	ＴＶ宮崎	39/35	鹿児島ＴＶ	38/38						
宮崎放送	10/10	鹿児島放送	32/32	熊本県民	22/22	鹿児島ＴＶ	38/38	熊本朝日	16/16	熊本放送	11/11	鹿児島読売	30/30
鹿児島ＴＶ	35/38	熊本県民	22/22	ＮＨＫ総合	8/80	熊本朝日	16/16	南日本放送	10/1	熊本放送	11/11	ＮＨＫ教育	12/90
				沖縄テレビ	8/8			琉球放送	10/10	琉球朝日	28/28	ＮＨＫ教育	12/90

用語集

DTS※1

DTS とはデジタルシアターシステムズ(Digital Theater Systems)の略です。5.1chのデジタル・サラウンド録音再生方式で、DVDビデオのオプション音声タイプとして認められています。本機をDTS対応AVアンプなどと接続してDTSデジタル・サラウンドで記録されたDVDビデオを再生すると、ドルビーデジタル(5.1ch サラウンド)で記録されているソフトと同様に 5.1ch 音声を楽しむことができます。

DVD メニュー

DVDビデオに記録されたメニュー。このメニューから字幕言語、音声などを選択できます。

MP3

MPEG1 を使用するオーディオ圧縮の一種です。

VR モード

この録画モードは、DVD-RWディスクの基本的な録画モードで、このモードのときに複数の編集機能を使うことができます。

WMA

Windows Media™Audio の略です。これは米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。

Windows Media、Windows のロゴは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

WMA ファイルは、米国 Microsoft Corporation より認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使用すると正常に動作しないことがあります。

インターレーススキャン

映像の 1 画面を半分ずつ 2 回に分けて描きます。最初に奇数番目の走査線を描き、目の残像を利用して、次に偶数番目の走査線を描いて 1 画面(フレーム)を表示します。従来のテレビの走査方式として採用されています。通常は、解像度の数字の後ろに“ i ”を付けて(480i など)表記します。

オートチャプター

録画中に自動的にチャプターマークをDVDディスクに付ける機能です。

オリジナルタイトル

録画して作成されたタイトルは、「オリジナルタイトル」といいます。

視聴制限

ディスクよっては視聴者の年齢に応じて再生を制御する機能です。視聴制限レベルはディスクの種類ごとに設定されます。

自動時計合わせ機能

NHK教育テレビにチャンネルを合わせておくと、毎日 正午に± 3 分以内の誤差を自動的に補正します。

字幕言語

映画などの字幕に使用される言語。視聴者は選んだ言語で視聴することができます。

スライドショー

多くの画像（JPEG ファイル）を順次表示する機能です。

設定メニュー

録画や再生など本機のさまざまな機能の設定を表示するメニュー。タイマー録画も設定メニューから設定します。

タイトル

ディスクに録画された番組は、「タイトル」といいます。

タイトルメニュー

ディスクに記録されたタイトルとトラックを一覧にするメニュー。ディスクの再生と編集に使用します。

チャプター

タイトル内のセクションは「チャプター」といいます。

トップメニュー

再生するチャプター、字幕言語などを選ぶためのDVD ビデオのメニュー。

トラック

音楽用 CD の曲は「トラック」といいます。

トラック情報画面

音楽用 CD を入れている場合、タイトルメニュー / トップメニューボタンを押したときに表示される画面です。

ドルビー※2**デジタル**

DVDの標準音声タイプのことです。モノラルやステレオで記録されているソフトや現在最も主流となっている5.1ch サラウンドで記録されているソフトがあります。ドルビーデジタル(5.1ch サラウンド)で記録されているソフトには、5 つのチャンネルにそれぞれのシーンに合った音声が個別で記録されています。また、サブウーファーから出力される低音も記録されています。本機をドルビーデジタル対応AVアンプなどと接続してこのソフトを再生すると臨場感あふれるマルチチャンネル再生を楽しむことができます。

パンスキャン

本機に接続した4:3 テレビでワイド(16:9) 形式で記録されたディスクを再生中に、再生画像の左右の端をカットして 4:3 サイズにする機能です。

ビデオモード

この録画モードは、ファイナライズすることにより他の DVD プレーヤーで再生できる互換性があります。

ファイナライズ

本機で録画または編集されたディスクを、他のDVDプレーヤーで再生するための操作です。

ファイルメニュー

MP3、WMA、または JPEG CD をセットしているときに、タイトルメニュー/トップメニューボタンを押すと表示されるメニューです。

プログレッシブスキャン

映像の1画面を2回に分けずに1画面ずつ描きます。特に静止画の文字やグラフィックス、または横線などの多い画像でチラツキを抑えた美しい画像がご覧になれます。通常、解像度の数字の後ろに"p"を付けて(480p など)表記します。

プレイリスト

オリジナルタイトルに基づいて利用者が作成したタイトルです。

マルチアングル機能

DVDディスクによっては、複数の異なるアングルから同時に撮影された映像が記録されています。(同じ映像が正面、左側、右側などから撮影されます)。このようなディスクでは、映像のアングルを選ぶことができます。

リージョン番号

DVDソフトは国または地域別に再生可能な番号が決められています。これを「リージョン番号」といいます。

レターボックス

本機に接続した4:3 テレビで、ワイド(16:9) 形式で記録されているディスクを再生する際に、再生画像の上下の黒い帯を表示する機能です。

※1 "DTS"および"DTS Digital Out"は米国の Digital Theater Systems, Inc.登録商標です。米国 Digital Theater Systems, Inc. からの実施権に基づき製造されています。

※2 ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

エラー / 警告メッセージ一覧

	エラー / 警告メッセージ	原因	対処	参照ページ
電源	システムエラー しばらくお待ち下さい	電源障害またはACコードプラグの外れにより、正しく終了せずに電源が切れた。（異常終了）	メッセージが消えるまでお待ちください。	−
	システムエラー ディスク確認中です	ディスクへの書き込みが終わる前に、電源が突然停止した。	メッセージが消えるまでお待ちください。	−
	システムエラー ディスク処理失敗の可能性があります決定Keyを押して下さい。	データの処理が終了した。	**決定ボタン**を押し、通常の画面に戻します。	52
再生	ディスクが入っていません	ディスクが入っていないときに、**再生ボタン**が押された。	ディスクを確認して正しいディスクを入れます。	33
	リージョンコードが違います	リージョン番号の「2」または「ALL」以外のディスクが挿入されています。	「2」または「ALL」以外のディスクは再生できません。	9
	このディスクは再生できません-C104、C105、C106、C107	ディスクを識別できません。	ディスクを確認して正しいディスクを入れます。	9
録画	ディスクが入っていません	ディスクが入っていないときに、**録画ボタン**が押された。	ディスクを確認して正しいディスクを入れます。	54
	処理中です　しばらくお待ち下さい	録画終了中です。	終了するまでお待ちください。	−
	録画が中断されました-C204	録画中にディスクがいっぱいになりました。	不要なタイトルを削除または他のディスクを入れて録画を始めます。	74
	録画できません-C203	空きのないディスクへ録画しようとした。	不要なタイトルを削除または他のディスクを入れて録画を始めます。	71
	録画できません-C206	録画に対応していないディスクへ録画しようとした。	録画可能なディスクを入れます。	10
	録画できません-C207	ディスク消去防止機能が適用されている。	「ディスクプロテクト」を「オフ」にします。	24
	録画できません-C208	ファイナライズ済みのディスクへ録画しようとした。	ファイナライズを解除するか他のディスクに録画します。	24
	録画できません-C209	他の製品で録画されたディスクへ録画しようとした。	他のディスクに録画します。	−
	録画できません-C210	PCデータが記録されているディスクへ録画しようとした。	他のディスクに録画します。	−
	ディスクエラー-C205、C211、C212、C213	ディスクに傷または汚れが見つかりました。	ディスクを確認して入れ直すか他のディスクに録画します。	−
	最大録画タイトル数を超えるため、録画できません	ディスクに99のタイトルが録画されました。	不要なタイトルを削除または他のディスクを入れます。	74
	最大チャプター数を超えるため、録画できません	ディスクに999のチャプターが記録されている。	不要なチャプターを削除または他のディスクを入れます。	71
	録画禁止された映像のため、録画できません	コピー保護映像を録画しようとした。	コピー保護映像は録画できません。	53
	録画禁止された映像のため、録画が中断されました	録画中、コピー保護映像に変わった。	コピー保護映像は録画できません。	53
	コピーワンス映像のため、ビデオモードで録画できません	「1回だけ録画可能」な映像をディスクへ録画しようとした。（ビデオモード）	CPRM対応DVD-RW Ver1.1/1.2のVRモードディスクを入れます。	53
	CPRMディスクでないため、録画できません	「1回だけ録画可能」な映像をCPRM機能のないディスクへ録画しようとした。	CPRM対応DVD-RW Ver1.1/1.2のVRモードディスクを入れます。	53
ダビング	ダビング実行のため、インターレース映像に切り換えます	ディスクからビデオテープへのダビングがプログレッシブスキャンモードで開始した。	ディスクからビデオテープへのダビングでは、インターレースモードに切り換わります。	79
	ダビングできません-C251	録画元のテープまたはディスクが入っていない。	録画元のテープまたはディスクを入れます。	78,79
	ダビングできません-C254、C255	コピー元のビデオテープまたはディスクが録画禁止映像。	録画禁止映像はダビングできません。	53
	ダビングが中断されました	ダビング中にビデオテープまたはディスクがいっぱいになった。	他のテープまたはディスクを入れて録画を始めます。	78,79
ディスク設定	ディスクエラー-C302、C303	ディスクの傷または汚れによりディスクを初期化できない。	ディスクを確認して入れ直すか他のディスクを入れる。	9
	ディスクエラー-C304、C305	ディスクの傷または汚れによりディスクをファイナライズできない。	ディスクを確認して入れ直す。	9
	ディスクエラー-C306	ディスクの傷または汚れによりファイナライズを解除できない。	ディスクを確認して入れ直す。	9
	ディスクエラー-C307、C308	ディスクの傷または汚れによりディスクプロテクトのオン / オフができない。	ディスクを確認して入れ直す。	9
タイトルメニュー	編集できません	ディスクの傷または汚れにより編集が行えない。	ディスクを確認して入れ直すか他のディスクを入れる	9
	編集できません-C408	チャプターの結合が行えない。	場面の消去で自動的に入ったチャプターは消去できません。	71
	処理中です しばらくお待ち下さい	編集などの長時間を要する作業が実行中です。	完了するまでお待ちください。	−

※上記以外のエラー / 警告メッセージが表示される場合があります。このようなメッセージについては、上記の対処を参考にください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら以下の項目を確認してください。また、本機と接続している機器（テレビなど）もあわせて確認してください。それでも正常に動作しないときは「保証とアフターサービス」（93ページ）をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

	症　状	主　な　原　因	対　応	参照ページ
共通	電源が入らない。	① 電源プラグが抜けている。	① コンセントにしっかり差し込む。	15
	電源が入っているのに操作ができない。	① 外部からの雑音妨害ノイズが入ったために誤動作を起こしている。 ② タイマー録画中にテープまたはディスクがいっぱいになった。 ③ DVDファンクション、ビデオファンクションが間違っている。	① 電源コードを一度コンセントから抜き、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。 ② タイマー録画(L)表示が点滅していたらテープ切れです。**予約入/切ボタン**を押してタイマー録画状態を解除してください。 ③ 使用するファンクションに切り換えてください。	90 57
	音声や映像が出ない。または乱れる。	① 正しく接続がされていない。	① 接続を確認してください。	16
	チャンネル設定ができない。	① チャンネルが外部入力(L1,L2)になっている。	① チャンネルを外部入力(L1,L2)以外にしてください。	–
再生	テープの再生画面が出ない。	① 本機とテレビのS-映像端子/D映像端子を接続している。 ② プログレッシブモードになっている。 ③ 接続しているテレビの入力が外部入力になっていない。	① テープの映像出力はVCR/DVD出力端子のみです。本機とテレビの映像端子どうしを接続してください。 ② プログレッシブモードを解除する。 ③ 接続しているテレビの入力を外部入力に合わせてください。	16 47
	ビデオテープが入らない。	① ビデオテープがすでに入っている。 ② ビデオテープの入れかたが違う。	① **取出しボタン**を押してビデオテープを取り出してください。 ② ビデオテープの窓側を上に、背表紙を手前にしてください。	48 48
	テープの頭出し(VISS)が正しく動作しない。	① 録画時間が短く、頭出し信号の間隔が近すぎる。	① 録画時間を長めにする。	50
	ハイファイ記録テープを再生しても音声がこもっている。	① ハイファイ音声を選んでいない。	① リモコンの**音声切換ボタン**を押してステレオを選ぶ。	62
	音声が出ない。	① アンプの入力選択が正しくない。 ② (ピクチャーサーチ、静止画再生等)を行っている。	① アンプの入力選択を確認してください。 ② ふつうの再生をしてください。	– –
	静止画、サーチ、スロー、繰り返し再生、プログラム再生が実行できない。	① これらの機能が使用できないディスクを再生している。	① ディスクによりこれらの機能が使用できないことがあります。	36 37 38
	テレビ画面サイズが切り換わらない。画面が縦または横に伸びている。	① 本機の設定があっていない。 ② テレビの設定があっていない。	① 本機の設定を確認してください。 ② テレビの設定を確認してください。	25 25
	画面表示がでない。	① 画面表示が"オン"になっていない。	① 画面表示を"オン"にしてください。	24
	タイトルを選んでも再生が始まらない。	① 視聴制限で規制されている。	① 視聴制限の設定を確認してください。	21
	音声言語や字幕言語を変更できない。	① ディスクに複数の言語が記録されていない。 ② ディスクが再生中の変更に対応していない。	① ディスクにより複数の言語が記録されていないものがあります。 ② ディスクメニューで変更してください。	20 –
	字幕がでない。	① ディスクに字幕が記録されていない。 ② 字幕が"オフ"になっている。	① ディスクにより字幕が記録されていないものがあります。 ② 字幕の選択をしてください。	20 41
	アングルが変更できない。	① ディスクに複数のアングルが記録されていない。	① ディスクにより複数のアングルが記録されていないものがあります。	40
	手のマークが表示される。	① 禁止行為を行っている。	① これは本機での禁止行為を意味します。	33
	他のDVDプレーヤーで再生できない。	① プレーヤーがRW互換に対応していない。	① VRモードで録画されたディスクは、RW互換のプレーヤーで再生できます。	11
録画	録画ができない。	① ビデオテープの「ツメ」が折れてる。 ② ディスクの空きがない。 ③ ディスクプロテクトがオンになっている。 ④ 映像が録画禁止対応になっている。	①「ツメ」の折れていないテープを入れてください。 ② 不要なタイトルなどを削除して空きを作るか、他のディスクを入れてください。 ③ ディスクプロテクトをオフにしてください。 ④ 録画禁止の映像は録画できません。	48 74 24 53

故障かな？と思ったら（つづき）

	症状	主な原因	チェック項目	参照ページ
録画		⑤ディスクにタイトルが99記録されている。 ⑥ディスクにチャプターが999記録されている。 ⑦ディスクがファイナライズされている。	⑤不要なタイトルを削除してください。 ⑥不要なチャプターを削除してください。 ⑦ファイナライズを解除して、録画してください。	74 71 24
録画	録画・再生・ビデオテープ・ディスクの取出しができない。	①タイマー録画予約待機状態になっている。	①タイマー録画予約を解除するため**予約入/切ボタン**を押す。	59
録画	再生画面にノイズがでる。	①ビデオテープが傷んでいる。 ②オートトラッキングの範囲を超えてる。 ③ビデオヘッドが汚れている。	①新しいビデオテープを使ってください。 ②**+/−ボタン**で調整してください。 ③市販の乾式クリーニングカセットを使ってクリーニングする。	− 50 90
録画	ディスクの消去ができない。	①DVD-Rに記録している。	①DVD-Rは消去できません。	10
録画	タイマー録画ができない。	①ビデオテープまたはディスクが入っていない。 ②時計をセットしていない。 ③ビデオテープの「ツメ」が折れてる。 ④録画開始時刻／録画終了時刻をセットしていない。 ⑤途中で停電があった。 ⑥タイマー録画(⏲)表示が点灯していない。	①ビデオテープまたはディスクを入れてください。 ②時計をセットしてください。 ③「ツメ」の折れていないテープを入れてください。 ④正しくセットしてください。 ⑤時計をセットして、やり直してください。 ⑥**予約入/切ボタン**を押して、タイマー録画(⏲)表示を点灯させます。	57 22 48 58 22 59
録画	タイマー録画が終了しても、タイマー予約内容が消えない。	①毎日、毎週予約のタイマー予約をしている。	①毎日、毎週の予約を取り消します。	58
録画	他の機器からダビングができない。	①正しく接続していない。 ②外部入力を選んでいない。	①正しく接続してください。 ②**入力切換ボタン**を押して、外部入力にする。	80 80
リモコン	リモコンで操作できない。	① 電池の+−が逆になっている。 ② 電池が消耗している。 ③ リモコンが本体の受光部に向いていない。	① +−を正しく入れて下さい。 ② 2本とも新しいものと交換して下さい。 ③ リモコンを正しく向けてお使いください。	15 15 15

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズが入った場合などに誤動作を起こすことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。また電源が切れない場合は、本体の電源ボタンを10秒以上押し続けてください。

ビデオの点検

ヘッドの汚れについて

ヘッドの汚れは次のような場合に起こります。
- 結露によってヘッドにテープが絡んだ場合
- 傷や、汚れたテープを使った場合
- 長時間ご使用の場合

ヘッドクリーニングについて

画像にノイズが入るようになったときは、市販の乾式ヘッドクリーニングテープをお使いになり、ヘッドをクリーニングしてください。そのままお使いになると、画像が映らなくなることがあります。なお、ヘッドクリーニングを行う前に、クリーニングテープの取扱説明書をあわせてお読みください。

ヘッドの摩耗について

ヘッドクリーニングを行っても画像が鮮明にならないときは、ビデオヘッドが摩耗していることが考えられます。このような場合は、ヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店または裏表紙の修理受付センターにお問い合わせください。

定期的な点検について

ビデオヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、摩耗したりすると、鮮明な画像が映らなくなります。温度、湿度、ホコリなどの使用環境によって異なりますが、およそ使用1000時間をめどに点検に出されることをお勧めします。詳しくはお買い上げの販売店または裏表紙の修理受付センターにお問い合わせください。

初期設定一覧

カッコ内はお買い上げ時の設定です。

タイマー録画の予約 ➡P.57

システム設定

- **言語**
  - DVDメニュー言語（日本語） ➡P.20
  - 音声言語（日本語） ➡P.20
  - 字幕言語（自動） ➡P.20
- **視聴制限**
  - パスワード（－－－－） ➡P.21
  - 視聴制限（オフ） ➡P.21
- **時計合わせ**
  - 時計（04/01/01 00:00 AM） ➡P.22
  - 自動時計合わせ（1CH） ➡P.22
- **ディスク設定**
  - ビデオモードでの初期化（実行） ➡P.23
  - VRモードでの初期化（実行） ➡P.23
  - 自動初期化の初期値（VRモード） ➡P.23
  - ファイナライズ（実行） ➡P.23
  - ディスクプロテクト（オフ） ➡P.24
  - ファイナライズ解除（実行） ➡P.24
- **その他**
  - 表示窓の明るさ（自動） ➡P.24
  - 画面表示（オン） ➡P.24

AV設定

- **AV設定1**
  - 接続するテレビ（4:3レターボックス） ➡P.25
  - スチルモード（自動） ➡P.25
  - 外部1入力（映像） ➡P.25
  - 外部2入力（映像） ➡P.25
- **AV設定2**
  - 明るさ（STD） ➡P.26
- **音声**
  - DRC（STD） ➡P.26
  - 外部音声入力（ステレオ） ➡P.26
  - デジタル音声出力（ビットストリーム） ➡P.26

録画設定

- 録画先の初期値（DVD） ➡P.27
- 録画モードの初期値（SP） ➡P.27
- オートチャプター（10分） ➡P.27
- インデックスピクチャー（0秒） ➡P.27
- 主/副　録画音声（主音声） ➡P.27

チャンネル設定

- 自動設定 － エリアコード（未設定*） ➡P.29
- 手動設定 － エリアコード（未設定*） ➡P.30
- CATV設定（未設定*） ➡P.31
- CH表示－CH表示（受信CH） ➡P.32

その他

- スライドショー（オフ） ➡P.32

*印はお買い上げ時の設定に戻すことはできません。変更のみ可能です。

仕様

区分	項目	仕様	
共通部	電源	AC100V (50Hz/60Hz)	
	外形寸法	幅 430mm X 高さ 99mm X 奥行き 325mm	
	質量	約5.5kg	
	動作時消費電力	27W	
	待機時消費電力（FL消灯時）	2.5W	
	待機時消費電力（FL点灯時）	3.5W	
	VCR/DVD出力 （DVD/ビデオ共用出力）	映像端子(1系統)	RCAピンジャック
		音声端子（左右1系統）	RCAピンジャック
	DVD専用出力	映像端子	S1/S2端子、D1/D2端子
		音声端子（左右1系統）	RCAピンジャック
		デジタル音声出力端子	光端子/同軸端子
	外部入力	前面映像端子	RCAピンジャック/S端子
		前面音声端子（左右1系統）	RCAピンジャック
		後面映像端子	RCAピンジャック/S端子
		後面音声端子	RCAピンジャック
	チューナー（受信チャンネル）	VHF:1～12ch　UHF:13～62ch　CATV:C13～C63ch	
	時計	12時間（午前・午後）方式	
	停電保証	約30分	
ビデオ部	録画/再生方式	VHS方式	
	録音/再生方式	ハイファイ方式（2チャンネル）/リニアトラック方式	
	テープスピード	標準（SP）/3倍（EP）	
	タイマー録画予約	1か月8番組予約	
	早送り・巻き戻し時間	54秒（T-120使用時）	
DVD部	再生ディスク	DVD（12cm、8cm）、CD（12cm、8cm）	
	録画モード	VRモード、ビデオモード	
	録画対応ディスク	DVD-RW、DVD-R	
	録画時間（4.7GB基準）	XP:約60分/SP:約120分/LP:約240分/EP:約360分	
	音声周波数特性	DVD:4Hz - 22kHz	
		CD:4Hz - 20kHz	
	音声S/N比	90dB	
	全高周波ひずみ率	1%以下	
	ワウ・フラッター	0.01%Wrms	
リモコン	電源	DC3V（単4形乾電池2個）	
	質量	約80g	
	リモコン操作距離	約5m（ただし直進）	
付属品	75Ω同軸ケーブル、映像/音声コード、単4形乾電池2個、リモコン 取扱説明書（本書）、保証書		

※ 本機をご使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電圧が異なりますのでご使用できません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。

※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。

※ 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後８年間保有しています。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご質問、ご相談

お買上げの販売店へご依頼ください。ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理の依頼ができない場合は修理受付センターにご相談ください。

修理を依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」(89～90ページ)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご依頼ください。

連絡していただきたい内容

- 商品名 : ビデオ一体型 DVD レコーダー
- 型番 : DVR-RT500
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- ご住所
- お名前
- 電話番号
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標(建物や公園など)

保証期間中は…
修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。
保証期間が過ぎているときは…
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

修理についてのご相談 / お問い合わせ窓口

パイオニア製品についてのご購入相談はお近くの販売店へ、修理についてはお買い求めの販売店へご依頼ください。万一お困りの場合は、窓口(裏表紙)へご相談くださるようお願いいたします。

サービスステーションリスト

サービスステーションへの電話は、裏表紙の修理受付センターでお受けします。
（沖縄県の方は沖縄サービスステーションでお受けします）

●サービスステーションの記載内容は、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。
また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込み希望のお客様は、修理受付センターにご確認ください。

●北海道地区

受付　月～金　９：３０～１８：００　（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付 ９：３０～１２：００、１３：００～１８：００（弊社休業日は除く）

名称	FAX/TEL	〒	住所
☆札幌サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822	札幌市中央区北 2 条西 20-1-3　クワザワビル
旭川サービス認定店	FAX 0166-55-7207	〒070-0831	旭川市旭町 1 条 1 丁目 438-89
帯広サービス認定店	FAX 0155-23-7757	〒080-0015	帯広市西 5 条南 28 丁目 1-1
函館サービス認定店	FAX 0138-40-6473	〒041-0811	函館市富岡町 2-18-7

●東北地区

受付　月～金　９：３０～１８：００　（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付 ９：３０～１２：００、１３：００～１８：００（弊社休業日は除く）

名称	FAX/TEL	〒	住所
☆仙台サービスステーション	FAX 022-375-4996	〒981-3121	仙台市泉区上谷刈石田 20
山形サービス認定店	FAX 023-615-1627	〒990-0023	山形市松波 1-8-17
盛岡サービスステーション	FAX 019-659-1895	〒020-0051	盛岡市下太田下川原 153-1
青森サービス認定店	FAX 017-735-2438	〒030-0821	青森市勝田 2-16-10
八戸サービス認定店	FAX 0178-44-3351	〒031-0802	八戸市小中野 4-3-34
秋田サービス認定店	FAX 018-869-7401	〒010-0802	秋田市外旭川字梶の目 346-1
郡山サービスステーション	FAX 024-934-6566	〒963-8861	郡山市鶴見坦 1-9-25　クレールアヴェニュー伊藤第 2 ビル

●関東・甲信越地区（１）

受付　月～土　９：３０～１８：００　（日・祝・弊社休業日は除く）

名称	FAX/TEL	〒	住所
世田谷サービスステーション	FAX 03-3419-4234	〒155-0032	世田谷区代沢 4-25-9
墨田サービスステーション	FAX 03-3621-7610	〒130-0011	墨田区石原 4-27-9　中島 IC ハイツ 1F
城北サービスステーション	FAX 03-3550-3625	〒175-0083	板橋区徳丸 4-11-4
多摩サービスステーション	FAX 042-524-5947	〒190-0003	立川市栄町 4-18-1　エクセル立川 1 F

●関東・甲信越地区（２）

受付　月～金　９：３０～１８：００　（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付 ９：３０～１２：００、１３：００～１８：００（弊社休業日は除く）

名称	FAX/TEL	〒	住所
新潟サービスステーション	FAX 025-241-1879	〒950-0913	新潟市鐙 1-5-23
佐渡サービス指定店　横山電機商会	FAX 0259-63-3400	〒952-1209	佐渡市金井町千種 1158-1
☆千葉サービスセンター	FAX 043-207-2555	〒263-0014	千葉市稲毛区作草部町 1369-1　椎の実ハイツ 1F
つくばサービス認定店	FAX 0298-58-1369	〒305-0045	つくば市梅園 2-2-6
水戸サービス認定店	FAX 029-248-1306	〒310-0844	水戸市住吉町 307-4
☆埼玉サービスセンター	FAX 048-651-8030	〒331-0812	さいたま市北区宮原町 1-310-1
川越サービス認定店	FAX 049-233-6581	〒350-0804	川越市下広谷 1128-11
宇都宮サービス認定店	FAX 028-657-5882	〒321-0912	宇都宮市石井町 3373-1
群馬サービス認定店	FAX 0270-22-1859	〒372-0801	伊勢崎市宮子町 1191-17　パサージュ 808 伊勢崎 101号
☆神奈川サービスセンター	FAX 045-943-3788	〒224-0037	横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-18-1　ベルデユール茅ヶ崎
横浜北サービス認定店	FAX 045-943-3155	〒224-0036	横浜市都筑区勝田南 1-19-17
厚木サービス認定店	FAX 046-224-7724	〒243-0807	厚木市金田 339-1　金田コーポフロンテア 201
三宅島サービス指定店　勝見電機	TEL 04994-6-1246	〒100-1211	三宅村大字坪田
松本サービスステーション	FAX 0263-48-2768	〒390-0852	松本市大字島立 180-5
長野サービス認定店	FAX 026-229-5250	〒380-0935	長野市中御所 1-24
甲府サービス認定店	FAX 055-228-8003	〒400-0035	甲府市飯田 4-9-14

●中部地区

受付　月～金　９：３０～１８：００　（土・日・祝・弊社休業日は除く）
☆拠点は、土曜も受付 ９：３０～１２：００、１３：００～１８：００（弊社休業日は除く）

名称	FAX/TEL	〒	住所
☆名古屋サービスセンター	FAX 052-532-1148	〒451-0063	名古屋市西区押切 2-8-18
津サービス認定店	FAX 059-213-6712	〒514-0821	津市垂水 522-5
岡崎サービス認定店	FAX 0564-33-7080	〒444-0931	岡崎市大和町字荒田 36-1　大和ビレッジ　B-1
岐阜サービス認定店	FAX 058-274-5256	〒500-8356	岐阜市六条江東 1-1-3
静岡サービスステーション	FAX 054-237-5691	〒422-8034	静岡市高松 1-6-5
沼津サービス認定店	FAX 055-967-8455	〒410-0876	沼津市北今沢 12-7
浜松サービス認定店	FAX 053-422-1401	〒435-0042	浜松市篠ヶ瀬町 415　ビラモデルナ 5 号
金沢サービスステーション	FAX 076-269-4758	〒920-0362	金沢市古府 1 丁目 178
富山サービス認定店	FAX 076-425-3027	〒939-8211	富山市二口町 1-7-1
福井サービス認定店	FAX 0776-27-1768	〒910-0001	福井市大願寺 3-5-9

●関西地区			受付　月～金　９：３０～１８：００（土・日・祝・弊社休業日は除く） ☆拠点は、土曜も受付 ９：３０～１２：００、１３：００～１８：００（弊社休業日は除く）
☆大阪サービスセンター	FAX	06-6310-9120	〒564-0052　吹田市広芝町 5-8
大阪南サービス認定店	FAX	0722-75-2625	〒593-8322　堺市津久野町 1-8-15　ローズマンション 1F
大阪北サービス認定店	FAX	06-6453-5666	〒531-0076　大阪市北区大淀中 3-9-4
奈良サービス認定店	FAX	0742-36-8713	〒630-8132　奈良市大森西町 21-26
和歌山サービス認定店	FAX	0734-46-3026	〒641-0021　和歌山市和歌浦東 3-1-25
京都サービスステーション	FAX	075-352-2588	〒600-8322　京都市下京区西洞院通五条下ル小柳町 513-2　五条久保田ビル 1F
福知山サービス認定店	FAX	0773-24-5375	〒620-0055　福知山市篠尾新町 2-74　カマハチマンション
神戸サービスステーション	FAX	078-251-7173	〒651-0086　神戸市中央区磯上通り 5-1-13
姫路サービス認定店	FAX	0792-51-2656	〒671-0224　姫路市別所町佐土 4-2

●中国地区			受付　月～金　９：３０～１８：００（土・日・祝・弊社休業日は除く） ☆拠点は、土曜も受付 ９：３０～１２：００、１３：００～１８：００（弊社休業日は除く）
☆広島サービスステーション	FAX	082-248-9939	〒730-0041　広島市中区小町 2-30　第二有楽ビル 1F
徳山サービス認定店	FAX	0834-33-5759	〒745-0006　周南市花畠町 3-11　森広事務所 1F
福山サービス認定店	FAX	0849-31-2791	〒720-0815　福山市野上町 3-12-9
岡山サービスステーション	FAX	086-244-8748	〒700-0975　岡山市今 8-15-21
松江サービス認定店	FAX	0852-22-7779	〒690-0017　松江市西津田 4-5-40　（有）テクピット内
鳥取サービス認定店	FAX	0857-29-1290	〒680-0061　鳥取市立川町 5-240-1

●四国地区			受付　月～金　９：３０～１８：００（土・日・祝・弊社休業日は除く）
高松サービスステーション	FAX	087-861-4841	〒760-0078　高松市今里町 1-16-1
徳島サービス認定店	FAX	088-669-6076	〒770-8023　徳島市勝占町中須 92-1　大松ジョリカ地下１階 103 号
高知サービス認定店	FAX	088-802-3321	〒780-0051　高知市愛宕町 3-12-13　晃栄ビル１Ｆ
松山サービス認定店	FAX	089-951-6270	〒791-8067　松山市古三津 5-10-35　商船ビル１Ｆ

●九州地区			受付　月～金　９：３０～１８：００（土・日・祝・弊社休業日は除く） ☆拠点は、土曜も受付 ９：３０～１２：００、１３：００～１８：００（弊社休業日は除く）
☆福岡サービスステーション	FAX	092-412-7460	〒812-0016　福岡市博多区博多駅南 2-12-3
博多サービス認定店	FAX	092-461-1643	〒812-0006　福岡市博多区上牟田 2-6-7
長崎サービス認定店	FAX	095-849-4606	〒852-8145　長崎市昭和１丁目 12-10　クリスタルハイツ平野
熊本サービス認定店	FAX	096-331-3323	〒862-0918　熊本市花立５丁目 14-17
大分サービス認定店	FAX	097-549-2420	〒870-0851　大分市大石町５丁目 1-1
北九州サービスステーション	FAX	093-951-1748	〒802-0011　北九州市小倉北区重住 3-1-20
鹿児島サービスステーション	FAX	099-224-7692	〒892-0841　鹿児島市照国町 3-21　第二大見ビル２Ｆ
宮崎サービス認定店	FAX	0985-27-3136	〒880-0821　宮崎市浮城町 98-1

●沖縄地区（沖縄県のみ）			受付　月～金　９：３０～１８：００（土・日・祝・弊社休業日は除く）
沖縄サービスステーション	TEL	098-879-1910	〒901-2122　浦添市勢理客 4-18-1　トヨタマイカーセンター３Ｆ
	FAX	098-879-1352	

平成１６年８月現在

VOL. 010

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか？

・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
・電源コードにさけめやひび割れがある。
・電気が入ったり切れたりする。
・本体から異常な音、熱、臭いがする。

故障や事故防止のため、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、『保証とアフターサービス』（P.93)をお読みのうえ、修理受付センター（裏表紙）に点検をご依頼ください。

K026_Ja

ご相談窓口　・　修理窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。
なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名 ② ご購入日 ③ 故障症状を具体的に、ご連絡ください。

●パイオニアホームページ　：お客様サポート　http://www.pioneer.co.jp/support/index.html
（商品についてよくあるお問い合わせ・カタログの請求・メールマガジン登録のご案内など）

<下記窓口へのお問い合わせの時のご注意>市外局番「0070」で始まるフリーフォン及び「0120」で始まるフリーダイヤルは、ＰＨＳ、携帯電話などからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHS などからご利用可能ですが、通話料がかかります。

商品のご購入や取り扱いについてのご相談窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付　月曜～金曜 ９：３０～１７：００、土曜・日曜・祝日 ９：３０～１２：００、１３：００～１７：００ （弊社休業日は除く）

●家庭用オーディオ／ビジュアル商品のご相談窓口およびカタログのご請求窓口　フリーフォン ００７０－８００－８１８１－２２
一般電話　【一般電話】０３－５４９６－２９８６
●ファックス受付　０３－３４９０－５７１８

部品のご購入についてのご相談窓口

●部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入については、部品受注センターへお問い合わせください。

部品受注センター

受付　月曜～金曜 ９：３０～１８：００、土曜・日曜・祝日 ９：３０～１２：００、１３：００～１７：００ （弊社休業日は除く）

電話（フリーダイヤル）０１２０－５－８１０９５　ファックス（フリーダイヤル）０１２０－５－８１０９６
一般電話　０５３８－４３－１１６１

修理についてのご相談窓口

●お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合は、修理受付センターへ（沖縄の方は、沖縄サービスステーションへ）

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付　月曜～金曜 ９：３０～２０：００、土曜・日曜・祝日 ９：３０～１２：００、１３：００～１８：００ （弊社休業日は除く）

電話（フリーダイヤル）０１２０－５－８１０２８（ゴーパイオニア）　ファックス（フリーダイヤル）０１２０－５－８１０２９
一般電話　０３－５４９６－２０２３

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付　月曜～金曜 ９：３０～１８：００ （土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

一般電話　０９８－８７９－１９１０　ファックス　０９８－８７９－１３５２

ＶＯＬ．０１０

パイオニア株式会社　〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<04I00001>
<VRA1243-A>

04/09 U